ファーストステップガイド

Microsoft Windows 98

本製品は、新規ご購入ハードウェアの添付品です

IS IT GENUINE? If you believe this certificate or the software you obtained with your system is not legally licensed and/or may be counterfeit, please email Microsoft at piracy@microsoft.com.

D

Microsoft

X03-66598

Certificate of Authenticity

Product Key

Q742V-48MBR-926TF-CK27D-WW2B3

728268073

ファースト ステップ ガイド

Microsoft® Windows® 98

Microsoft® Windows® 98 Operating System

Microsoft Corporation

ご注意

1. このソフトウェアの著作権は、米国 Microsoft Corporation にあります。
2. このソフトウェアおよびマニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することはできません。
3. ソフトウェアは、コンピュータ 1 台につき 1 セット購入が原則となっております。
4. このソフトウェアおよびマニュアルは、本製品の使用許諾契約書のもとでのみ使用することができます。
5. このソフトウェアおよびマニュアルを運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。
6. マイクロソフトは、このマニュアルに記載される内容に関し、特許、特許申請、商標、著作権、またはその他の無体財産権を有する場合があります。このマニュアルは、マイクロソフトの書面による明示的な許諾がある場合を除き、これらの特許、商標、著作権、またはその他の無体財産権に関する権利をお客様に許諾するものではありません。
7. このソフトウェアの仕様、およびマニュアルに記載されている事柄は、将来予告なしに変更することがあります。

MS 明朝体および MS ゴシック体は、リョービ イマジクス株式会社の書体を基にデザインされています。

MS-IME 98 の辞書作成に際しては、稲永紘之先生 (九州芸術工科大学) ならびに読売新聞社のご協力をいただきました。

このマニュアルは、Microsoft Word for Windows を使用して製作しました。

OEM メーカーに対する Microsoft 製品のライセンス供与は、米国 Microsoft Corporation が全額出資の子会社である Microsoft Licensing Inc. が行っています。

Printed in “Korea”

By “Jeong Moon Information CO., LTD.”

目次

キーボード対応表

このマニュアルでは、キーの操作を説明するときに、どの機種のキーボードにも対応する一般的なキー表記を採用しています。このようなキー表記のことをジェネリック キー表記といいます。実際のキーボードのキーの表示がジェネリック キー表記と異なる場合は、次のキーボード対応表に従って、キーの読み替えを行ってください。

ジェネリック キー表記	NEC PC-9800 シリーズ 98NOTE	106/109 日本語	IBM PS/55 5576-002/003	IBM PS/55 5576-001
Esc	[ESC]	[Esc]	[Esc]	[Esc]
Tab	[TAB]	[Tab ↹]	[↹]	[↹]
Ctrl	[CTRL]	[Ctrl]	[Ctrl]	[Ctrl]
CapsLock	[CAPS]	[⇧ Shift] + [Caps Lock 英数]	[⇧] + [Caps Lock 英数]	[前面キー] + [英数]
NumLock	[HOME CLR] *1	[Num Lock]	[⇧] + [NumLk ScrLk]	[⇧] + [文章 リスト ScrLk]
ScrollLock	[vf･5]*1	[Scroll Lock]	[NumLk ScrLk]	[文章 リスト ScrLk]
Pause		[Pause]	[Pause]	[Pause]
Shift	[SHIFT]*2	[⇧ Shift]	[⇧]	[⇧]
Alt	[GRPH]	[Alt]	[前面キー]	[前面キー]
Space	[スペース]	[ ]	[スペース]	[スペース]
Enter	[↵]	[Enter ↵]	[Enter 改行]	[改行 ↵]
BackSpace	[BS]	[Back space]	[後退]	[後退]
Ins	[INS]	[Insert]	[挿入]	[挿入]
Del	[DEL]	[Delete]	[削除]	[削除]
Home	[HOME CLR]	[Home]	[Home]	[↖]
End	[HELP]	[End]	[End]	[ページ 呼出し ↙]
PageDown	[ROLL UP]	[Page Down]	[次ページ]	[次ページ]
PageUp	[ROLL DOWN]	[Page Up]	[前ページ]	[前ページ]

*1 ユーザー補助機能の使用時のキー設定です。

*2 ユーザー補助機能で、ショートカット キーを使って固定キーを有効にする場合は、[NFER] キーになります。

ジェネリック キー表記	101/104 英語	AX 日本語	東芝 ノートブック	東芝 デスクトップ
Esc	[Esc]	[Esc]	[Esc]	[Esc]
Tab	[Tab ⇆]	[Tab]	[⇆]	[Tab ⇆]
Ctrl	[Ctrl]	[Ctrl]	[Ctrl]	[Ctrl]
CapsLock	[Caps Lock]	[Caps Lock]	[Caps Lock]	[Caps Lock]
NumLock	[Num Lock]	[Num Lock]	[Num Lock]	[Num Lock]
ScrollLock	[Scroll Lock]	[Scroll Lock]	[Scroll Lock]	[Scroll Lock]
Pause	[Pause]	[Pause]	[Pause]	[Pause]
Shift	[⇧ Shift]	[Shift]	[⇧ Shift]	[⇧ Shift]
Alt	[Alt]	[Alt]	[Alt]	[Alt]
Space	[　]	[　]	[　][*3]	[　][*3]
Enter	[Enter ↵]	[Enter]	[Enter ↵]	[Enter ↵]
BackSpace	[Backspace]	[Back space]	[⇐]	[←]
Ins	[Insert]	[Insert]	[Ins]	[Insert]
Del	[Delete]	[Delete]	[Del]	[Delete]
Home	[Home]	[Home]	[Home]	[Home]
End	[End]	[End]	[End]	[End]
PageDown	[Page Down]	[Page Down]	[PgDn]	[Page Down]
PageUp	[Page Up]	[Page Up]	[PgDn]	[Page Up]

*3 漢字キーがオフのときは、Space キーの役割をします。

ジェネリック キー表記	NEC PC-9800シリーズ 98NOTE	106/109 日本語	IBM PS/55 5576-002/003	IBM PS/55 5576-001
Ctrl + Break	[STOP]	[Ctrl] + [Pause]	[Ctrl] + [Pause]	[Ctrl] + [Pause]
PrintScreen	[COPY]	[Print Screen]	[ページ 印刷]	[ページ 印刷]
↑	[↑]	[↑]	[↑]	[↑]
↓	[↓]	[↓]	[↓]	[↓]
←	[←]	[←]	[←]	[←]
→	[→]	[→]	[→]	[→]
F1	[f･1]	[F1]	[F1]	[F1]
F2	[f･2]	[F2]	[F2]	[F2]
F3	[f･3]	[F3]	[F3]	[F3]
F4	[f･4]	[F4]	[F4]	[F4]
F5	[f･5]	[F5]	[F5]	[F5]
F6	[f･6]	[F6]	[F6]	[F6]
F7	[f･7]	[F7]	[F7]	[F7]
F8	[f･8]	[F8]	[F8]	[F8]
F9	[f･9]	[F9]	[F9]	[F9]
F10	[f･10]	[F10]	[F10]	[F10]
F11	[vf･1] または [GRPH] + [f･1]	[F11]	[F11]	[F11]
F12	[vf･2] または [GRPH] + [f･2]	[F12]	[F12]	[F12]
漢字	[XFER] または [CTRL] + [XFER]	[Alt] + [半角/ 全角]	[⇧] + [漢字 カタカナ]	[漢字]
変換	[スペース] または [XFER]	[前候補 変換(次候補)] または [ ]	[前候補 変換(次候補)] または [スペース]	[前候補 変換(次候補)] または [スペース]
無変換	[NFER]	[無変換]	[無変換]	[無変換]
カナ	[カナ]	[Ctrl] + [⇧ Shift] + [カタカナ ひらがな] *4	[Ctrl] + [漢字 カタカナ]	[Ctrl] + [カタカナ]

*4 標準では、[106 日本語 (A01) キーボード (Ctrl + 英数)] がインストールされます。その場合は、[Ctrl] + [英数] になります。

ジェネリック キー表記	101/104 英語	AX 日本語	東芝 ノートブック	東芝 デスクトップ
Ctrl + Break	[Ctrl] + [Pause]	[Ctrl] + [Pause]	[Ctrl] + [Break]	[Ctrl] + [Break]
PrintScreen	[Print Screen]	[Print Screen]	[PrtSc]	[Print Screen]
↑	[↑]	[↑]	[↑]	[↑]
↓	[↓]	[↓]	[↓]	[↓]
←	[←]	[←]	[←]	[←]
→	[→]	[→]	[→]	[→]
F1	[F1]	[F1]	[F1]	[F1]
F2	[F2]	[F2]	[F2]	[F2]
F3	[F3]	[F3]	[F3]	[F3]
F4	[F4]	[F4]	[F4]	[F4]
F5	[F5]	[F5]	[F5]	[F5]
F6	[F6]	[F6]	[F6]	[F6]
F7	[F7]	[F7]	[F7]	[F7]
F8	[F8]	[F8]	[F8]	[F8]
F9	[F9]	[F9]	[F9]	[F9]
F10	[F10]	[F10]	[F10]	[F10]
F11	[F11]	[F11]	[F11]	[F11]
F12	[F12]	[F12]	[F12]	[F12]
漢字	[Alt] + [~ 、]	[漢字]	[漢字]	[漢字]
変換	[ ]	[変換]	[ ][*5]	[ ][*5]
無変換		[無変換]		
カナ	[Shift] + [Ctrl] + [Caps Lock]	[Ctrl] + [Shift] + [英数カナ]	[カナ]	[カナ]

*5 漢字キーがオンのときは、変換キーの役割をします。

このマニュアルについて

このマニュアルでは、Microsoft® Windows® 98 Operating System (以下 Windows) の概要を紹介し、Windows 98 をセットアップして、すぐに使用する方法について説明します。Windows 98 をインストールする方法のほか、デスクトップの使い方や新しい機能についても説明します。また、ネットワークへの接続などの高度な機能や、よく寄せられる質問とその回答を紹介します。

このマニュアルの使い方

このマニュアルの内容は、Windows 98 のようなオペレーティング システムを既に使用しているユーザーにも、初めて使うユーザーにも役立ちます。このマニュアルは、最初から順に読むことも、各章の最初にある内容の一覧から必要なトピックを探すこともできます。また、索引で目的の語句を探して必要な情報を直接参照することもできます。

このマニュアルの使い方については、次の表を参考にしてください。

目的	参照する箇所
コンピュータを初めて使う	「付録A　マウスの使い方」
	「第3章　デスクトップの使い方」
Windows 98 を初めて使う	「第1章　はじめに」
	「第2章　Windows 98 のインストール」
	「第3章　デスクトップの使い方」
	「第4章　デスクトップの設定変更」
Windows 98 をインストールする	「第2章　Windows 98 のインストール」
インターネットを初めて使う	「付録C　インターネットの基礎知識」
	「第1章　はじめに」
デスクトップを独自に設定する	「第4章　デスクトップの設定変更」
システムを適切に設定する	「第5章　高度な機能」

表記規則

Windows 98 を使用して作業を行うには、通常、いくつかの方法があります。たとえば、ファイルをコピーするには、以下の方法があります。

- [編集] メニューの [コピー] をクリックします。
- ツール バーの [コピー] ボタンをクリックします。
- マウスの右ボタンでファイルをドラッグします。

このマニュアルでは、簡単で一貫した手順を示すため、メニューを使う方法で説明します。次の表は、このマニュアルで使われるその他の表記規則を示しています。

表記	説明
角かっこ ([ ]) で囲まれた文字列	画面上に表示されるメニューやボタンなどの名前です。
太字の文字列	用語集にある用語です。
ダブルクリック	マウスの第 1 ボタン (通常は左ボタン) をすばやく 2 回クリックすることです。シングルクリック オプションを使用している場合は、ダブルクリックするように説明されていても、1 回だけクリックします。

次の表は、文中の記号と、欄外のアイコンを示しています。

記号とアイコン	説明
▶	操作手順の見出しを示します。
	追加情報の参照先を示します。

Windows の外観や動作の違い

Windows 98 の設定は独自に変更できるので、このマニュアルの図と実際の表示が多少異なる場合があります。また、操作を行うためにシングルクリックとダブルクリックのどちらを使うかなど、設定により Windows 98 の動作が多少異なる場合もあります。

このマニュアルや Windows のヘルプは、ユーザーが右ききであることを前提として書かれています。左ききの方の場合は、マウスの左右のボタンの役割を取り替えることができます。詳細については、Windows をセットアップした後に、Windows のヘルプの [キーワード] タブで「マウス, ボタンの役割を取り替える」を検索し、説明を参照してください。

第 1 章
はじめに



Microsoft® Windows® 98 Operating System (以下 Windows) へようこそ。Windows での作業は、今まで以上に楽しく快適になりました。Windows 98 では、どこからでも簡単に World Wide Web にアクセスできます。デスクトップ、タスク バー、および [スタート] メニューの機能が強化され、ショートカットやプログラムをすばやく開くことができます。新しい機能は、高速かつ効率的に作業するのに役立ちます。また、Windows 98 の新しいデザインにより、従来の Windows よりも自由に設定を変更できるようになり、使いやすくなりました。

この章の内容

Windows 98 の概要

Windows は今まで以上に使いやすくなり、信頼性や楽しさも向上しています。ここでは、Windows 98 の特長について説明します。これらの機能などの詳細については、後の「以前から Windows を使っている場合」を参照してください。

操作性の向上

1 回クリックするだけでファイルを開けるデスクトップのオプションや、すべてのウィンドウに追加された [戻る] および [進む] の 2 つのブラウズ ボタンにより、コンピュータにある項目を見るのが簡単になりました。また、1 台のコンピュータで複数のモニタを使用できるようになったので、作業領域を拡大できます。USB (Universal Serial Bus) 規格のサポートにより、新しいハードウェアを簡単にインストールできるようになったので、新しいハードウェアを接続しても、コンピュータを再起動せずにすぐに使用できます。Windows 98 では、デジタル カメラなどのデジタル画像デバイスを使用することもできます。

信頼性の向上

マイクロソフトの Web サイトにアクセスして、よく寄せられる質問の回答を探したり、最新のファイルを入手して Windows を最新の状態に保ったりすることができます。Windows 98 のツールを使うと、ハード ディスクやシステム ファイルを定期的に検査できるだけでなく、問題を自動的に解決できる場合もあります。トラブルシューティングと診断ツールのワトソン博士は、コンピュータの問題を解決するのに役立ちます。

高速化

Windows やプログラムをさらに速く起動できます。メンテナンス ウィザードを使うと、コンピュータの速度と効率を簡単に向上できます。コンピュータによっては、電源の管理機能により、コンピュータをシャットダウンして再起動する代わりに休止状態にしておくことができるので、コンピュータをすぐに使用できる状態に戻せます。また、FAT32 ファイル システムに変換すると、ファイルを効率的に保存し、ハード ディスクの領域を節約することができます。

Web との本格的な統合

World Wide Web がさらに使いやすくなります。インターネット接続ウィザードを使うと、簡単な操作で Web に接続できます。Web スタイルの Active Desktop™ を使うと、どのウィンドウでも Web を表示できるだけでなく、気に入った Web ページをデスクトップの壁紙にすることもできます。チャンネルの機能により、有名なコンテンツ プロバイダの Web サイトを購読できます。また、次のような便利なインターネット用ツールも準備しています。

- Microsoft® FrontPage Express を使用して、独自の Web ページを作成することができます。
- Microsoft® Outlook™ Express では、電子メールを送信したり、インターネットのニュースグループにメッセージを投稿したりすることができます。
- Microsoft® NetMeeting™ では、インターネット経由でドキュメントを共有して共同で作業したり、会議を開催したりすることができます。
- Microsoft® NetShow™ では、インターネット経由でライブの動画や音声を再生できます。

エンターテイメント機能の充実

DVD とデジタル オーディオのサポートにより、高品質のデジタル ムービーやデジタル オーディオをコンピュータで再生できます。

デスクトップ テーマを使うと、デスクトップの外観やサウンドを大きく変更できます。Windows 98 には、いくつかのテーマが用意されています。各デスクトップ テーマには、独自の壁紙、スクリーン セーバー、3D アイコン、サウンド、フォント、配色、およびマウス ポインタが含まれています。

情報の探し方

Windows の使用経験の有無にかかわらず、Windows 98 を最大限に活用するには、以下の情報源が役立ちます。

Windows 98 に含まれる情報源

特定の機能や操作手順についてわからないことがある場合や、概要を知りたい場合は、Windows 98 に含まれる以下の情報源を参照してください。

オンライン学習プログラム：『Windows 98 ツアー』

コンピュータや Windows を既に使用している場合でも、対話型学習プログラムの『Windows 98 ツアー』を使用し、Windows 98 の使い方を学習できます。

注：　『Windows 98 ツアー』は、Windows 98 に含まれていないことがあります。コンピュータの製造元によって、『Windows 98 ツアー』が削除、変更、または置き換えられていることがあります。

コンピュータを初めて使う場合は、マウス、キーボード、およびデスクトップの基本的な使い方が説明されている「コンピュータ入門」から始めてください。コンピュータの使用経験はあってもWindows 95やWindows 98に慣れていない場合は、「Windows 98の概要」から始めてください。Windows 95を使用していた場合は、Windows 98の新機能について紹介されている「新機能」が役に立ちます。Microsoft Pressのトレーニング教材やWebサイトについては、「Windows 98をより詳しく知りたい方へ」を参照してください。

注：　以下の操作手順は、マウスの操作方法を理解していることを前提としています。マウスの使い方については、「付録A　マウスの使い方」を参照してください。

▶ **オンライン学習プログラムの『Windows 98 ツアー』を起動するには**

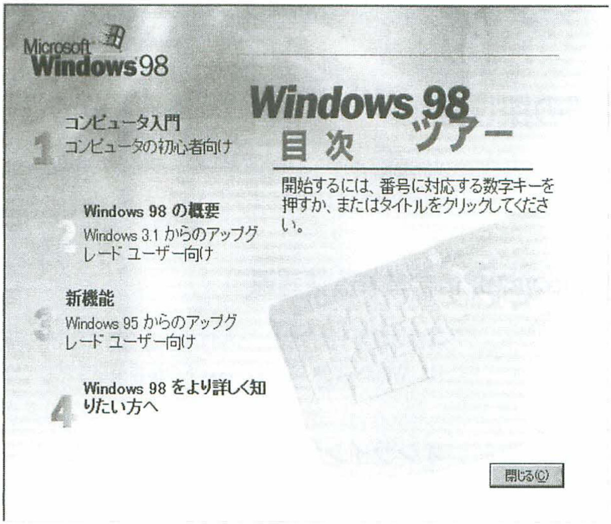


1. [スタート] ボタンをクリックし、[ファイル名を指定して実行] をクリックします。

   [ファイル名を指定して実行] ダイアログ ボックスが表示されます。

2. [名前] ボックスに「tour98」と入力し、[OK] をクリックします。

   『Windows 98 ツアー』の目次が表示されます。



3. 目的の項目をクリックします。

   選択した項目の説明が開始されます。

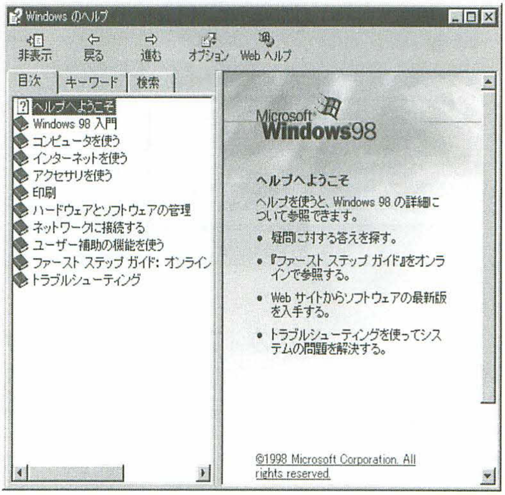
Windows のヘルプ

Windows のヘルプは、Windows 98 の主要な情報源です。必要なときに [スタート] ボタンから表示できます。ヘルプには、プリンタの設定やインターネットへの接続など、さまざまな作業を行う方法について説明されています。また、このマニュアルをオンライン形式にしたドキュメント、トラブルシューティング、および Web ベースの資料へのリンクが含まれています。

▶ Windows のヘルプを開くには

- [スタート] ボタンをクリックし、[ヘルプ] をクリックします。

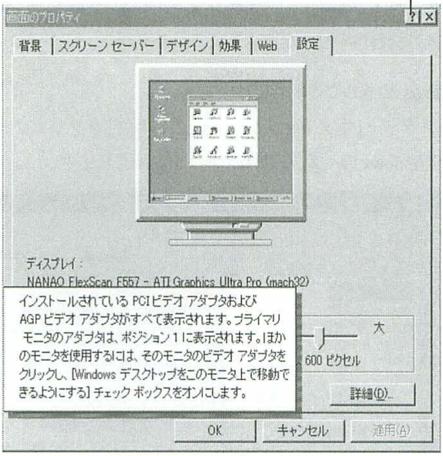
  [Windows のヘルプ] ウィンドウが表示されます。



それぞれのタブを使用して、異なる方法で情報を探すことができます。トピックを探すには [目次] タブ、キーワードで検索するには [キーワード] タブ、テキストを検索するには [検索] タブを使います。

ヘルプを表示するには、ダイアログ ボックスのタイトル バーにある [?] ボタンをクリックし、ダイアログ ボックスの目的の項目をクリックする方法もあります。

ダイアログ ボックスの各項目の説明を表示するときにクリックします。



オンライン形式の『ファースト ステップ ガイド』

Windows のヘルプの [目次] タブから、このマニュアルをオンライン形式で利用できます。

README ドキュメント

README ドキュメントには、このマニュアルおよびヘルプには含まれていない最新情報が記載されています。

▶ README ドキュメントを表示するには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[ファイル名を指定して実行] をクリックします。
   [ファイル名を指定して実行] ダイアログ ボックスが表示されます。
2. [名前] ボックスに「readme.htm」と入力し、[OK] をクリックします。
   README ドキュメントのページが表示されます。

トラブルシューティング

問題が発生した場合は、トラブルシューティングを使います。Windows 98 のトラブルシューティングは、コンピュータに関するよくある問題を幅広く扱っています。たとえば、新しいプリンタを正しく設定できない場合は、印刷に関するトラブルシューティングを使用し、手順を1つずつ実行しながら問題を解決することができます。トラブルシューティングは Windows のヘルプから利用できます。

その他の情報源

マイクロソフトでは、Windows 98 についてさらに詳しい情報も提供しています。

Web サイトにアクセスするには、コンピュータをインターネットに接続しなければなりません。インターネットへの接続の詳細については、「第 5 章　高度な機能」の「インターネット接続を設定する」を参照してください。

Windows 98 の Web サイト

Windows 98 の概要については、次の Windows 98 の Web サイトを参照してください。

`http://www.microsoft.com/japan/win98/`

サポート オンラインの Web サイト

Windows 98 についての技術的な質問に対する回答を探すには、サポート オンラインの Web サイトを使います。このサイトでサポート技術情報などの資料が入手できますので、次の Web サイトを参照してください。Windows のヘルプの [Web ヘルプ] ボタンをクリックして接続することもできます。

`http://www.microsoft.com/japan/support/`

『ハードウェア互換性リスト (HCL)』

Windows 98 に対応しているハードウェアの一覧については、次の Web サイトを参照してください。

`http://www.microsoft.com/japan/hwtest/hcl/`

NEC PC-9800 シリーズのコンピュータを使用している場合は、次の Web サイトを参照してください。

`http://www.microsoft.com/japan/win98/thl98/`

Microsoft Press の書籍とトレーニング キット

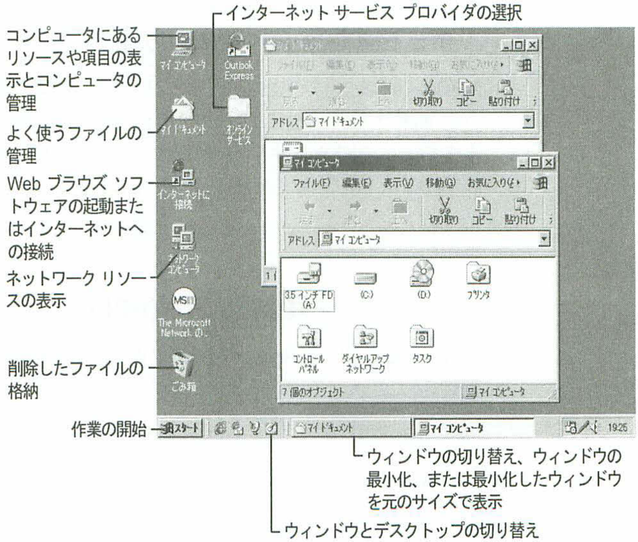
Microsoft Press の書籍やトレーニング キットには、Windows の関連製品を最大限に活用するための、一般ユーザー、技術者、およびネットワーク管理者用のさまざまな情報が収録されています。Microsoft Press から、Windows 98 トレーニング用の参考資料を入手できます。

Microsoft Press の書籍およびトレーニング キット、またはその他のトレーニング用の情報源の詳細については、次の Microsoft Press の Web サイトを参照してください。

`http://www.microsoft.com/japan/info/press/`

初めて Windows を使う場合

初めて Windows を使う場合でも、操作を開始するのは簡単です。次の図は、Windows 98 のデスクトップの基本要素を示しています。デスクトップとは、画面に表示される作業領域のことです。デスクトップは、プログラムの起動、ファイルのコピー、インターネットへの接続、電子メールの表示など、あらゆる作業に使います。デスクトップの表示は、使用するコンピュータでの Windows 98 の設定によって異なります。



Windows 98 には、『Windows 98 ツアー』というオンライン学習プログラムが含まれています。このプログラムを使うと、デスクトップの使い方などの Windows の基礎を学習できます。オンライン学習プログラムの詳細については、前の「Windows 98 に含まれる情報源」を参照してください。

Windows 98 を使っているうちに、作業の習慣や好みに合わせてデスクトップの設定を変更したくなるかもしれません。デスクトップの操作の詳細については、「第3章　デスクトップの使い方」を参照してください。デスクトップの設定の詳細については、「第4章　デスクトップの設定変更」を参照してください。

以前から Windows を使っている場合

以前のバージョンの Windows を使用していた場合は、いくつかの基本要素が変更されていることがすぐにわかるでしょう。

Windows 95 からの変更点

Windows 95 を使用していた場合は、Windows 98 への移行は簡単です。Windows 98 では、Windows 95 の外観とデザインが洗練され、作業しやすくなりました。また、新しいインターフェイスによって、今までよりもすばやくインターネットにアクセスできます。

Windows 98 の機能の詳細については、Windows のヘルプを参照してください。

さらに簡単になったインターネットへのアクセス

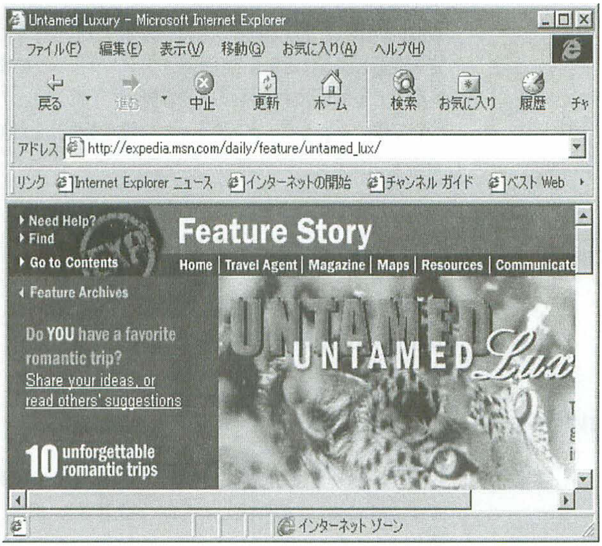
Windows 98 では、インターネットへの接続に必要なツールがすべて揃っているため、インターネットに簡単に接続できます。

- **インターネットにすばやく接続する**

  まだコンピュータをインターネットに接続していない場合は、デスクトップに [インターネットに接続] アイコンが表示されます。アイコンをダブルクリックすると、インターネット接続ウィザードが起動します。ウィザードに表示される指示に従って**インターネット サービス プロバイダ (ISP)** を選択し、必要なソフトウェアをインストールすることができます。

- **最新技術を使ってインターネットの Web ページを見る**

  マルチメディアや ActiveX® を完全にサポートしたコンテンツ、およびその他のインタラクティブなコンテンツなど、World Wide Web で利用される高度な技術を体験できます。



- **いろいろな場所からインターネット アドレスを入力する**

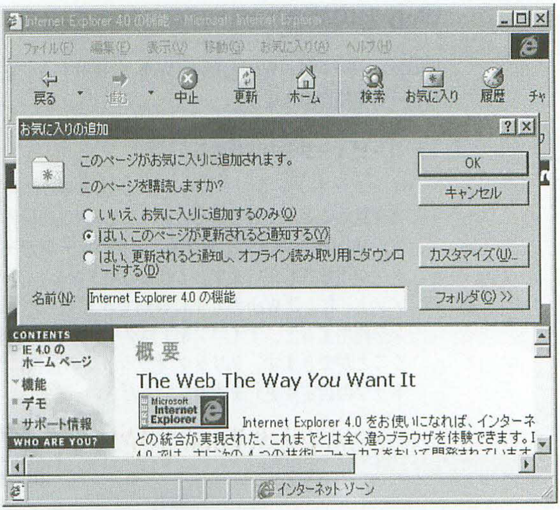
  アドレス バーにアドレスを入力するだけで、Windows 98 のあらゆるウィンドウやタスク バーからインターネットに接続できます。

- **Active Desktop で Web ページを表示する**

  Web ページやその他の HTML ドキュメントを壁紙として使用して、デスクトップの設定を変更できます。

- **お気に入りの Web サイトを購読する**

  お気に入りの Web サイトを購読すると、一定の間隔でサイトを自動的にチェックしたり、サイトが更新されたときに通知を受けたりするようにスケジュールを設定することができます。また、購読している Web ページをコンピュータに自動的にダウンロードすることもできます。お気に入りの Web サイトを購読すると、ダウンロード、接続時間、Web サーバーの混雑などにわずらわされることが少なくなります。デスクトップに Web コンテンツを追加する方法については、「第 4 章　デスクトップの設定変更」を参照してください。



- **チャンネルを使用して最新の Web コンテンツを受信する**

  チャンネルを使うと、世界の主要な娯楽やビジネスのコンテンツ プロバイダによって提供されるコンテンツを見ることができます。チャンネルとは、Web から直接ユーザーのコンピュータにコンテンツを配信する Web サイトのことです。

- **オフライン表示で時間と料金を節約する**

  インターネットに接続しているときにオフライン作業を選択すると、現在の Web ページをコンピュータに一時的に保存することができます。インターネットとの接続を切断しても、保存されたコンテンツは後で時間のあるときに読むことができるため、インターネットへの接続料金を節約できます。

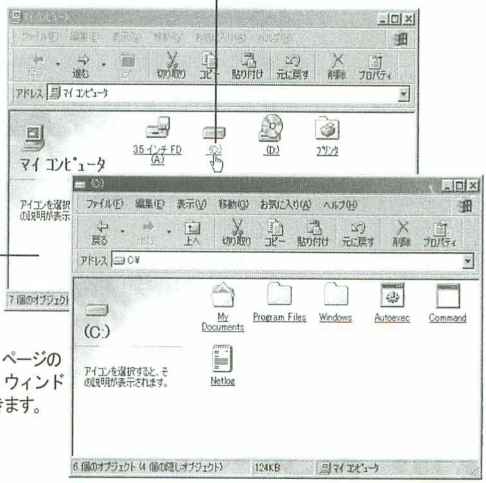
Web との統合

Windows 98 では、World Wide Web を利用するときと同じように、簡単にコンピュータを操作できます。

■ コンピュータの内容を見る

インターネットでネットサーフィンをするのと同じように、コンピュータの内容を見ることができるようになりました (この操作を "ブラウズする" といいます)。Windows 98 では、各ウィンドウのツール バーに [進む] ボタンと [戻る] ボタンが用意されています。これらのボタンをクリックして、フォルダ、ドキュメント、および Web サイトに移動できます。また、シングルクリック オプションを使用すると、アイコンを 1 回クリックするだけでファイルやフォルダを開くことができます。クリック オプションの選択については、「第 4 章　デスクトップの設定変更」を参照してください。

リンクを 1 回クリックすれば、選択した項目の内容を見ることができます。



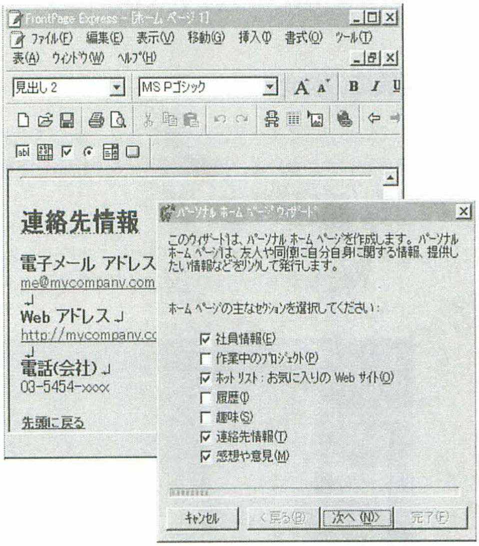
ウィンドウを Web ページの形式で表示すると、ウィンドウの背景を表示できます。

■ Web ページをウィンドウの背景として使う

Web ページやその他の HTML ドキュメントを個別のウィンドウの背景として使うと、インターネットまたはイントラネットの Web サイトへのリンクを設定して、作業領域をさらに機能的にすることができます。たとえば、職場の同僚と同じ Web ページをフォルダの背景として使用し、この背景のフォルダに共有ドキュメント、グループの連絡事項、およびその他の Web ページを置くようにすると、ファイルを管理しやすくなります。

■ **独自の Web ページを作成する**

FrontPage Express は、HTML 編集プログラムです。FrontPage Express では、組み込みのテンプレートを使用して、独自のWeb ページを簡単に作成できます。



さらに使いやすくなったデスクトップ

機能が強化されたWindows 98のデスクトップは、日常の作業の効率化と、インターネットとの統合を可能にするように設計されています。

■ **タスク バーからプログラムをすばやく開く**

タスク バーには、独自に設定できるツール バーを複数追加できるようになり、1回クリックするだけですばやく Web やデスクトップに移動できます。たとえば、タスク バーのクイック起動ツール バーを使うと、[Internet Explorer] ウィンドウを開いたり、電子メールを読んだりすることができます。アドレス ツール バーを追加すると、アドレスを入力するだけで Web ページにすばやく移動できます。[デスクトップの表示] ボタンをクリックすると、ウィンドウとデスクトップを簡単に切り替えることができます。



デスクトップとウィンドウの表示を切り替えるには、[デスクトップの表示] ボタンをクリックします。

■ **お気に入りのファイルや Web ページを簡単な操作で開く**

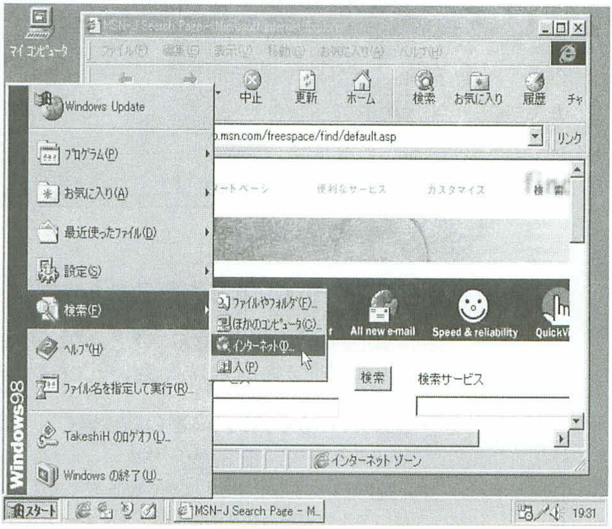
[スタート] メニューに追加された [お気に入り] フォルダを使うと、頻繁に使う Web サイト、ドキュメントやフォルダ、またはネットワーク上の別のコンピュータにすばやくアクセスできます。

検索機能の強化

使用しているコンピュータ、ネットワーク、またはインターネットなど、情報がどこにあるかにかかわらず、必要なファイルや情報を簡単に見つけることができます。

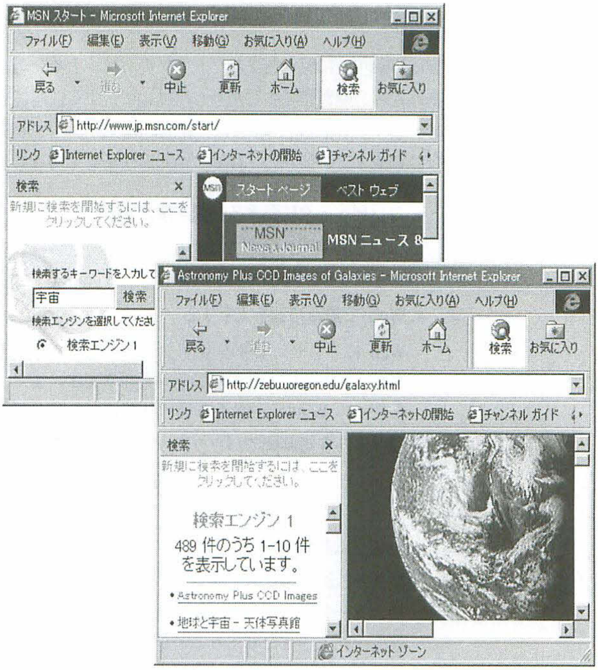
■ **必要な情報を検索する**

検索機能が強化され、使用しているコンピュータやほかのコンピュータ上のファイルを検索するだけでなく、インターネット上のコンテンツを検索できるようになりました。



■ **すべてのウィンドウでインターネット検索エンジンを使う**

Web ページの検索と表示を 1 つのウィンドウで行うことができます。検索エクスプローラ バーを表示すると、ウィンドウは 2 つのフレームに分割されます。左側のフレームには、常に現在の検索エンジンと検索結果のリンクが表示されます。左側のフレームのリンクをクリックすると、リンク先のページが右側のフレームに表示されます。左側のフレームには、常に検索エンジンが表示されているので、検索エンジンに戻るために [戻る] ボタンをクリックする必要はありません。



さらに楽しめるマルチメディア機能

Windows 98 では、マルチメディアの楽しい機能を簡単に利用できます。ビデオ、オーディオ、およびアニメーション メディアの再生は、より高速かつ高品質になります。Intel® MMX® テクノロジがサポートされ、最新の技術とプログラミングを使ったマルチメディアを体験できます。

- **DVD 技術を使用してムービーを再生する**

  Windows 98 は、最新世代のコンパクト ディスクである高密度 DVD ドライブをサポートしています。DVD ディスクは、長編の映画を高品質な画像で、音声と共に収録できます。また、DVD ドライブでは、音楽用ディスクや、その他のマルチメディア CD を再生することもできます。

- **ライブ メディアを Web から受信する**

  コンサートや宇宙飛行士の活動などの魅力的なイベントをリアルタイムで体験できます。Windows 98 では、生の映像や音声を Web から受信できます。NetShow は、インターネット、LAN、および企業内のイントラネットを介してライブ マルチメディアを簡単に受信できる強力なプログラムです。

信頼性の向上

Windows 98 に組み込まれたトラブルシューティングを使うと、わからないことがあったり、問題が発生したりした場合に、すぐに回答や対処方法を見つけることができます。Windows 98 には、Windows のヘルプ、README ドキュメント、およびこのガイドのほかに、役立つ情報源が新しく用意されています。

- **コンピュータに関する問題を解決する**

  コンピュータに関する問題の診断や解決には、トラブルシューティングを使います。トラブルシューティングは、Windows のヘルプから利用できます。

- **Web で最新情報を入手する**

  Web にアクセスできる場合は、サポート オンラインのサイトを使って、よく寄せられる質問とその回答を検索できます。また、Windows Update のサイトを使って Windows 98 を最新の状態に保つことができます。

- **ファイルを短時間でバックアップする**

  バックアップ ツールは SCSI テープ ドライブをサポートしており、データのバックアップを簡単にすばやく行うことができます。

- **システムを調整する**

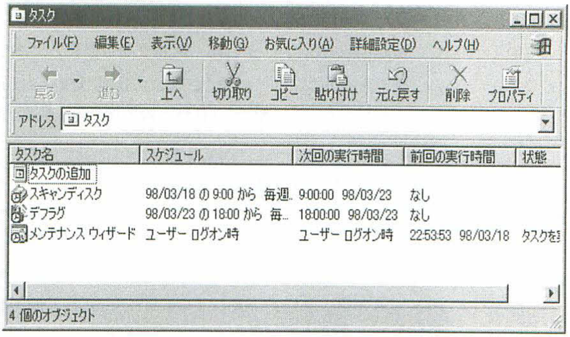
  システムの保守には、メンテナンス ウィザードを使います。ハード ディスクのエラーをチェックしたり、不要なファイルを削除したり、プログラムの実行速度を向上させたりすることができます。また、メンテナンスウィザードでは、コンピュータを自動的に調整する時間を設定できます。

- **ワトソン博士で記録をとる**

  ユーティリティのワトソン博士を使うと、ソフトウェアで問題が発生したときの診断やレポートの作成を簡単に行うことができます。アプリケーションに関する問題が発生した場合、ワトソン博士により自動的にイベントがログに記録されます。

- **作業の実行スケジュールを設定する**

  スケジュールを設定して、ハード ディスクのエラーのチェックやアプリケーションの起動などの作業を自動的に実行することができます。スケジュールを設定すると、Windows 98 を起動するたびに、タスク スケジューラがバックグラウンドで実行されます。



ハードウェアに対応した多くの技術

Windows 98 には、プリンタ、モデム、およびその他のハードウェアの新しいドライバが多数含まれているため、ハードウェアのインストールとセットアップをさらに効率よく実行できます。前に説明した DVD ディスクのサポートに加えて、Windows では次の機能を利用できます。

- **複数のモニタを接続する**

  コンピュータに追加のモニタを接続して、作業領域を広げることができます。特に、複数の作業を同時に進行したい場合に便利です。

- **ハードウェアを簡単に接続する**

  USB (Universal Serial Bus) ポートにハードウェアを接続すると、Windows 98 によって、新しい装置の検出と必要なドライバのインストールが自動的に行われます。コンピュータを再起動する必要もなく、ハードウェアのインストールが簡単になります。

新しいツール

Windows 98 の新しいツールを使うと、手間をかけずにコンピュータの情報を保護したり、個人用の設定を変更したりすることができます。

- **電源の管理機能の OnNow で電力を節約し、ドライブの摩耗を抑える**

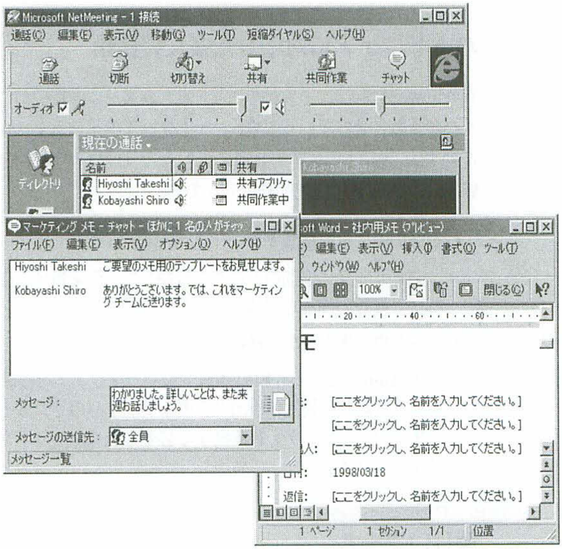
  コンピュータによっては、OnNow (オンナウ) 機能により、電力の節約、ドライブの摩耗の防止、ノイズの軽減を行うことができます。コンピュータを一定時間放置すると、OnNow 機能により、電源は切れていてもすぐに起動できる状態になります。この機能の使い方の詳細については、コンピュータのマニュアルを参照してください。

■ **ユーザー補助オプションを目的に応じて変更する**

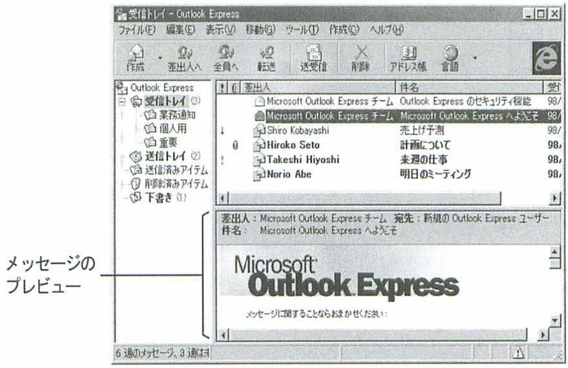
Windows 98 には、ユーザー補助ツールが新たに 2 つ追加されました。ユーザー補助の設定ウィザードを使うと、目的や好みに応じて Windows のオプションを調整できます。Microsoft 拡大鏡を使うと、画面の任意の部分を拡大できます。

通信するための新しい方法

インターネットを利用した通信が今まで以上に簡単になりました。Windows 98 に含まれるインターネット ツールを使うと、電子メールの送信、チャット、およびニュースグループの表示を行うことができます。NetMeeting を使うと、ビデオ会議を開催し、会議の参加者がドキュメントを共有して共同で作業することもできます。

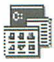


Outlook Express では、テキストだけでなく HTML メッセージも送受信できるので、Web ページのようにリンクや書式の設定されたメッセージを作成できます。メッセージは 3 つのウィンドウ領域から構成されるウィンドウに表示され、内容をプレビューで確認できます。



Windows 3.1 からの変更点

Windows 98 のデスクトップは、使いやすく、作業を効率的に行うことができます。Windows 98 には多数の新しい機能やアクセサリが付属しています。また、作業領域を独自に設定したり、新しいハードウェアをセットアップしたりするのが簡単になりました。



プログラム マネージャ

[ファイル名を指定して実行] ダイアログ ボックスで「progman」と入力すると、プログラム マネージャを実行できます。

Windows の大部分の作業を始める場所が、プログラム マネージャの代わりにデスクトップと [スタート] ボタンになりました。[スタート] ボタンを使うと、複数のアプリケーションが開いていても、プログラムの起動、ドキュメントの表示、システムの設定の変更、ヘルプの参照、および項目の検索を必要なときに行うことができます。

[ファイル名を指定して実行] コマンド

プログラムを起動したり、フォルダを開いたり、ネットワーク リソース (資源) に接続したりするには、Windows 3.1 の場合と同じように、[ファイル名を指定して実行] コマンドを使うこともできます。Windows 98 では、[ファイル名を指定して実行] コマンドは [スタート] メニューにあります。

▶ [ファイル名を指定して実行] コマンドを使うには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[ファイル名を指定して実行] をクリックします。
   [ファイル名を指定して実行] ダイアログ ボックスが表示されます。
2. パスまたはプログラム名を入力し、[OK] をクリックします。



ファイル マネージャ

[ファイル名を指定して実行] ダイアログ ボックスで「winfile」と入力すると、ファイル マネージャを実行できます。

ファイルのコピーや名前の変更などの操作には、ファイル マネージャの代わりに、デスクトップまたは**エクスプローラ**を使います。エクスプローラでは、1 つのウィンドウにすべてのドライブが表示されます。

▶ エクスプローラを開くには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] をポイントします。
2. [エクスプローラ] をクリックします。



コントロール パネル

コントロール パネルでは、アプリケーションやフォントの追加、またはデスクトップの設定変更など、コンピュータのあらゆる設定を変更できます。

▶ コントロール パネルを開くには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントします。
2. [コントロール パネル] をクリックします。



プリント マネージャ

プリンタを設定したり、印刷中のドキュメントの状態を確認したりするには、[プリンタ] フォルダを開きます。

▶ [プリンタ] フォルダを開くには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントします。
2. [プリンタ] をクリックします。



MS-DOS プロンプト

コマンド プロンプトから MS-DOS® ベースのプログラムを起動できます。

▶ [MS-DOS プロンプト] ウィンドウを開くには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] をポイントします。
2. [MS-DOS プロンプト] をクリックします。

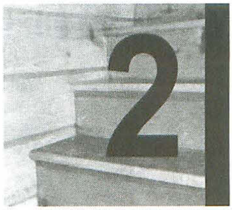
タイトル バーのボタン

タイトル バーの右端にあるウィンドウ制御ボタンのいずれかをクリックすると、Windows 98 で開いているウィンドウを操作できます。

ボタン	名前	用途
	最小化	ウィンドウを最小化します。ウィンドウは最小化されても開いたままで、タスク バーにウィンドウ ボタンとして表示されています。
	最大化	ウィンドウを最大限に拡大します。
	元のサイズに戻す	ウィンドウを元のサイズに戻します。
	閉じる	ウィンドウを閉じます。

第 2 章

Windows 98 のインストール



セットアップ ウィザードを使うと、オペレーティング システムを簡単に変更できます。Microsoft® Windows® 98 Operating System (以下 Windows) のインストールには、以前の Windows からアップグレードする方法と、新しくインストールする方法の 2 とおりがあります。どちらの方法でインストールすればよいかは、使用しているコンピュータの設定によって異なります。

この章の内容

インストールの準備

セットアップを実行するには、Windows 98 の CD-ROM またはフロッピー ディスクを用意するか、Windows 98 のファイルにネットワーク経由でアクセスできるようにする必要があります。また、起動ディスクとしてフォーマットできるように、空の 3.5 インチの高密度フロッピー ディスクを 2 枚 (機種によっては 1 枚) 用意する必要があります。最新情報については、Windows 98 の CD-ROM またはフロッピー ディスクの SETUP.TXT ファイルをお読みください。また、使用しているコンピュータの既存のファイルをバックアップしておくことをお勧めします。バックアップの詳細については、「第 5 章　高度な機能」の「ファイルをバックアップする」を参照してください。

Windows 98 セットアップを実行する

Windows 98 のインストールには、2 とおりの方法があります。現在 Windows 95 または Windows 3.1 を使用している場合は、Windows 98 にアップグレードし、以前のシステム設定を維持することができます。それ以外の場合は、新しく Windows 98 をインストールします。この場合は、まったく新しく Windows 98 をハード ディスクにセットアップするため、以前のシステム設定は維持されません。

ここでは、Windows 98 をインストールする方法について説明します。FAT32 ファイル システムの使用、Windows をセットアップした後に特定のコンポーネントをインストールする方法、および起動ディスクを作成する方法の詳細については、「第 5 章　高度な機能」を参照してください。

Windows 95 からインストールする

Windows 95 からアップグレードする場合、以前のシステム設定とインストールされているプログラムは、セットアップにより自動的に移行されます。

注：　セットアップの実行中に、Windows 98 セットアップ ウィザードによりコンピュータは自動的に数回再起動されます。

▶ Windows 98 にアップグレードするには

Windows 98 をインストールするために十分なハード ディスクの空き領域がない場合は、ごみ箱を空にしてみてください。

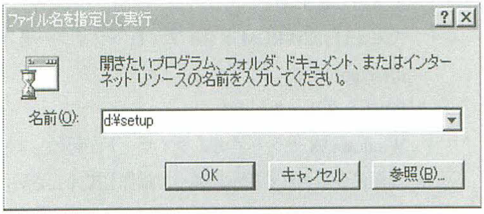
1. Windows 95 を起動します。
2. すべてのプログラム (ウイルス対策プログラムなどを含む) を終了します。

   ウイルス対策プログラムの終了方法については、そのプログラムのマニュアルおよび Windows 98 の CD-ROM またはフロッピー ディスクにある SETUP.TXT ファイルを参照してください。
3. CD-ROM ドライブに Windows 98 の CD-ROM を挿入するか、またはフロッピー ディスク ドライブにセットアップ ディスクの 1 枚目を挿入します。
4. アップグレードするかどうかを確認するメッセージが表示された場合は、[はい] をクリックします。Windows 98 セットアップ ウィザードが起動します。後は、画面に表示される指示に従って操作してください。これ以降の手順は必要ありません。

   メッセージが表示されない場合は、[スタート] ボタンをクリックし、[ファイル名を指定して実行] をクリックします。[ファイル名を指定して実行] ダイアログ ボックスが表示されます。その後、手順 5. に進みます。
5. [名前] ボックスに、Windows 98 の CD-ROM またはフロッピー ディスクの場所を入力します。ドライブ文字、コロン (:)、円記号 (¥) の順に入力し、続けて「setup」と入力します。

たとえば、CD-ROM ドライブが D ドライブの場合は、次のように入力します。

d:¥setup



6. [OK] をクリックします。

   Windows 98 セットアップ ウィザードが起動します。

7. 画面に表示される指示に従って操作してください。

表示される各画面や指定する必要がある情報については、後の「セットアップ オプションを選択する」を参照してください。

Windows 3.1 からインストールする

Windows 3.1 からアップグレードする場合、現在のシステム設定とインストールされているプログラムは、セットアップにより自動的に移行されます。

注：　セットアップの実行中に、Windows 98 セットアップ ウィザードによりコンピュータは自動的に数回再起動されます。

▶ Windows 98 にアップグレードするには

1. Windows 3.1 を起動します。
2. すべてのプログラム (ウイルス対策プログラムなどを含む) を終了します。

   ウイルス対策プログラムの終了方法については、そのプログラムのマニュアルおよび Windows 98 の CD-ROM またはフロッピー ディスクにある SETUP.TXT ファイルを参照してください。

3. CD-ROM ドライブに Windows 98 の CD-ROM を挿入するか、またはフロッピー ディスク ドライブにセットアップ ディスクの 1 枚目を挿入します。
4. プログラム マネージャを開きます。
5. [アイコン] メニューの [ファイル名を指定して実行] をクリックします。

   [ファイル名を指定して実行] ダイアログ ボックスが表示されます。

6. [コマンド ライン] ボックスに、CD-ROM またはフロッピー ディスクの場所を入力します。ドライブ文字、コロン (:)、円記号 (¥) の順に入力し、続けて「setup」と入力します。

   たとえば、CD-ROM ドライブが D ドライブの場合は、次のように入力します。

   d:¥setup

7. [OK] をクリックします。

   Windows 98 セットアップ ウィザードが起動します。

8. 画面に表示される指示に従って操作してください。

表示される各画面や指定する必要がある情報については、後の「セットアップ オプションを選択する」を参照してください。

新しくインストールする

新しくインストールする場合は、Windows 98 はセットアップにより新規フォルダにインストールされ、以前のシステム設定は移行されません。Windows 98 が既定のオペレーティング システムとなり、標準のシステム設定が使われます。まったく新しく Windows をインストールすることになるため、使用したい既存のプログラムはインストールし直す必要があります。

注：　セットアップの実行中に、Windows 98 セットアップ ウィザードによりコンピュータは自動的に数回再起動されます。

▶ CD-ROM 版の Windows 98 を使用して新しくインストールするには

1. フロッピー ディスク ドライブに Windows 98 の起動ディスクを挿入します。
2. コンピュータを再起動します。

   起動メニューが表示されます。

3. CD-ROM ドライブに Windows 98 の CD-ROM を挿入します。
4. 「1」と入力し、**Enter** キーを押します。

   コンピュータの情報が走査され、MS-DOS プロンプトが表示されます。

5. MS-DOS プロンプトで「setup」と入力し、**Enter** キーを押します。

   セットアップによりチェックが行われることを示すメッセージが表示されます。

   コンピュータが CD-ROM ドライブの場所を見つけることができない場合は、このメッセージが表示されません。適切な CD-ROM ドライバをインストールする方法については、CD-ROM ドライブのマニュアルを参照するか、またはハードウェアの製造元に問い合わせてください。

6. **Enter** キーを押します。

   スキャンディスクにより、ディスク ドライブにエラーがないかどうかが確認されます。

7. スキャンディスクが終了したら、**X** キーを押します。

   セットアップによる初期化が終了すると、Windows 98 セットアップが起動します。

8. 画面に表示される指示に従って操作してください。

注：　アップグレード用の Windows 98 を使用している場合は、セットアップにより元の Windows 95 または Windows 3.1 のディスクを挿入するように求めるメッセージが表示されます。

▶ フロッピー ディスク版の Windows 98 を使用して新しくインストールするには

1. フロッピー ディスク ドライブにセットアップ ディスクの 1 枚目を挿入します。
2. コンピュータを再起動します。
3. MS-DOS プロンプトで「setup」と入力し、**Enter** キーを押します。

   Windows 98 セットアップ ウィザードが起動します。

4. 画面に表示される指示に従って操作してください。

表示される各画面や指定する必要がある情報については、次の「セットアップ オプションを選択する」を参照してください。

セットアップ オプションを選択する

Windows 98 のインストール時に、Windows 98 セットアップ ウィザードによりオプションの選択や情報の入力を求めるメッセージが表示されます。ここでは、ウィザードの一部の画面と、その画面で指定する情報について説明します。

[プロダクト キー] 画面

表示されるボックスに、プロダクト キーを入力します。プロダクト キーは、使用許諾証明書または Windows 98 の CD ケースの裏面に記載されています。入力した番号が受け入れられない場合は、次の項目を確認してください。

- CapsLock がオンになっていないことを確認します。
- キーボードの右側のテンキーを使用している場合は、NumLock がオンになっていることを確認します。

- 数字の 1 を入力する場合に、誤って英字の l (エル) を入力していないことを確認します。
- 数字の 0 を入力する場合に、誤って英字の o (オー) を入力していないことを確認します。

[ディレクトリの選択] 画面

Windows 98 のファイルを <起動ドライブ>:¥Windows 以外のフォルダ (ディレクトリ) にインストールしたい場合は、[その他のディレクトリ] をクリックし、目的のフォルダのパスを入力します。指定したフォルダが存在しない場合は、自動的に作成されます。

[セットアップ方法] 画面

ハード ディスクにインストールするコンポーネントを選択して、Windows を独自に設定できます。[セットアップ方法] 画面には、セットアップ方法の選択を求めるメッセージが表示されます。次の 4 種類の方法から選択できます。

- **[標準]**　Windows 98 の標準的なコンポーネントをインストールするときにクリックします。通常は、この方法を選択してください。
- **[ポータブル]**　ポータブル コンピュータ用のコンポーネントをインストールするときにクリックします。
- **[コンパクト]**　Windows 98 で最低限必要なコンポーネントだけをインストールするときにクリックします。たとえば、ハード ディスクの空き領域が少ない場合は、この方法を選択します。オプションのコンポーネントはインストールされません。この方法でインストールされないオプションのコンポーネント (ゲームなど) を使用したい場合は、別途インストールする必要があります。セットアップの完了後にコンポーネントをインストールするには、コントロール パネルの [アプリケーションの追加と削除] を使います。
- **[カスタム]**　オプションのコンポーネントを選択してインストールするときにクリックします。この方法を選択しない場合は、既定のコンポーネントのみがインストールされます。Windows の特定のコンポーネントをインストールする必要がある場合は、この方法を選択して、必要なコンポーネントがインストールされるようにします。

[Windows ファイルの選択] 画面

この画面では、インストールするオプションの一覧を表示するかどうかを選択します。

[標準的なオプションをインストールする (推奨)] を選択すると、インストールが続行されます。この場合、インストールするオプションの一覧は表示されません。[インストールするオプション ファイルを選択する] を選択すると、[インストールするファイル] 画面が表示されます。この画面で、ハード ディスクにインストールするオプションを個別に選択します。

[インストールするファイル] 画面

この画面では、Windows 98 と共にインストールするオプションを選択できます。[ファイルの種類] ボックスの一覧のほとんどの項目は、オプションのグループを表しています。たとえば、[アクセサリ] には、ペイントやワードパッドなど、いくつかのオプションが含まれています。

▶ インストール オプションを選択または選択解除するには

- コンポーネントの個別のオプションを表示したり、変更したりするには、目的のコンポーネントをクリックし、[詳細] をクリックします。

  選択したコンポーネントのオプションを示すダイアログ ボックスが表示されます。ここで、必要なオプションを選択できます。このダイアログ ボックスと [インストールするファイル] 画面では、ハード ディスクの空き領域と、選択したオプションをインストールするために必要なディスク領域を確認できます。

[識別情報] 画面

この画面では、コンピュータ名とコンピュータの説明を入力します。コンピュータをネットワークに接続する場合は、この情報からほかのユーザーがコンピュータを特定できます。

[地域の選択] 画面

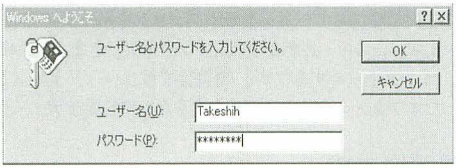
この画面では、居住国を選択できます。この選択により、チャンネル バーで利用可能なチャンネルが設定されます。このため、チャンネル バーで利用できる Web コンテンツは、選択した国に対応したものになります。

チャンネル バーの詳細については、「第4章 デスクトップの設定変更」を参照してください。

Windows 98 にログオンする

パスワードを忘れた場合は、新しいユーザー名を入力すると、Windows 98 を使用できますが、以前の設定を使用できないことがあります。

Windows 98 を起動するたびに、ログオンを求める [Windows へようこそ] ダイアログ ボックスが表示されます。ログオンすると、コンピュータに特定のユーザーとして認識されます。特定のユーザーとして認められることによって、セキュリティが確保されるだけでなく、デスクトップの配置、最近使ったファイル、お気に入りなどの個人用の設定が保存されるようになります。ログオンするときには、パスワードの入力が求められます。Windows 95 または Windows 3.1 からアップグレードする場合は、現在のログオン情報が使用されます。



ネットワークに接続している場合は、同じようなダイアログ ボックスにドメイン名とネットワーク パスワードの入力を求められることもあります。ドメイン名やネットワーク パスワードがわからない場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

Windows 98 のパスワードおよびネットワーク パスワードを変更する方法については、Windows のヘルプの [キーワード] タブで「パスワード」を検索し、説明を参照してください。

▶ 初めて Windows 98 にログオンするには

1. [Windows へようこそ] ダイアログ ボックスにユーザー名とパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

   画面上には、パスワードがアスタリスク (*) で表示されます。パスワードを使わない場合は、このボックスに何も入力せずに、[OK] をクリックします。

2. [Windows パスワードの設定] ダイアログ ボックスの [新しいパスワードの確認入力] ボックスにパスワードをもう一度入力し、[OK] をクリックします。

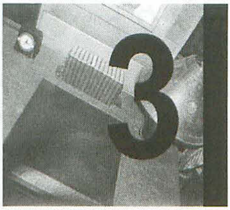
   Windows 98 のデスクトップが表示されます。インストールが完了し、Windows 98 を使い始めることができます。

Windows 98 のユーザー登録をする

ログオンしたら、Windows 98 のユーザー登録を行ってください。製品サポートを受けたり、製品のアップデートに関する情報を入手したりすることができます。モデムがある場合は、[Windows 98 へようこそ] 画面で、ユーザー登録ウィザードを起動すると、登録できます。

第 3 章

デスクトップの使い方



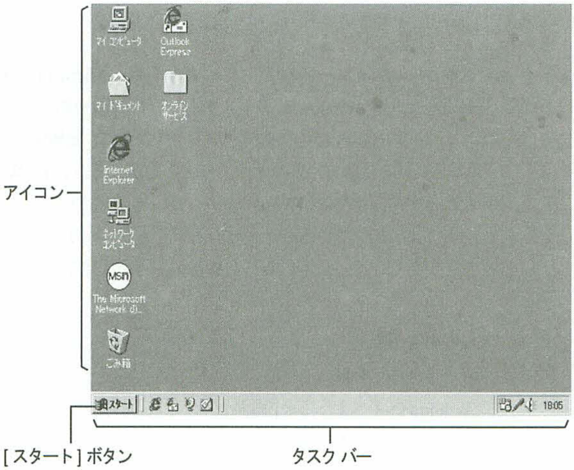
以前から Windows を使用していた場合は、Microsoft® Windows® 98 Operating System (以下 Windows) のデスクトップの外観や動作が変化したことに気付くでしょう。Windows とインターネットが統合され、機能強化がなされたことにより、Windows 98 は新しい外観と作業方法を提供しています。World Wide Web を使用したことがある場合は、Windows 98 のウィンドウやツール バーが Web ブラウズ ソフトウェアに似ていることがわかるでしょう。一度も Web サイトをブラウズしたことがなくても、簡単に楽しく Windows 98 のデスクトップを使用できます。

この章の内容

デスクトップとは

Windows 98 を起動すると最初に表示される画面上の作業領域がデスクトップです。デスクトップは、個人用の作業スペースと考えることができます。

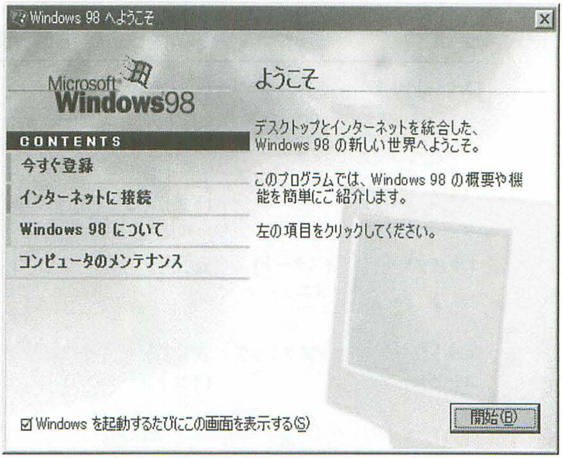
デスクトップの左側には、いくつかの小さな絵が表示されます。この絵を**アイコン**といいます。各アイコンは、**フォルダ**や**プログラム**などのオブジェクトを表しています。使用するコンピュータの設定によって、実際に表示されるアイコンは、次の図と異なる場合があります。



[Windows 98 へようこそ] 画面

Windows 98 を初めて起動したときに、[Windows 98 へようこそ] 画面が表示されます。

注：　[Windows 98 へようこそ] 画面は、次の方法で表示することもできます。[スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] をポイントします。次に、[アクセサリ] をポイントし、[システム ツール] をポイントします。次に、[Windows へようこそ] をクリックします。



この画面では、次の操作を実行できます。

- Windows 98 のユーザー登録。[今すぐ登録] をクリックしてユーザー登録を行うと、製品サポートを受けたり、無料の更新ファイルやヒントとテクニックを入手したりすることができるようになります。
- World Wide Web やインターネットにすばやく接続。[インターネットに接続] をクリックして、すばやく簡単にインターネット接続を設定できます。
- Windows 98 ツアーの開始。Windows に慣れているかどうかにかかわらず、Windows 98 ツアーは役立ちます。[Windows 98 について] をクリックして、コンピュータの基本的な操作方法、Windows 98 の基礎や機能、およびその他の情報源についての学習を開始します。
- コンピュータのパフォーマンスの向上。[コンピュータのメンテナンス] をクリックして、定期的なメンテナンスのスケジュールを設定し、プログラムの実行速度の向上、ハード ディスクの問題の確認、ハード ディスクの領域の最適化を行うようにします。

コンピュータにある項目を見る

コンピュータにある項目を見るには、いくつかの方法があります。たとえば、**マイ コンピュータ**と**エクスプローラ**のどちらを使用しても、コンピュータにある項目を見ることができます。どちらのツールも、アクセスするのは簡単です。マイ コンピュータはデスクトップから、エクスプローラは [スタート] メニューから開きます。

次の表は、コンピュータにある項目を見るためのツールのいくつかを比較したものです。

ツール	場所	ドライブとネットワーク上のコンピュータの表示	用途
[スタート]ボタン	タスク バー	表示しない	プログラムの起動、お気に入りの表示、ヘルプの表示、シャットダウン
マイ コンピュータ	デスクトップ	表示する(ドライブ文字に割り当てられたネットワークのみ)	ディスク ドライブの表示、システム ツールの使用
エクスプローラ	[スタート]メニュー	表示する	1 つのウィンドウにコンピュータの内容とリソースのすべてを階層表示
ネットワーク コンピュータ	デスクトップ	表示する(ネットワークのみ)	ネットワーク上のコンピュータおよびそのコンピュータにある項目の表示

注：　このマニュアルの手順では、操作方法としてダブルクリック方式を前提に説明しています。シングルクリック オプションを使用している場合は、ファイルを選択するにはアイコンをポイントし、ファイルを開くにはアイコンをシングルクリックします。

クリック オプションの変更の詳細については、「第 4 章 デスクトップの設定変更」の「デスクトップ スタイルを選択する」を参照してください。

タスク バーと [スタート] ボタン

タスク バーと [スタート] ボタンを使うと、Windows 98 を簡単に操作できます。どちらの機能も、ウィンドウがいくつ開いているかにかかわらず、いつでもデスクトップで利用できます。

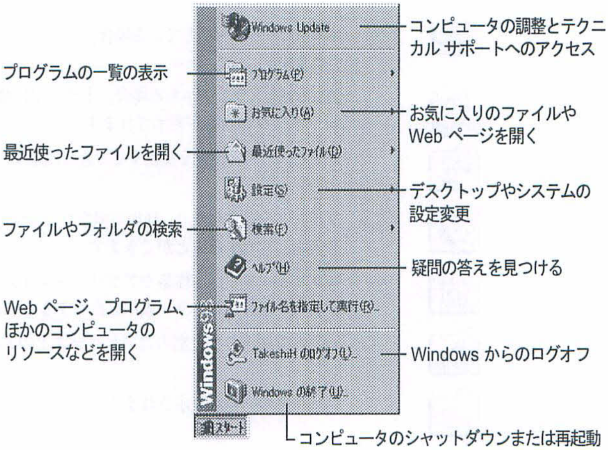


タスク バー上のボタンは、最小化されているウィンドウや、別のウィンドウの下に隠れているウィンドウを含め、現在開いているウィンドウを示しています。タスク バーのボタンをクリックすると、ウィンドウを簡単に切り替えることができます。

[スタート] メニューにショートカットを追加するには、目的のフォルダまたはプログラムを [スタート] ボタンにドラッグします。

[スタート] ボタンを使うと、プログラムの起動、ドキュメントの表示、システムの設定変更、ヘルプの表示、コンピュータの項目の検索など、ほとんどすべての作業を行うことができます。[スタート] メニューのコマンドの一部に表示される三角形は、サブメニューを使用して、さらに項目を選択できることを表しています。三角形の付いた項目をポイントすると、メニューがもう 1 つ表示されます。

使用するコンピュータの設定によって、実際に表示される [スタート] メニューの外観は、次の図と多少異なる場合があります。



▶ [スタート] メニューを使うには

1. [スタート] ボタンをクリックします。

   [スタート] メニューが表示されます。

2. 目的の項目をクリックします。

   サブメニューを開くには、三角形の付いた項目をポイントします。

マイ コンピュータ

マイ コンピュータは、1 つのフォルダやドライブの内容を表示する場合に便利です。デスクトップの [マイ コンピュータ] アイコンをダブルクリックすると、利用可能なドライブが新しいウィンドウに表示されます。ドライブのアイコンをダブルクリックすると、そのドライブに含まれるフォルダがウィンドウに表示されます。フォルダをダブルクリックすると、フォルダに含まれるファイルが表示されます。

[マイ コンピュータ] ウィンドウに表示されるアイコンには、次のようなものがあります。

アイコン	ダブルクリックしたときの動作
	ハード ディスクの内容が表示されます。
	ネットワークに接続している場合、ネットワーク ドライブの内容が表示されます。
	CD-ROM ドライブがある場合、ドライブに挿入されているコンパクト ディスクの内容が表示されます。
	コンピュータの設定を変更するときに使用するツールが表示されます。
	プリンタを設定したり、利用可能なプリンタまたは印刷ジョブの状態を表示したりすることができます。
	コンピュータの保守作業やアプリケーションの自動起動のスケジュールを設定したり、表示したりすることができます。
	モデムで接続された別のコンピュータ上の共有情報が表示されます。
	フォルダの内容が表示されます。

▶ **マイ コンピュータを使用してハード ディスクの内容を表示するには**

1. デスクトップの [マイ コンピュータ] アイコンをダブルクリックします。

   [マイ コンピュータ] ウィンドウが表示されます。



2. ハード ディスクのアイコンをダブルクリックします。

   ハード ディスクのウィンドウに内容が表示されます。

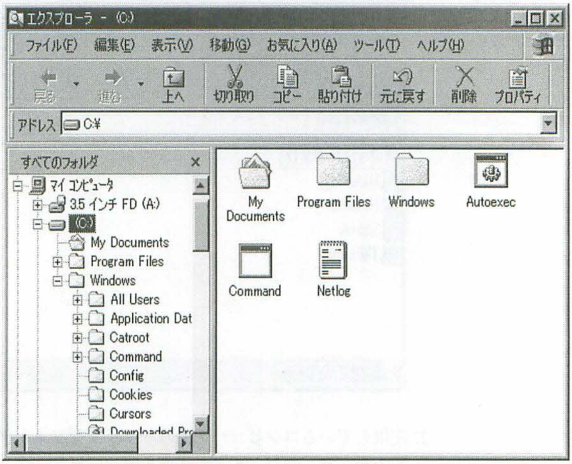
エクスプローラ

ファイルを階層構造で表示するには、エクスプローラを使います。エクスプローラでは、ドライブやフォルダを別々のウィンドウで開くのではなく、1 つのウィンドウで表示します。[エクスプローラ] ウィンドウの左側には、ドライブおよびフォルダの一覧が表示され、右側には、選択したフォルダの内容が表示されます。[表示] メニューを使うと、ウィンドウの右側のアイコンの表示形式を変更できます。

▶ エクスプローラを使用してハード ディスクの内容を表示するには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] をポイントします。次に、[エクスプローラ] をクリックします。
2. 左側のウィンドウ領域で、ハード ディスクをクリックします。

   右側のウィンドウ領域に、ハード ディスクの内容が表示されます。



ネットワーク コンピュータ

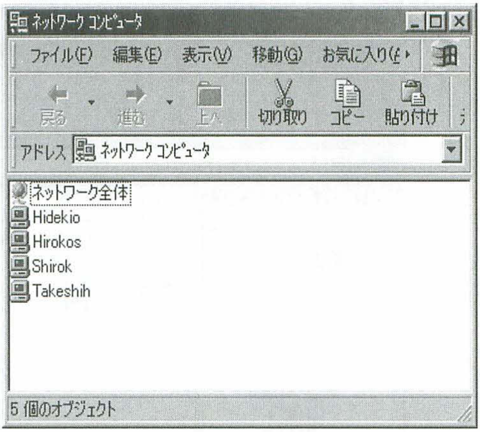
ネットワークとは、ファイルやプリンタなどのリソース (資源) を共有できるように、相互に接続されたコンピュータのグループです。コンピュータがネットワークに接続されている場合、ネットワーク コンピュータを使うと、自分のコンピュータの内容を見るのと同じように、ネットワーク リソースを表示できます。

マイ コンピュータでネットワーク ドライブを表示するには、[ネットワーク コンピュータ] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[ネットワーク ドライブの割り当て] をクリックします。次に、ドライブ文字とパスを選択します。

▶ ネットワーク リソースを表示するには

1. デスクトップの [ネットワーク コンピュータ] アイコンをダブルクリックします。

   所属する**ワークグループ**のコンピュータが表示されます。ネットワーク上で利用可能なすべてのリソースを表示するには、[ネットワーク全体] をダブルクリックします。



2. 使用しているコンピュータ上のドライブやフォルダを開くのと同じように、目的のサーバーやフォルダをダブルクリックします。

作業を開始する

Windows 98 のデスクトップやコンピュータにある項目を見るためのツールの操作方法に慣れたら、プログラムの起動やファイルの管理など、日常の作業を行う方法を習得しましょう。

プログラムを操作する

Windows 98 では、プログラムのインストール、起動、および終了を簡単に行うことができます。

プログラムを追加または削除する

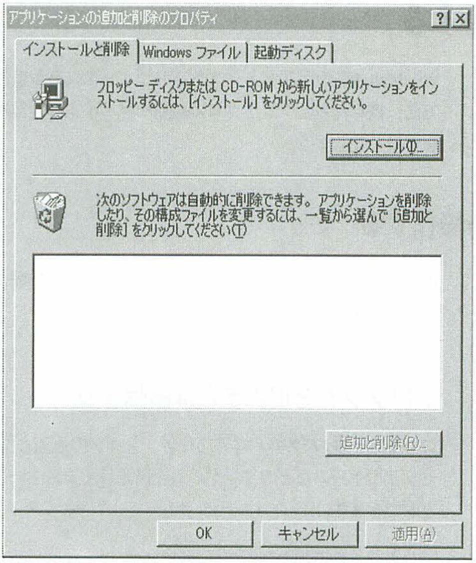
コントロール パネルの [アプリケーションの追加と削除] を使うと、ワード プロセッサやゲームなどのプログラムを簡単にインストールしたり、削除したりすることができます。

プログラムの追加や削除の詳細については、Windows のヘルプの [キーワード] タブで「プログラム」を検索し、説明を参照してください。

▶ プログラムをインストールまたは削除するには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントします。次に、[コントロール パネル] をクリックします。
2. [アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。

   [アプリケーションの追加と削除のプロパティ] ダイアログ ボックスが表示されます。



3. 画面に表示される指示に従って操作してください。

注： Windows のコンポーネントを追加または削除するには、[Windows ファイル] タブをクリックし、画面に表示される指示に従って操作します。

プログラムを起動または終了する

コンピュータにインストールされているほとんどのプログラムは、[スタート] メニューの [プログラム] という便利な場所から利用できます。コンピュータの設定によっては、実際に表示される [スタート] メニューの内容は、図と異なる場合があります。

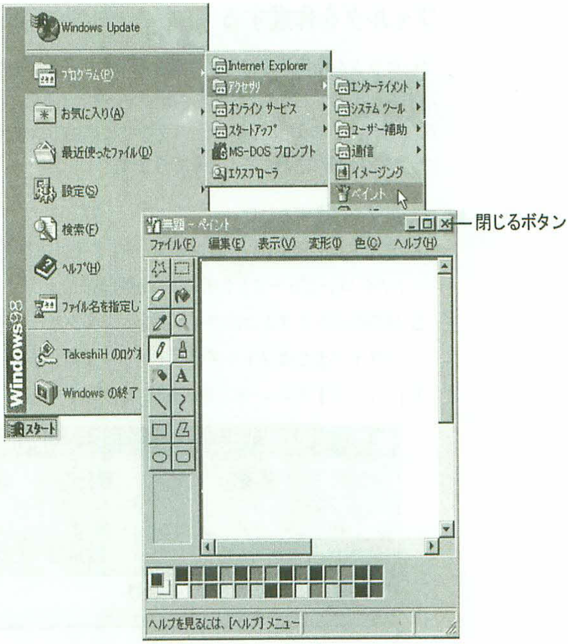
プログラムの起動の詳細については、Windows のヘルプの [キーワード] タブで「プログラム」を検索し、説明を参照してください。

▶ **プログラムを起動するには**

1. [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] をポイントします。

   [プログラム] メニューが表示されます。

2. [アクセサリ] など、目的のプログラムが含まれるグループをポイントし、プログラム名をクリックします。



注：　プログラムは、次の方法で起動することもできます。[スタート] ボタンをクリックし、[ファイル名を指定して実行] をクリックします。次に、プログラムのパスと名前を入力し、[OK] をクリックします。

▶ プログラムを終了するには

- プログラムのウィンドウの右上にある閉じるボタンをクリックします。

ファイルやフォルダを管理する

Windows 98 では、ドキュメントやプログラムを好みに合わせて整理できます。これらのファイルをフォルダに格納したり、ファイルやフォルダを移動またはコピーしたり、名前を変更したりすることができます。また、ファイルやフォルダを検索することもできます。

フォルダの詳細については、Windows のヘルプの [キーワード] タブで「フォルダ」を検索し、説明を参照してください。

フォルダを作成する

プログラムを使用して行った作業を保存するとき、またはプログラムをインストールするときに、ファイルが作成されます。ファイルは、ハード ディスク、ネットワーク ドライブ、フロッピー ディスクなどに格納できます。ファイルを整理するために、フォルダに格納することもできます。

▶ フォルダを作成するには

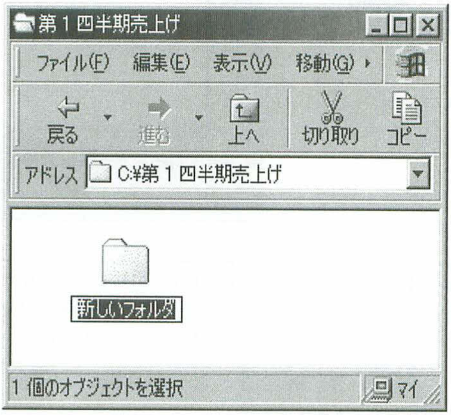
1. デスクトップの [マイ コンピュータ] アイコンをダブルクリックします。

   [マイ コンピュータ] ウィンドウが開きます。

2. 目的のドライブまたはフォルダをダブルクリックします。

   ドライブまたはフォルダのウィンドウが開きます。

3. [ファイル] メニューの [新規作成] をポイントし、[フォルダ] をクリックします。



4. フォルダ名を入力し、**Enter** キーを押します。

   新しいフォルダが選択した場所に表示されます。

注：　Windows 98 で使用できるファイル名は、半角で 255 文字以内です。スペースも使用できます。ただし、ファイル名には、¥、/、:、*、?、"、<、>、|、,、; の文字は使用できません。

ファイルやフォルダを検索する

特定のフォルダやファイルを探すには、多数のフォルダを開く代わりに、[検索] コマンドを使用できます。[検索] コマンドにより、特定のドライブまたはコンピュータ全体をすばやく検索できます。

[スタート] メニューの [検索]コマンドを使うと、コンピュータ、ユーザー、およびインターネットのサイトを検索することもできます。

検索範囲を絞るには、[日付] タブや [その他] タブをクリックします。

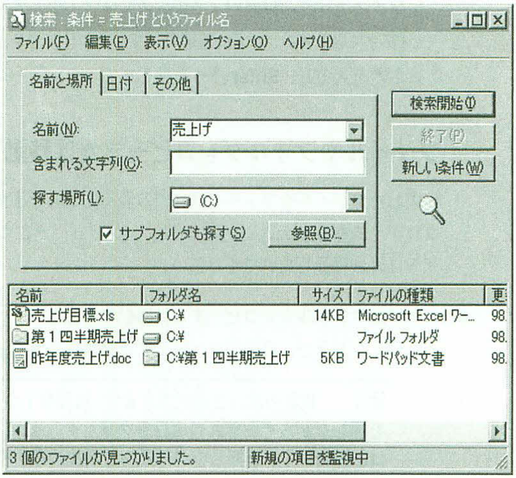
▶ ファイルやフォルダを検索するには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[検索] をポイントします。次に、[ファイルやフォルダ] をクリックします。

   [検索] ダイアログ ボックスが表示されます。

2. 目的のファイルまたはフォルダの名前を [名前] ボックスに入力します。
3. 検索する場所を指定するには、[探す場所] ボックスの下向き矢印をクリックするか、または [参照] をクリックします。
4. [検索開始] をクリックします。

   しばらくすると、検索結果が表示されます。



ファイルやフォルダを開く

目的のファイルやフォルダを見つけたら、ダブルクリックして開くことができます。

▶ ファイルやフォルダを開くには

1. デスクトップの [マイ コンピュータ] アイコンをダブルクリックします。

   [マイ コンピュータ] ウィンドウが表示されます。

2. 目的のファイルまたはフォルダが含まれているドライブをダブルクリックします。
3. ファイルまたはフォルダをダブルクリックします。

ファイルやフォルダの名前を変更する

ファイルやフォルダの名前は、簡単に変更できます。

▶ ファイルやフォルダの名前を変更するには

1. ウィンドウで、目的のファイルまたはフォルダを選択します。
2. [ファイル] メニューの [名前の変更] をクリックします。
3. 名前を入力し、**Enter** キーを押します。

ファイルやフォルダをコピーまたは移動する

作成したファイルやフォルダは、別の場所にコピーまたは移動できます。ただし、プログラムやシステム ファイルは、コンピュータについて詳しい知識があるユーザー以外は移動しないでください。

▶ ファイルやフォルダをコピーまたは移動するには

1. ウィンドウで、目的のファイルまたはフォルダを選択します。

   注： 複数の項目を選択できます。項目を 1 つずつ選択するには、**Ctrl** キーを押しながらそれぞれの項目をクリックします。連続した項目を選択するには、**Shift** キーを押しながら最初と最後の項目を選択します。ウィンドウのすべての項目を選択するには、[編集] メニューの [すべて選択] をクリックします。

2. ファイルやフォルダをコピーするには、[編集] メニューの [コピー] をクリックします。ファイルやフォルダを移動するには、[編集] メニューの [切り取り] をクリックします。
3. コピー先または移動先のフォルダをダブルクリックします。
4. [編集] メニューの [貼り付け] をクリックします。

   コピー先または移動先にファイルまたはフォルダが表示されます。

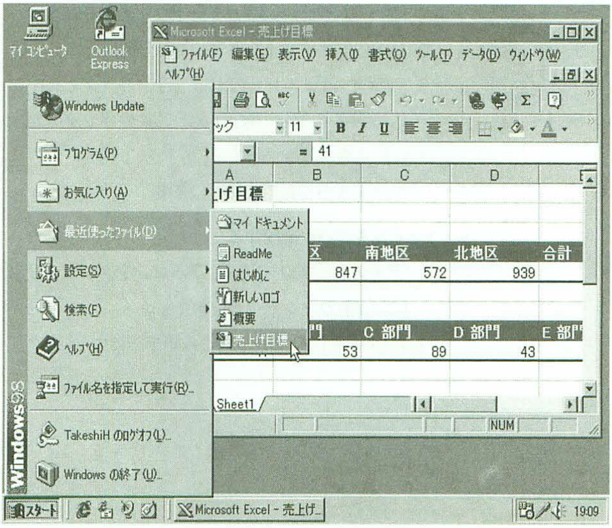
よく使うファイルを操作する

よく使うドキュメントやプログラムをすばやく開くことができます。[スタート] メニューには、最近使ったファイルの一覧が表示されるので、ファイルを再びすばやく開くことができます。よく使うファイルやフォルダは、デスクトップの [マイ ドキュメント] フォルダに格納すると便利です。

よく使うファイルに簡単にアクセスするために、ショートカットを作成することもできます。ショートカットを作成しても、元のファイルの場所は変わりません。ショートカットは、ファイルを簡単に開くための機能です。ショートカットを削除しても、元のファイルは削除されません。

▶ 最近使ったドキュメントを開くには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[最近使ったファイル] をポイントします。
   最近使ったドキュメントの一覧が表示されます。



2. 一覧から目的のドキュメントをクリックします。
   ドキュメントが開きます。

▶ [マイ ドキュメント] フォルダにファイルを移動するには

- デスクトップの [マイ ドキュメント] フォルダにファイルをドラッグします。

▶ ファイルへのショートカットを作成するには

1. 目的のファイルをマウスの右ボタンでデスクトップにドラッグします。
2. 表示されるメニューの [ショートカットをここに作成] をクリックします。

   デスクトップにショートカットが表示されます。ショートカットは、別の場所にコピーしたり、移動したりすることができます。

ファイルやフォルダを削除する

削除したファイルは、一時的にデスクトップのごみ箱に移動されます。誤って削除したファイルは、元に戻すことができます。ただし、ごみ箱を空にすると、ごみ箱の中のすべての項目がコンピュータから完全に削除されます。

▶ ファイルやフォルダを削除するには

削除したファイルを元に戻すには、[ごみ箱] アイコンをダブルクリックし、ファイルを選択します。次に、[ファイル] メニューの [元に戻す] をクリックします。

1. デスクトップの [マイ コンピュータ] アイコンをダブルクリックします。

   [マイ コンピュータ] ウィンドウが表示されます。
2. 目的のファイルまたはフォルダを選択します。
3. [ファイル] メニューの [削除] をクリックします。

   [ファイルの削除の確認] ダイアログ ボックスが表示されます。
4. [はい] をクリックします。

   ファイルがごみ箱に移動します。

▶ ファイルを完全に削除するには

1. デスクトップの [ごみ箱] アイコンをダブルクリックします。

   [ごみ箱] ウィンドウが開きます。
2. [ファイル] メニューの [ごみ箱を空にする] をクリックします。

コンピュータをシャットダウンする

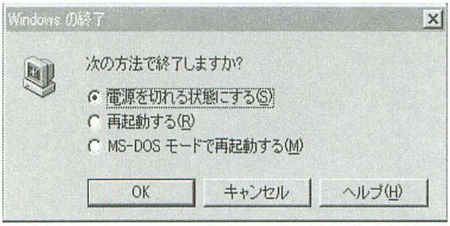
Windows 98 での作業が終了したら、[スタート] メニューの [Windows の終了] コマンドを使用して、ウィンドウやプログラムを終了し、シャットダウンの準備をします。ドキュメントが保存されていない場合は、保存を求めるメッセージが表示されます。

重要：　コンピュータの電源が自動的に切れるようになっている場合以外は、コンピュータの電源を安全に切ることができる状態になると、メッセージが表示されます。シャットダウンが完了したことを示すメッセージが表示されるまで、コンピュータの電源を切らないでください。正しくシャットダウンせずにコンピュータの電源を切ると、データが破損する可能性があります。

▶ コンピュータをシャットダウンするには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[Windows の終了] をクリックします。

   [Windows の終了] ダイアログ ボックスが表示されます。

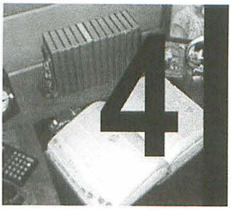


2. コンピュータの電源を切る場合は、[電源を切れる状態にする] をクリックします。

   コンピュータの電源が自動的に切れるようになっている場合以外は、コンピュータの電源を安全に切ることができる状態になると、メッセージが表示されます。

第 4 章

デスクトップの設定変更



Microsoft® Windows® 98 Operating System (以下 Windows) は、コンピュータとインターネットとの統合の無限の可能性を提供しています。インターネットに接続していないユーザーも、従来の Windows の外観を好むユーザーも、Web 形式を取り入れた機能を利用できます。たとえば、シングルクリックの機能を使うと、どのウィンドウでも 1 回クリックするだけで World Wide Web やハード ディスクの内容を見ることができます。また、デスクトップや個別のウィンドウの背景に Web ページを使用できます。

Windows を独自に設定するために利用できる機能が大幅に増えました。独自のツール バーを作成して、お気に入りのアプリケーションを簡単に開いたり、お気に入りのリンクを追加したりすることができます。ハード ディスクの内容を見ながら、同じウィンドウでインターネットの情報を検索できます。興味のあるニュースの記事を自動的に受信できます。テレビの番組表を表示したり、実況中継のインターネット放送を見たりすることができます。

この章の内容

デスクトップで Web コンテンツを受信する

Active Desktop を使う

個別のウィンドウで Web コンテンツを表示する

Web コンテンツを自動的に表示する

Web コンテンツをオフラインで表示する

デスクトップのデザインを独自に設定する

各ユーザーが独自のデスクトップを使う

[スタート] メニューとタスク バーの設定を変更する

複数のモニタを使う

デスクトップ スタイルを選択する

Windows 98 では、デスクトップの表示方法とファイルやフォルダの内容を見るブラウズ方法を選択できます。表示形式は、Web スタイル、従来の Windows スタイル、およびオプションの組み合わせの 3 種類から選択できます。選択した表示形式によって、デスクトップ、マイ コンピュータ、エクスプローラ、または Microsoft® Internet Explorer など、使用する機能にかかわらず、Windows 98 でのブラウズ方法が決まります。

- **Web スタイル**　この表示形式では、Web ページをブラウズするときと同じように、項目を 1 回クリックすることによって、デスクトップやフォルダの内容を見ることができます。Web スタイルでは、ファイル、フォルダ、およびアプリケーションは、別々のウィンドウではなく、1 つのウィンドウに表示されます。
- **従来の Windows スタイル**　従来の Windows 95 のデスクトップと同じような表示形式です。ダブルクリックすると項目が開き、項目を開くたびに新しいウィンドウが表示されます。
- **カスタム スタイル**　必要なオプションを選択することができます。カスタム スタイルでは、デスクトップの表示形式、フォルダのブラウズ方法、フォルダの説明が書かれた Web コンテンツの表示方法、および項目を選択したり開いたりする方法を選択できます。たとえば、Web スタイルと従来の Windows スタイルの両方のオプションを使って、Web ページをウィンドウの背景に使い、ダブルクリックして項目を開くようにすることもできます。

デスクトップ スタイルの変更の詳細については、Windows のヘルプの [キーワード] タブで「カスタマイズ, デスクトップ」を検索し、説明を参照してください。

注：　このマニュアルの手順では、操作方法としてダブルクリック方式を前提に説明しています。コンピュータの製造元によっては、Windows 98 に異なるデスクトップ スタイルが選択されていることがあります。シングルクリック オプションを使用している場合は、ファイルを選択するにはアイコンをポイントし、ファイルを開くにはアイコンをシングルクリックします。

Web スタイルで操作する

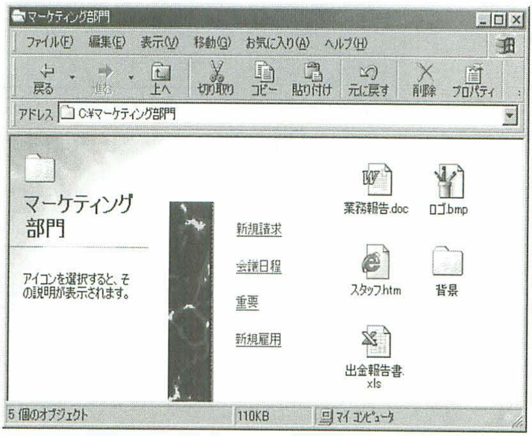
次の Web 形式のオプションを使うと、コンピュータの内容を見たり、整理したりするときに、Web スタイルで操作できます。

- **デスクトップやフォルダをシングルクリックでブラウズする**

  Web のリンクをクリックしてジャンプするのと同じように、1 回クリックするだけで項目が開きます。また、ポイントするだけで項目が選択されます。

- **個別のウィンドウの背景に Web ページを表示する**

  ウィンドウの背景には、あらゆる HTML ページを表示できます。Web スタイルでは、背景用の HTML コンテンツが含まれるフォルダは、次の図のように Web ページとして表示できます。HTML ページには、グラフィックス、Microsoft Office ドキュメント、マルチメディア、対話型のフォームなどを表示できます。マイ コンピュータやコントロール パネルなど、一部のウィンドウでは、アイコンをポイントすると、その機能の説明が背景に表示されます。



Web コンテンツをウィンドウで使う方法の詳細については、後の「個別のウィンドウで Web コンテンツを表示する」を参照してください。

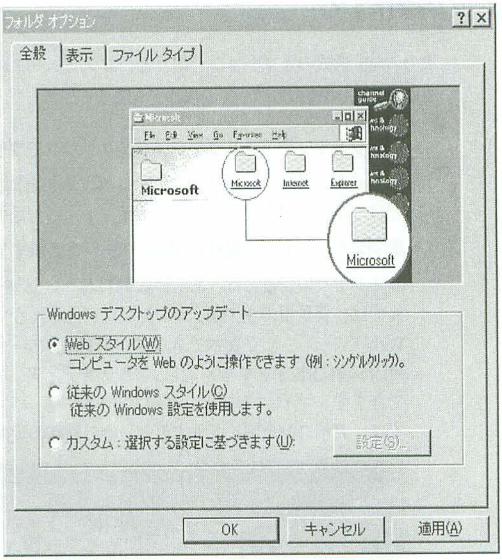
▶ Web スタイルのブラウズ オプションを選択するには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントします。次に、[フォルダ オプション] をクリックします。

   [フォルダ オプション] ダイアログ ボックスが表示されます。

2. [Web スタイル] をクリックし、[OK] をクリックします。

   初めて [Web スタイル] を選択した場合は、[シングルクリック] ダイアログ ボックスが表示されます。



3. [はい] が選択されていることを確認し、[OK] をクリックします。

従来の Windows スタイルで操作する

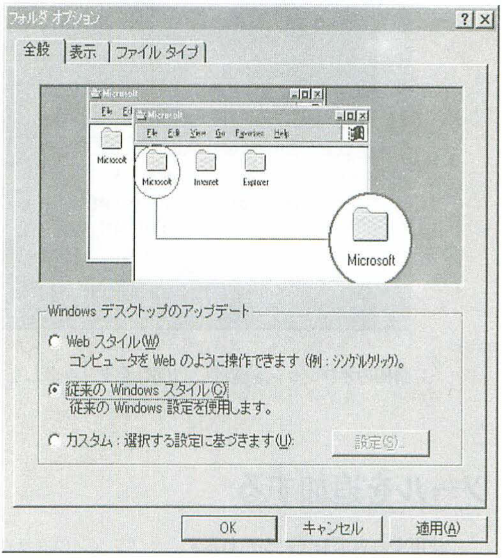
従来の Windows スタイルは、Windows 95 のデスクトップと似ています。このオプションを使うと、ダブルクリックすると項目が開き、それぞれの項目は独立したウィンドウに表示されます。

▶ 従来の Windows 95 と同じスタイルのブラウズ オプションを選択するには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントします。次に、[フォルダ オプション] をクリックします。

   [フォルダ オプション] ダイアログ ボックスが表示されます。

2. [従来の Windows スタイル] をクリックし、[OK] をクリックします。



カスタム設定を選択する

Web スタイルと従来の Windows 95 のスタイルを組み合わせて使いたい場合は、これらを独自に設定できます。たとえば、ブラウズには従来の Windows 95 のスタイルのダブルクリックを使用し、表示には Web スタイルの Active Desktop™ を使用するようにデスクトップを設定できます。

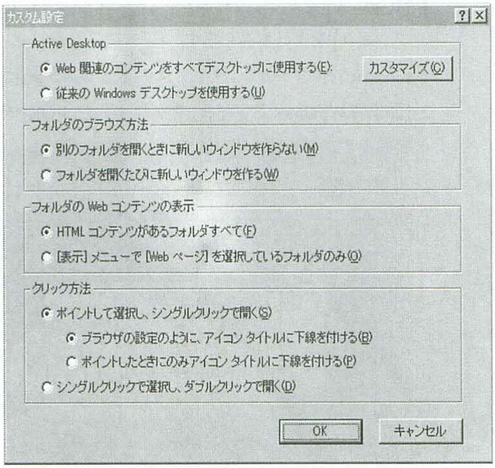
▶ ブラウズ オプションを独自に設定するには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントします。次に、[フォルダ オプション] をクリックします。

   [フォルダ オプション] ダイアログ ボックスが表示されます。

2. [カスタム：選択する設定に基づきます] を選択し、[設定] をクリックします。

   [カスタム設定] ダイアログ ボックスが表示されます。



3. 目的のオプションを選択し、[OK] をクリックします。

ブラウズ ツールを追加する

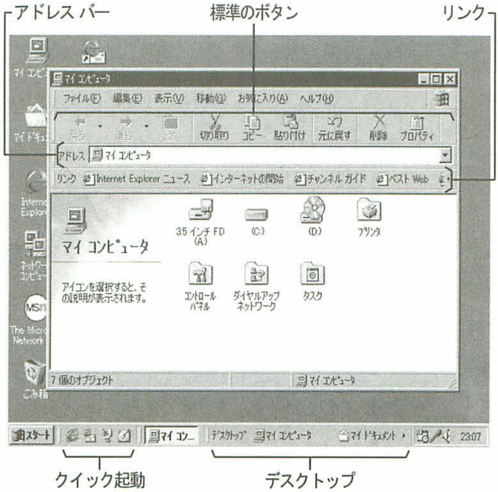
使用する表示形式にかかわらず、オプションのブラウズ ツールを使うと、コンピュータの内容およびインターネットのコンテンツをさらに効率的に見ることができます。

ツール バーを使う

ウィンドウの上部には、複数のツール バーを追加できます。これらのツール バーは、独自に設定できます。ブラウズしているときに、Windows 98 によってウィンドウに表示されている情報の種類が検出され、ツール バーに適切なボタンとメニューが自動的に表示されます。また、タスク バーにツール バーを追加することもできます。次の表は、ツール バーの一覧です。

ツール バー	用途
標準のボタン	項目のコピー、貼り付け、および削除や、表示方法の変更、前または次の項目の表示など、よく使うコマンドのボタンが表示されます。
アドレス バー	Web ページ、プログラム、フォルダ、またはドキュメントを開くときに使います。既定の設定では、アドレス バーには、フォルダや Web ページなど、現在の場所が表示されます。URL、パス、またはプログラム名など、アドレスを入力すると、目的の場所を開くことができます。 以前に入力したアドレスの最初の数文字を入力すると、オートコンプリート機能により、残りのアドレスが自動的に表示されます。
リンク	[ベスト Web] などの特別なページに移動するときに使います。また、独自のリンクを作成して表示することができます。
クイック起動	Web ブラウズ ソフトウェアを開いたり、電子メールやチャンネルを表示したり、デスクトップをすばやく前面に表示したりすることができます。プログラムのアイコンをクイック起動ツール バーにドラッグすると、新しいツール バー ボタンを簡単に追加できます。
デスクトップ	デスクトップに配置されているツールやドキュメントをすばやく表示できます。

次の図は、表示できる各種のツール バーを示しています。



▶ ウィンドウにツール バーを表示するには

1. ツール バーを表示させたいウィンドウを表示します。
2. [表示] メニューの [ツール バー] をポイントし、目的のツール バーの名前をクリックします。

   メニュー バーの下にツール バーが表示されます。

▶ タスク バーにツール バーを表示するには

タスク バーの内側の端をドラッグすると、タスク バーを拡大できます。

1. タスク バーの何もない部分をマウスの右ボタンでクリックします。

   ショートカット メニューが表示されます。
2. [ツール バー] をポイントし、目的のツール バーの名前をクリックします。

   タスク バーにツール バーが表示されます。

▶ アドレス バーを使用して Web ページやファイルを開くには

最近表示したサイトに戻るには、[戻る] ボタンまたは [進む] ボタンをマウスの右ボタンでクリックします。表示された一覧で、目的のサイトをクリックします。

アドレス バーを使用して Web ページやファイルを開くには、次のいずれかの操作を行います。

- マイ コンピュータから Web ページやファイルを開く場合
  1. デスクトップの [マイ コンピュータ] アイコンをダブルクリックします。

     [マイ コンピュータ] ウィンドウが表示されます。
  2. [表示] メニューの [ツール バー] をポイントし、[アドレス バー] をクリックします。
  3. アドレス バーに、インターネット アドレスまたはパスを入力し、**Enter** キーを押します。
- タスク バーから Web ページやファイルを開く場合
  1. タスク バーの何もない部分をマウスの右ボタンでクリックします。

     ショートカット メニューが表示されます。
  2. [ツール バー] をポイントし、[アドレス] をクリックします。
  3. アドレス バーに、インターネット アドレスまたはパスを入力し、**Enter** キーを押します。

エクスプローラ バーを使う

ブラウズ ツールの**エクスプローラ バー**を使うと、**検索エンジン**やお気に入りの Web サイトにすばやく簡単にアクセスできます。エクスプローラ バーを表示すると、現在のウィンドウが 2 つのフレームに分割されます。左側のエクスプローラ バーのフレームには、お気に入り、検索エンジン、または**チャンネル**などのリンクが表示されます。右側のフレームには、現在のディレクトリの内容または Web ページが表示されます。エクスプローラ バーのリンクをクリックすると、その内容が右側のフレームに表示されます。たとえば、左側のフレームで検索エンジンを利用しながら、右側のフレームで検索結果を表示して見ることができます。大部分のウィンドウでは、次のエクスプローラ バーを利用できます。

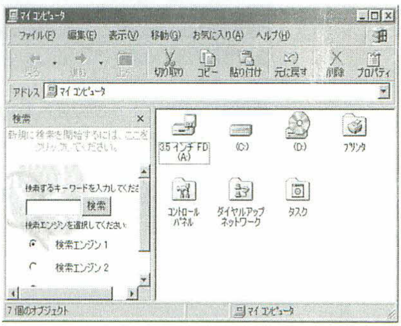
- **検索**　いくつかの主要なインターネット検索エンジンが表示されます。
- **お気に入り**　お気に入りのファイル、フォルダ、チャンネル、および Web サイトとして指定した項目が表示されます。
- **履歴**　最近表示した Web サイトおよびファイルの一覧が、日単位および週単位で表示されます。
- **チャンネル**　**コンテンツ プロバイダ**の Web サイトへのリンクが含まれている**チャンネル バー**が表示されます。チャンネルとは、インターネットのコンテンツを受信するための特別な方法です。興味のある特定のチャンネルを**購読**できます。チャンネル プロバイダがコンテンツを更新すると、そのコンテンツが配信されます。
- **すべてのフォルダ**　利用可能なドライブやフォルダの階層がツリー構造で表示されます。このエクスプローラ バーは、エクスプローラでのみ利用できます。

▶ エクスプローラ バーを表示するには

1. エクスプローラ バーを使用するウィンドウを開きます。
2. [表示] メニューの [エクスプローラ バー] をポイントし、目的のエクスプローラ バーの名前をクリックします。

   エクスプローラ バーがウィンドウの左側のフレームに表示されます。

エクスプローラ バー



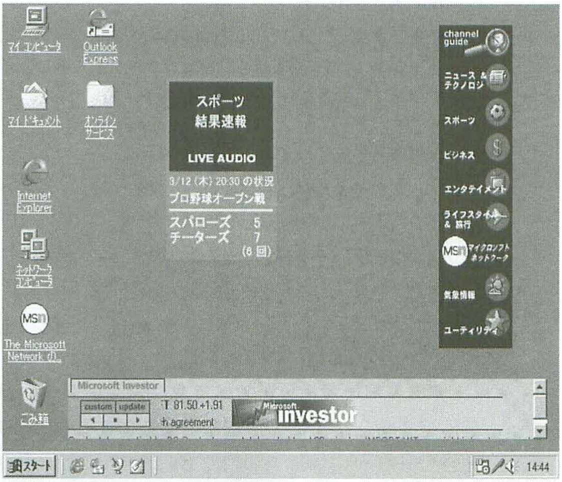
デスクトップで Web コンテンツを受信する

インターネットを介して、世界の最新ニュースや天気、そして研究結果まで、豊富な情報にアクセスできます。Windows 98 の最も魅力的な機能の 1 つは、Web コンテンツとの統合が可能になったことです。Web コンテンツは、デスクトップや開いたフォルダの中など、Windows 98 のどこにでも表示できます。

Active Desktop を使う

独自の Web ページを作成するには、Microsoft FrontPage Express などの HTML 編集ソフトウェアを使用できます。

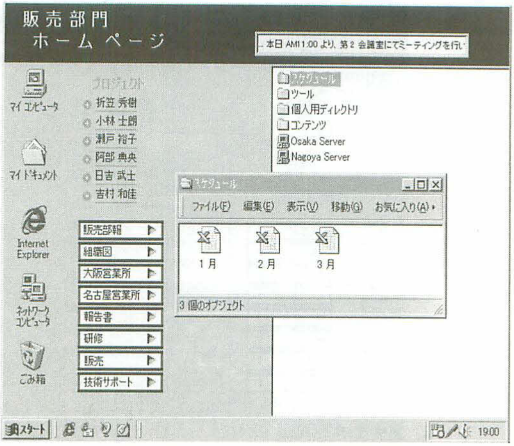
Active Desktop の機能を使うと、Web ブラウズ ソフトウェアを開かずにデスクトップに Web ページを表示できます。複数のお気に入りの Web サイトを表示するか、または自分で作成した Web ページを追加することができます。また、マイクロソフトの Web サイトにある Active Desktop ギャラリーを使うと、MSN™ Investor Ticker や MSNBC の天気予報のページなどの最新の状況を表示するコンテンツをデスクトップに追加することもできます。



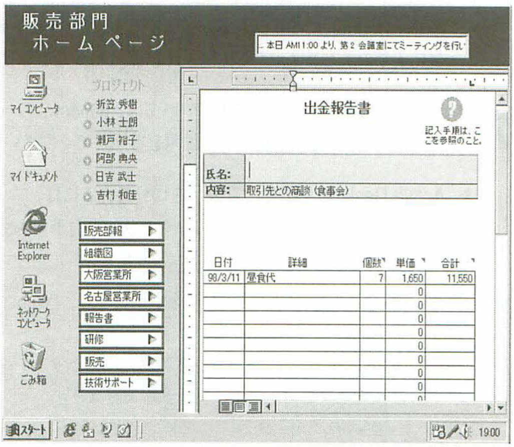
使用するデスクトップの表示形式にかかわらず、Active Desktop によって作業領域が大幅に機能的になります。Active Desktop では、次のような内容を表示できます。

- ニュース速報、天気予報、株式市況速報、スポーツの試合の状況、またはサーバーの状態などの最新情報

■ イントラネットのページ

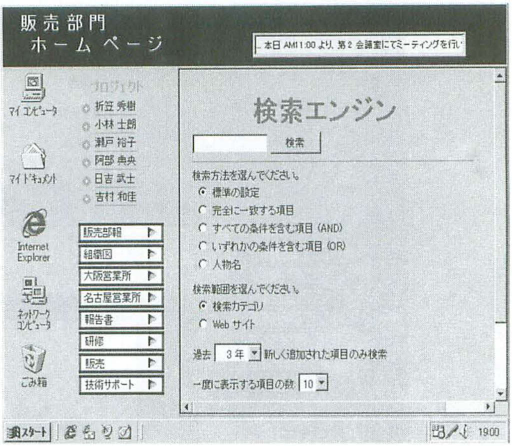


■ アクティブなリンクの設定された Office ドキュメント



■ ネットワークやインターネットを介したコンピュータ間の共通のデスクトップ

■ Web ベースの検索エンジン



Windows 98 には、Active Desktop で使用できる機能が用意されています。たとえば、Active Desktop にチャンネルバーを追加すると、チャンネルをクリックするだけでお気に入りのチャンネルから提供される Web コンテンツにすばやくアクセスできます。

Active Desktop の変更の詳細については、Windows のヘルプの [キーワード] タブで「Active Desktop」を検索し、説明を参照してください。

▶ Active Desktop の表示と非表示を切り替えるには

1. デスクトップの何もない部分をマウスの右ボタンでクリックします。

   ショートカット メニューが表示されます。

2. [アクティブ デスクトップ] をポイントし、[Web ページで表示] をクリックします。

   [Web ページで表示] コマンドの横にチェック マークが付いているときは、Web コンテンツをデスクトップに表示できます。

注：　Active Desktop に表示される内容は、Windows 98 の設定によって異なります。使用するコンピュータの製造元によって、独自の Active Desktop が提供されていることがあります。

▶ Active Desktop 項目を追加するには

1. デスクトップの何もない部分をマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] をクリックします。

   [画面のプロパティ] ダイアログ ボックスが表示されます。

2. [Web] タブをクリックし、[Active Desktop を Web ページとして表示] チェックボックスがオンになっていることを確認します。
3. [新規作成] をクリックします。
4. 株式市況速報やニュースの見出しなど、ライブのデスクトップ項目を追加するには、[はい] をクリックして、マイクロソフトの Web サイトにある Active Desktop ギャラリーを表示します。それ以外の場合は、[いいえ] をクリックします。

   [いいえ] を選択すると、[新規の Active Desktop 項目] ダイアログ ボックスが表示されます。
5. 手順 4. で [いいえ] を選択した場合は、[場所] ボックスに場所を入力するか、または [参照] をクリックして項目を探し、[OK] をクリックします。

   Active Desktop に項目が追加されます。

▶ Active Desktop 上の Web コンテンツを更新するには

1. デスクトップの何もない部分をマウスの右ボタンでクリックします。

   ショートカット メニューが表示されます。
2. [アクティブ デスクトップ] をポイントし、[今すぐ更新] をクリックします。

個別のウィンドウで Web コンテンツを表示する

デスクトップに Web ページを表示するのと同じように、Web ページを個別のウィンドウに表示することもできます。Web ページを購読すると、一定の間隔で自動的に更新されます。たとえば、Web 統合機能を使用して、天気予報、スポーツの試合の状況、株価、またはニュースの見出しを選択したウィンドウに表示することができます。

グラフィックスや Web ページをウィンドウの背景として選択する場合は、そのウィンドウを Web ページとして表示する必要があります。背景を表示するには、Web スタイルを使うか、または [表示] メニューの [Web ページ] コマンドを選択する必要があります。

▶ ウィンドウに背景を追加するには

1. [マイ コンピュータ] アイコンをダブルクリックします。

   [マイ コンピュータ] ウィンドウが表示されます。
2. 目的のフォルダを開きます。
3. [表示] メニューの [このフォルダのカスタマイズ] をクリックします。次に、フォルダのカスタマイズ ウィザードの指示に従って操作してください。

▶ フォルダを Web ページとして表示するには

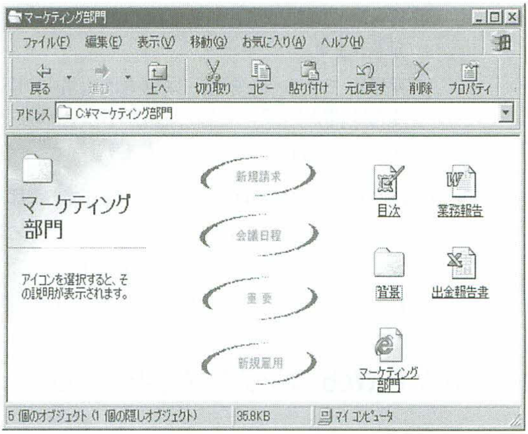
1. [マイ コンピュータ] アイコンをダブルクリックします。

   [マイ コンピュータ] ウィンドウが表示されます。

2. 目的のフォルダを開きます。

3. [表示] メニューの [Web ページ] を選択します。

   ウィンドウに背景が表示されます。



Web コンテンツを自動的に表示する

最新のニュースや情報を World Wide Web から自動的に受信することができます。購読やチャンネルによって、Web 上のコンテンツをデスクトップで受信できます。

購読

新しいコンテンツがあるかどうかを確認するために、特定の Web サイトに頻繁にアクセスする場合は、購読の機能を使うと便利です。Web サイトの購読のしくみは、雑誌の購読と似ています。設定したスケジュールに従って、新しいコンテンツがあることが定期的に通知されます。必要に応じて、使用しているコンピュータに新しいコンテンツが自動的に配信されるように Windows 98 を設定できます。たとえば、毎晩寝ている間に最新の経済ニュースを自動的にダウンロードするようにスケジュールを設定すると、翌朝そのニュースを読むことができます。

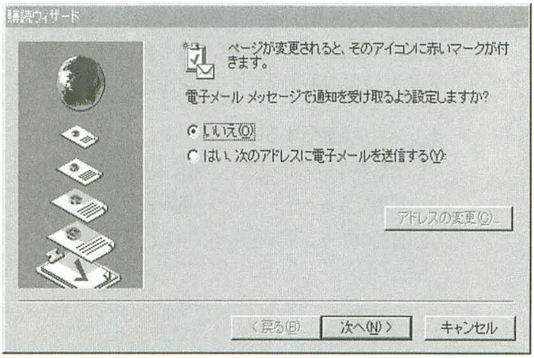
アクセスしたあらゆる Web ページを購読できます。Web ページを購読する場合は、新しい Web ページを自動的にコンピュータにダウンロードするかどうかを指定する必要があります。購読する Web ページを自動的にダウンロードしておけば、後で時間のあるときに**オフライン**で読むことができるので、接続時間と料金を節約できます。購読する情報をコンピュータにダウンロードしたくない場合は、コンテンツが更新されたときに、次の方法で通知を受け取ることができます。



- **マークによる通知**　購読するページの更新が自動的にチェックされ、ページが更新されると、アイコンに赤いマークが付きます。購読のアイコンは、Subscriptions フォルダにあります。
- **電子メールによる通知**　更新されたページの情報が書かれた**電子メール**が自動的に送信されてきます。

▶ Web サイトを購読するには

1. 任意のウィンドウで、目的の Web ページに移動します。
2. [お気に入り] メニューの [お気に入りに追加] をクリックします。
   [お気に入りの追加] ダイアログ ボックスが表示されます。
3. [はい、このページが更新されると通知する] または [はい、更新されると通知し、オフライン読み取り用にダウンロードする] を選択します。
4. 購読オプションを確認するには、[カスタマイズ] をクリックします。
   購読ウィザードが起動します。



5. 画面に表示される指示に従って操作してください。

▶ すべての Web サイトの購読を更新するには

1. 任意のウィンドウを表示します。
2. [お気に入り] メニューの [すべての購読を更新] をクリックします。

▶ 購読を表示するには

1. 任意のウィンドウを表示します。
2. [お気に入り] メニューの [購読の管理] をクリックします。

   [Subscriptions] ウィンドウが開き、購読の一覧が表示されます。このウィンドウでは、購読を削除、更新、または変更できます。

チャンネル

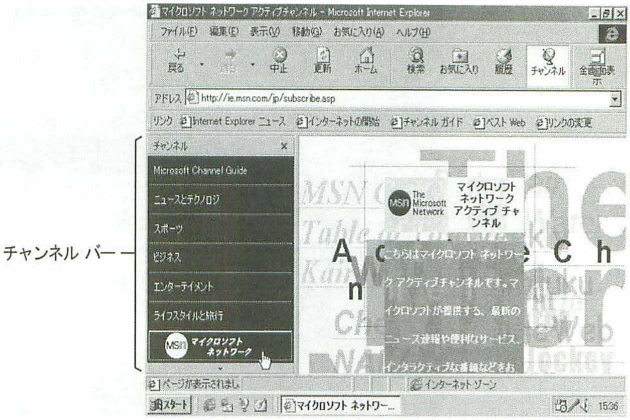
購読が雑誌の購読のようなものだとすると、チャンネルはテレビのチャンネルに似ています。更新された Web サイトのページを定期的に受信する代わりに、いつでも利用可能なコンテンツにアクセスできるようになります。チャンネルとは、ユーザーのコンピュータにコンテンツを配信するように設計された Web サイトです。配信される Web コンテンツと配信の頻度は、**コンテンツ プロバイダ**によって指定されます。

チャンネルのコンテンツを表示するには、チャンネル バーのチャンネルのボタンのいずれかをクリックします。チャンネル バーには、コンピュータにインストールされているすべてのチャンネルが表示されます。チャンネルを表示するためにはチャンネルを購読する必要はありません。ただし、チャンネルを購読する場合は、そのチャンネルのボタンをチャンネル バーに追加すると、コンテンツを簡単に利用できるようになります。コンテンツ プロバイダによっては、購読しなくてもコンテンツ プロバイダの Web サイト全体をプレビューできる場合もありますが、サイトによっては最初に購読が必要な場合もあります。チャンネルは、デスクトップ、ウィンドウ、および特別なスクリーン セーバーなど、いろいろな場所で表示できます。

▶ チャンネルを表示するには

1. 任意のウィンドウで、[お気に入り] メニューの [チャンネル] をポイントします。

   利用できるチャンネルの一覧が表示されます。
2. 目的のチャンネルをポイントし、トピックをクリックします。



▶ デスクトップにチャンネル バーを追加するには

1. デスクトップの何もない部分をマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] をクリックします。

   [画面のプロパティ] ダイアログ ボックスが表示されます。

2. [Web] タブをクリックします。
3. [Active Desktop を Web ページとして表示] チェック ボックスをオンにします。

   チェック マークは、チェック ボックスが選択されていることを表しています。

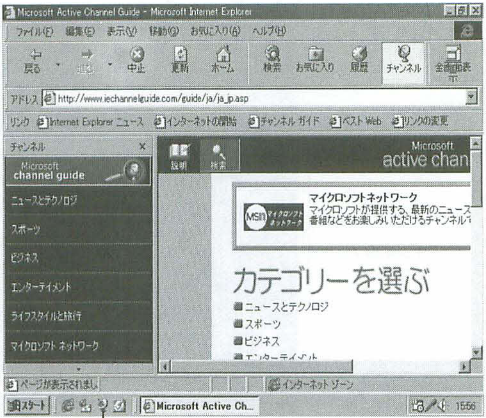
4. [Internet Explorer チャンネル バー] チェック ボックスをオンにします。
5. [OK] をクリックします。

   チャンネル バーがデスクトップに追加されます。

▶ ウィンドウにチャンネル バーを表示するには

- 任意の [Internet Explorer] ウィンドウで、[チャンネル] ボタンをクリックします。

  タスク バーの [チャンネルの表示] ボタンをクリックしてチャンネル バーを表示する方法もあります。



[チャンネルの表示] ボタン

Web コンテンツをオフラインで表示する

Web コンテンツをオフラインで読むと、インターネットへの接続時間を短縮できます。また、接続中に見ている Web ページはいつでも保存でき、後で、インターネットに接続していなくても読むことができます。オフラインで Web ページを見ているときは、リンクを利用できないことがマウス ポインタによって示されます。

▶ Web ページをオフラインでブラウズするには

1. 目的の Web ページに移動します。
2. [ファイル] メニューの [オフライン作業] をクリックします。

   [オフライン作業] コマンドの横に、インターネットから切断されて現在の Web ページがコンピュータに格納されたことを示すチェック マークが表示されます。インターネットに再び接続して、オンラインでブラウズするには、上の手順を繰り返します。

デスクトップのデザインを独自に設定する

Web 形式のオプションを使用してコンピュータの設定を変更する以外にも、コントロール パネルの [画面] を使用して、絵、模様、および色によってデスクトップを独自に設定できます。絵、模様、またはスキャナで取り込んだ写真などを壁紙 (デスクトップの背景) として表示できます。[画面のプロパティ] ダイアログ ボックスの各タブでは、デスクトップのアイコン、個別のウィンドウの色、および画面上のオブジェクトのサイズなどの項目を変更できます。また、Active Desktop に項目を追加したり、スクリーン セーバーを設定したりすることもできます。

▶ コントロール パネルの [画面] を開くには

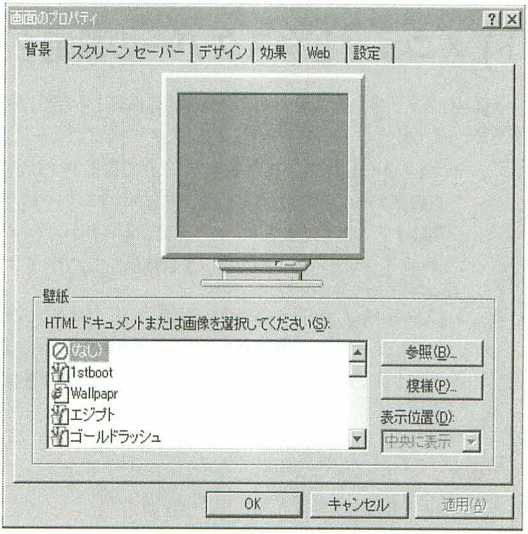
1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントします。次に、[コントロール パネル] をクリックします。

   [コントロール パネル] ウィンドウが表示されます。

2. [画面] アイコンをダブルクリックします。

   [画面のプロパティ] ダイアログ ボックスが表示されます。壁紙を設定するには、[背景] タブで画像を選択するか、または [参照] をクリックします。スクリーン セーバーの設定、デスクトップやウィンドウの色の変更、Active Desktop 項目の追加、画面の解像度の変更などを行うには、ダイアログ ボックスの別のタブをクリックして設定します。

各項目のヘルプを表示するには、ダイアログ ボックスの右上の [?] ボタンをクリックし、目的の項目をクリックしてください。



各ユーザーが独自のデスクトップを使う

複数のユーザーが 1 台のコンピュータを使う場合は、異なるデスクトップ構成 (プロファイル) を設定できます。各ユーザーが Windows にログオンすると、デスクトップの設定、プログラム、[スタート] メニュー、およびお気に入りなどを含む、各ユーザー独自の設定が表示されます。各ユーザーが固有の設定プロファイルを持つため、あるユーザーがプロファイルを変更しても、別のユーザーのプロファイルには影響しません。プロファイルを使用する前に、各ユーザーに一意のユーザー名とパスワードを設定する必要があります。

▶ ユーザー プロファイルを設定するには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントします。次に、[コントロール パネル] をクリックします。

   [コントロール パネル] ウィンドウが表示されます。

2. [ユーザー] アイコンをダブルクリックします。

   [ユーザー設定] ダイアログ ボックスが表示されます。

3. [新規ユーザー] をクリックし、画面に表示される指示に従って操作してください。

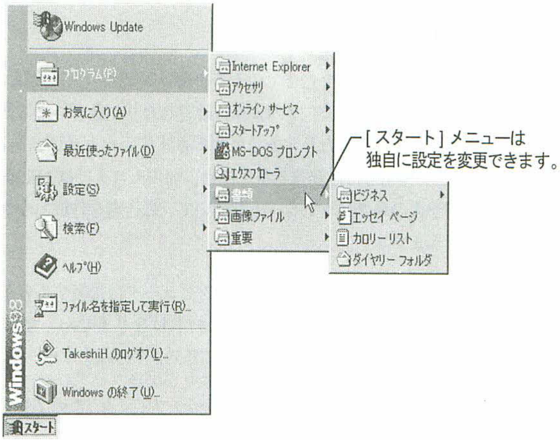
   各ユーザーの個人別の設定を行うには、上の手順を繰り返します。

[スタート] メニューとタスク バーの設定を変更する

[スタート] メニューの項目をメニュー上の別の場所にドラッグすると、項目を配置し直すことができます。

[スタート] メニューは、より効率的に作業するために独自に設定を変更できます。よく使うフォルダやファイルを [スタート] メニューに追加すると、いつでもすばやく [スタート] メニューから開くことができます。また、ファイルやプログラムの独自のグループを作成することもできます。[スタート] メニューの項目を追加または削除することもできます。たとえば、もう使わないプログラムを削除すると、[スタート] メニューのサイズを小さくすることができます。

[スタート] メニューから項目を削除しても、プログラムがアンインストールされたり、コンピュータから削除されたりすることはありません。詳細については、「第 3 章 デスクトップの使い方」の「プログラムを追加または削除する」を参照してください。



▶ [スタート] メニューの設定を変更するには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントします。次に、[タスク バーと [スタート] メニュー] をクリックします。

   [タスク バーのプロパティ] ダイアログ ボックスが表示されます。

2. [[スタート] メニューの設定] タブをクリックします。

3. [追加] または [削除] をクリックし、画面に表示される指示に従って操作してください。

日付と時刻を設定するには、タスク バーの右端にある時計をダブルクリックします。

必要に応じて、タスク バーの設定を変更することもできます。既定の設定では、タスク バーはデスクトップの下部にあります。タスク バーをデスクトップの上下左右にドラッグすることができます。また、タスク バーを使用しないときには表示しないようにしたり、タスク バーを常にほかのウィンドウの手前に表示したりすることもできます。

▶ タスク バーの設定を変更するには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントします。次に、[タスク バーと [スタート] メニュー] をクリックします。

   [タスク バーのプロパティ] ダイアログ ボックスが表示されます。

2. 目的のチェック ボックスをオンにします。

▶ タスク バーを移動するには

- デスクトップの上下左右のいずれかの端にタスク バーをドラッグします。

タスク バーにツール バーを追加する方法については、前の「ツール バーを使う」を参照してください。

複数のモニタを使う

Windows 98 では、9 台までのモニタをコンピュータに接続できます。これらのモニタを 1 台の大きなモニタのように設定したり、各モニタに異なるプログラムを表示するように設定したりすることができます。たとえば、あるモニタでは Microsoft Word を使用して財務報告書を開き、別のモニタでは Microsoft Excel を使用して四半期予算のスプレッドシートを開いて、報告書を作成しながら予算を参照することができます。

複数のモニタを設定するには、コンピュータに接続する各モニタに PCI グラフィック アダプタが取り付けられていなければなりません。マルチモニタ サポート機能は、現時点では PCI グラフィック アダプタのみをサポートしています。

コンピュータの電源を切り、PCI グラフィック アダプタをコンピュータにインストールします。次に、各アダプタにモニタを接続し、コンピュータの電源を入れます。Windows 98 により、複数のグラフィック アダプタが検出され、各モニタの設定を求めるメッセージが表示されます。

注：　PCI グラフィック アダプタのインストール方法がわからない場合、または独自のハードウェアをインストールすることによって保証の対象外になる場合は、ハードウェアの製造元に問い合わせてください。

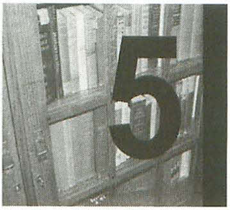
各モニタの設定は、[画面のプロパティ] ダイアログ ボックスの [設定] タブで変更できます。利用可能な最初の PCI スロットに取り付けられたグラフィック アダプタに接続されているモニタが、プライマリ モニタになります。プライマリ モニタとは、コンピュータを起動したときに、デスクトップにタスク バーなどの Windows の項目が表示されるモニタです。

注：　複数のグラフィック アダプタをインストールする前に、Windows 98 をインストールしておく必要はありません。Windows 98 を最初にセットアップするときにアダプタが検出されます。ただし、マザーボードにグラフィック アダプタが組み込まれている場合は、まず Windows 98 をインストールしてから、グラフィック アダプタを追加しなければなりません。Windows 98 が最初にインストールされていないと、マザーボード上のグラフィック アダプタは検出されないことがあります。

マルチモニタ サポートの詳細については、Windows のヘルプの [キーワード] タブで「マルチモニタ サポート」を検索し、説明を参照してください。

第 5 章

高度な機能



この章では、Microsoft® Windows® 98 Operating System (以下 Windows) でのオンラインのトラブルシューティングの使い方、プリンタおよびネットワークへの接続など、さまざまな項目について説明します。ファイルのバックアップ、FAT32 ファイル システム、ディスクの最適化などについても示します。Active Desktop™、チャンネルの概要などのよく寄せられる質問とその回答の一覧も紹介しています。

この章の内容

インターネット接続を設定する

インターネット接続ウィザードを使う

電子メール、ニュースグループ、およびインターネット ディレクトリ サービスを設定する

プロトコル、IP アドレス、および DNS アドレスを変更する

ISP に手動でログオンする

印刷する

プリンタを設定する

通常使うプリンタを指定する

ドキュメントを印刷する

よく寄せられる質問

印刷に関する質問

デスクトップ オプションに関する質問

インターネットに関する質問

その他の一般的な質問

トラブルシューティングを使う

ハードウェアやソフトウェアに関する問題が発生した場合は、まず最初に、Windows のヘルプから利用できるトラブルシューティングを確認してください。トラブルシューティングでは、いろいろな問題について扱われているので、よくある問題の原因を突き止め、問題の解決に最適な方法を見つけることができます。

トラブルシューティングには、次のような項目に関する情報があります。

- ネットワーク
- モデム
- 起動とシャットダウン
- 印刷
- ドライブスペース 3
- メモリ
- MS-DOS® プログラム
- ディスプレイ
- DirectX®
- サウンド

- The Microsoft Network
- ハードウェアの競合
- ダイヤルアップ ネットワーク
- ケーブル接続
- PC カード

▶ Windows のヘルプのトラブルシューティングを開くには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[ヘルプ] をクリックします。
2. [目次] タブの [トラブルシューティング] をクリックし、[Windows 98 のトラブルシューティング] をクリックします。次に、目的のトピックをクリックします。

コンピュータを最適な状態に保つ

メンテナンス ウィザードを使うと、ハード ディスクの問題の確認、ハード ディスクの領域の最適化、および不要なファイルの削除を行うことができます。また、プログラムの実行速度を向上させることもできます。メンテナンス ウィザードには、スキャンディスク、ディスク クリーンアップ、デフラグ、圧縮エージェントなどのツールの機能が使いやすくまとめられています。定期的にこれらのタスクを実行するようにスケジュールを設定することもできます。

注：　圧縮エージェントでは、ドライブスペース 3 で圧縮されたドライブのファイルのみを圧縮することができます。詳細については、Windows のヘルプの [キーワード] タブで「ドライブスペース 3」を検索し、説明を参照してください。

▶ メンテナンス ウィザードを起動するには

- [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] をポイントします。次に、[アクセサリ] をポイントし、[システム ツール] をポイントします。次に、[メンテナンス ウィザード] をクリックします。

  メンテナンス ウィザードが起動します。画面に表示される指示に従って操作してください。

メンテナンス ウィザードの詳細については、Windows のヘルプの [キーワード] タブで「メンテナンス ウィザード」を検索し、説明を参照してください。

ファイルをバックアップする

ファイルのバックアップ方法は、使用しているオペレーティング システムによって異なります。

注：　Windows 95 および Windows 98 に付属しているバックアップ ツールは、フロッピー ディスク以外のメディアへのバックアップに使用することをお勧めします。フロッピー ディスクにバックアップを行うと、データ量が多い場合など、環境によっては正常にバックアップできないことがあります。フロッピー ディスクにバックアップしたい場合は、XCOPY コマンドや他のバックアップ システムの使用をお勧めします。

Windows 98 をインストールする前にファイルをバックアップする

Windows 98 をインストールする前に、現在のファイルをバックアップしておいてください。以下の手順では、Windows 3.1 および Windows 95 を使用している場合にファイルをバックアップする方法について説明します。その他のオペレーティング システムを使用している場合は、ファイルのバックアップについては、オペレーティング システムのマニュアルを参照してください。

Windows 3.1 を使用している場合にファイルをバックアップする

ファイルをバックアップする前に、Windows 3.1 のバックアップ ツールがコンピュータにインストールされていることを確認してください。インストールされていることを確認するには、[Microsoft ツール] グループを開きます。[バックアップ] アイコンがある場合は、Windows 3.1 のバックアップ ツールは既にインストールされています。

[Microsoft ツール] グループがない場合、または [Microsoft ツール] グループに [バックアップ] アイコンがない場合は、バックアップ ツールをインストールする必要があります。Windows 3.1 のバックアップ ツールは MS-DOS セットアップの実行中にインストールされるので、MS-DOS を再インストールし、確認のメッセージが表示されたら [Windows Backup] を選択します。

▶ Windows 3.1 のファイルをバックアップするには

1. [Microsoft ツール] グループで、[バックアップ] アイコンをダブルクリックします。

   Microsoft® Backup を初めて使う場合は、最初にバックアップを行う前に、設定を行うことを求めるメッセージが表示されます。[はい] をクリックします。設定中に、Backup により自動的に MS-DOS フォルダのテスト バックアップが作成されます。テスト バックアップを完了するには、画面に表示される指示に従って操作してください。

2. [Microsoft Backup] ウィンドウで、ツール バーの [バックアップ] ボタンをクリックします。
3. [バックアップ元] ボックスで、バックアップのコピー元のドライブを選択します。
4. [バックアップ先] ボックスで、バックアップのコピー先のドライブを選択します。
5. ドライブ上のすべてのファイルを選択するには、[バックアップ元] ボックスで、目的のドライブ文字をダブルクリックします。

   特定のファイルやフォルダを選択してバックアップするには、[ファイルの選択] をクリックし、次のいずれかの操作を行います。

   - バックアップするフォルダをダブルクリックします。
   - フォルダにあるファイルを個別に選択するには、フォルダをクリックし、目的のファイルを 1 つずつマウスの右ボタンでクリックします。

6. 選択を終了したら、[OK] をクリックします。
7. [バックアップの種類] ボックスで、バックアップの種類を選択します。それぞれのバックアップの種類については、[ヘルプ] メニューの [バックアップ] をクリックし、説明を参照してください。
8. [バックアップ開始] をクリックしてバックアップ処理を開始し、[OK] をクリックします。次に、画面に表示される指示に従って操作してください。

バックアップの詳細については、Windows 3.1 のヘルプを参照してください。

Windows 95 を使用している場合にファイルをバックアップする

ファイルをバックアップする前に、Windows 95 のバックアップ ツールがインストールされていることを確認してください。[スタート] メニューの [プログラム] の [アクセサリ] にある [システム ツール] に [バックアップ] が表示される場合は、次の手順を省略して、バックアップを開始できます。

▶ Windows 95 にバックアップ プログラムをインストールするには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントします。次に、[コントロール パネル] をクリックします。
2. [アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックし、[Windows ファイル] タブをクリックします。次に、[ディスク管理ツール] を選択します。
3. [詳細] をクリックし、[バックアップ] チェック ボックスをオンにします。次に、[OK] をクリックし、もう一度 [OK] をクリックします。
4. メッセージが表示されたら、Windows 95 セットアップ ディスクまたは CD-ROM を挿入し、[OK] をクリックします。

▶ Windows 95 のファイルをバックアップするには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] をポイントします。次に、[アクセサリ] をポイントし、[システム ツール] をポイントします。次に、[バックアップ] をクリックします。
2. [Microsoft バックアップへようこそ] ダイアログ ボックスに表示される説明を読み、[OK] をクリックします。

   Microsoft® バックアップが起動します。
3. 一括システム バックアップについての説明を読み、[OK] をクリックします。
4. バックアップする項目を 1 つずつ選択します。フォルダの内容を表示するには、各フォルダの左のプラス記号 (+) をクリックします。
5. [次へ] をクリックします。
6. バックアップ ファイルを格納するデバイスを選択します。たとえば、テープ ドライブがある場合は、テープ ドライブのアイコンをクリックします。
7. バックアップ ドライブにテープまたはディスクが挿入されていることを確認し、[バックアップの開始] をクリックします。
8. [バックアップ セットのラベル] ダイアログ ボックスが表示されたら、バックアップの名前を入力します。パスワードを設定することもできます。[OK] をクリックします。

バックアップが完了すると、メッセージが表示されます。バックアップの実行中にエラーが発生すると、[バックアップ]ダイアログボックスの左下にメッセージが表示されます。

Windows 98 をインストールしてからファイルをバックアップする

Windows 98 では、Microsoft バックアップを使用して、フロッピー ディスク、テープ ドライブ、リムーバブル記憶装置、またはネットワーク上の別のコンピュータに、ファイルをバックアップすることができます。ハード ディスクのデータに損傷がある場合は、バックアップからファイルのコピーを復元できます。

コンピュータのすべてのファイルをバックアップする方法と、特定のフォルダやファイルを選択してバックアップする方法があります。定期的にファイルをバックアップすることを推奨します。ハードディスクが損傷しても、バックアップした情報を取り出すことができます。

バックアップ プログラムの詳細については、Windows のヘルプの [キーワード] タブで「バックアップ」を検索し、説明を参照してください。

注：　バックアップ機能と互換性のあるハードウェアの一覧については、マイクロソフトの『ハードウェア互換性リスト (HCL)』の Web ページ (http://www.microsoft.com/japan/hwtest/hcl/) を参照してください。NEC PC-9800 シリーズを使用している場合は、http://www.microsoft.com/japan/win98/thl98/ を参照してください。

▶ Windows 98 にバックアップ プログラムをインストールするには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントします。次に、[コントロール パネル] をクリックし、[アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。

   [アプリケーションの追加と削除のプロパティ] ダイアログ ボックスが表示されます。

2. [Windows ファイル] タブをクリックし、[システム ツール] を選択します。
3. [詳細] をクリックし、[Microsoft バックアップ] チェック ボックスをオンにします。次に、[OK] をクリックし、もう一度 [OK] をクリックします。
4. メッセージが表示されたら、Windows 98 セットアップ ディスクまたは CD-ROM を挿入し、[OK] をクリックします。

▶ Windows 98 でファイルをバックアップするには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] をポイントします。次に、[アクセサリ] をポイントし、[システム ツール] をポイントします。次に、[バックアップ] をクリックします。

   [Microsoft Backup] ダイアログ ボックスが表示されます。

2. 画面に表示される指示に従って操作してください。

起動ディスクを使う

セットアップまたは Windows 98 の起動に問題が発生した場合は、起動ディスクを使用してコンピュータを起動し、セットアップを実行するか、またはシステム ファイルにアクセスすることができます。たとえば、ハード ディスクに問題が発生した場合は、起動ディスクを使うと、コンピュータを起動してハード ディスクの問題に対処できます。

セットアップの実行中に、起動ディスクの作成を求めるメッセージが表示されます。起動ディスクは、Windows 98 をインストールした後で作成することもできます。特定の起動構成をディスクに保存することもできます。たとえば、コンピュータの特定のドライバを起動ディスクに保存できます。

起動ディスクには、汎用の CD-ROM ドライバが含まれます。コンピュータで CD-ROM ドライブを使用できなくなった場合は、これらのドライバを使用できます。ドライバを使うには、CD-ROM ドライブのオプションを選択します。

重要： 以前のバージョンの Windows で作成された起動ディスクは、Windows 98 との互換性がありません。

▶ Windows 98 で起動ディスクを作成するには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントします。次に、[コントロール パネル] をクリックし、[アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。

   [アプリケーションの追加と削除のプロパティ] ダイアログ ボックスが表示されます。
2. [起動ディスク] タブをクリックし、[ディスクの作成] をクリックします。
3. フロッピー ディスクに "Windows 98 起動ディスク" というラベルを貼り、フロッピー ディスク ドライブに挿入します。次に、[OK] をクリックします。

▶ 起動ディスクを使用してコンピュータを起動するには

1. 起動ディスクをフロッピー ディスク ドライブに挿入します。
2. コンピュータを再起動します。

   起動メニューが表示されます。
3. 適切な CD-ROM オプションの番号を入力し、**Enter** キーを押します。
4. 画面に表示される指示に従って操作してください。

   コンピュータの情報が走査された後に、MS-DOS プロンプトが表示されます。MS-DOS プロンプトから、起動ディスク上のシステム ファイルにアクセスできます。起動ディスクからセットアップを実行する方法については、「第 2 章 Windows 98 のインストール」を参照してください。

注：　CD-ROM ドライブを使用している場合は、コンピュータを起動ディスクから起動すると、そのセッションに限って CD-ROM に割り当てられるドライブ文字が変わることがあります。たとえば、CD-ROM が通常は D ドライブの場合、一時的に E ドライブに変わることがあります。

Windows 98 をアンインストールする

以前のバージョンの Windows から Windows 98 にアップグレードする場合、以前のシステム ファイルを保存することができます。システム ファイルを保存しておくと、Windows 98 をアンインストールして、以前のバージョンの Windows に戻すことができます。

重要：　この回復機能は、Windows 98 をインストールするハード ディスクが圧縮されていない場合にだけ利用できます。

▶ Windows 98 をアンインストールするには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントします。次に、[コントロール パネル] をクリックし、[アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。
2. [インストールと削除] タブの [Windows 98 のアンインストール] をクリックし、[追加と削除] をクリックします。
3. [はい] をクリックし、もう一度 [はい] をクリックします。

   ハード ディスクのエラーが確認されます。
4. ディスクの確認が完了したら、[はい] をクリックして続行します。

   コンピュータが再起動され、以前のバージョンの Windows が復元されます。
5. フロッピー ディスクが挿入されている場合は取り出し、メッセージが表示されたら **Enter** キーを押します。

   以前のバージョンの Windows が起動します。

FAT32 ファイル システムを使う

ファイルを保存すると、コンピュータはファイル システムを使用して、ハード ディスク上でファイルやフォルダが格納される方法を制御します。以前のバージョンの MS-DOS および Windows では、FAT16 ファイル システムだけが使われています。Windows 98 では、既定の設定で FAT16 が使われますが、FAT32 も使用できます。FAT32 は、ディスク パフォーマンスを向上させ、ディスクの空き領域を増やすことができる拡張ファイル システムです。

情報の格納のしくみ

ファイルを保存したり、プログラムをインストールしたりするときに、コンピュータではその情報をハード ディスクのクラスタという小さな領域に格納します。使用するクラスタ サイズが小さいほど、ディスクに情報を格納する効率が向上します。クラスタ サイズは、パーティション サイズによって異なり、パーティション サイズは、使用するファイル システムによって異なります。ほとんどのコンピュータでは、既定の設定で使われるパーティションは 1 つです。

ディスクを複数のパーティションに分割する方法については、『Windows 98 リソース キット』(Microsoft Press) を参照してください。

次の表は、FAT32 ファイル システムで利用可能なパーティション サイズとクラスタ サイズの対応を示しています。FAT16 では、2GB (ギガバイト) を超えるパーティションはサポートされていません。また、FAT32 では、512MB 未満のパーティションはサポートされていません。

パーティション サイズ	FAT16 クラスタ サイズ	FAT32 クラスタ サイズ
32MB	2KB	—
128MB	2KB	—
256MB	4KB	—
512MB	8KB	4KB
1GB	16KB	4KB
2GB	32KB	4KB
3 ～ 7GB	—	4KB
8 ～ 16GB	—	8KB
16 ～ 32GB	—	16KB
32GB ～	—	32KB

ハード ディスクの容量が 2GB 未満で、FAT16 ファイル システムを使用している場合は、FAT32 に変換しても効率が大幅には向上しないことがあります。使用するハード ディスクの容量が 2GB から 2TB (テラバイト) までの間で、ディスクの効率を向上させたい場合は、FAT32 への変換が適しています。

FAT32 ファイル システムには、FAT16 と比較して、以下の利点があります。

- プログラムの起動時間を、平均で 36% 短縮できます。
- より小さなクラスタ サイズが使われるので、ディスク領域の使用効率を平均で 28% 程度向上させることができます。
- 2TB までのハード ディスクをパーティションに分割する必要がなく、単一のドライブとしてフォーマットすることができます。
- ルート ディレクトリの再配置と、FAT のバックアップの使用が可能なので、コンピュータがクラッシュした場合にも損失が少なくなります。

FAT32 に変換する

FAT32 変換ツールを使うと、ハード ディスクを FAT32 ファイル システムに簡単に変換できます。ただし、ファイル システムを変換する前に、以下の説明をよく読んでください。

- Windows 98 の起動ディスクを作成していない場合は、FAT32 に変換する前に、前の「起動ディスクを使う」の手順に従って起動ディスクを作成してください。
- FAT32 をサポートしていないオペレーティング システムも実行するドライブは、FAT32 に変換しないでください。また、Windows 98 とほかのオペレーティング システムをデュアル ブート環境で実行している場合は、プライマリ ディスク ドライブを FAT32 に変換すると、もう 1 つのオペレーティング システムが使用できなくなることがあります。もう 1 つのオペレーティング システムが別のドライブにインストールされている場合でも同じです。
- ウイルス対策ソフトウェアが実行中の場合、パーティション テーブルとブート レコードの更新要求が検出され、更新の許可を求めるメッセージが表示されることがあります。このような場合は、ウイルス対策ソフトウェアで更新を許可するように指定します。
- FAT32 に変換すると、Windows 98 では、格納情報を圧縮したり、FAT16 に戻したりすることはできなくなります。このような操作を行うには、サードパーティ製の専用のパーティション管理ユーティリティを使う必要があります。
- ほかのオペレーティング システムで使うリムーバブル ディスクがある場合は、FAT32 に変換しないでください。

- コンピュータを休止状態にする機能は、FAT32 ドライブでは動作しないことがあります。

  コンピュータを休止状態にする機能を使うと、コンピュータによっては、電源は切れていてもすぐに起動できる状態にすることができます。
- ハード ディスクを FAT32 に変換すると、Windows 98 をアンインストールすることはできなくなります。
- ほとんどのプログラムは、FAT16 から FAT32 への変換による影響を受けませんが、FAT16 に依存する以前のバージョンのディスク ユーティリティは、FAT32 ドライブで動作しないことがあります。FAT32 と互換性のある新しいバージョンのプログラムがあるかどうかを、使用するディスク ユーティリティの製造元に問い合わせてください。

FAT32 ドライブは、ネットワークを介して MS-DOS、Windows 3.1、Windows 95、Microsoft® Windows NT® Workstation Version 4.0、および Microsoft® Windows NT® Server Version 4.0 で共有できます。また、Windows 98 に付属する MS-DOS Version 7.1 でも FAT32 がサポートされています。

▶ ファイル システムを FAT32 に変換するには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] をポイントします。次に、[アクセサリ] をポイントし、[システム ツール] をポイントします。次に、[ドライブ コンバータ (FAT32)] をクリックします。
2. 説明を読み終えたら、[次へ] をクリックします。
3. [ドライブ] ボックスで、変換するドライブをクリックし、[次へ] をクリックします。

   以前のバージョンの MS-DOS、Windows、および Windows NT からは FAT32 ドライブにアクセスできないことを説明するメッセージが表示されます。
4. 処理を続行するには、[OK] をクリックします。ドライブ コンバータ (FAT32) ウィザードを終了するには、[キャンセル] をクリックします。

   ドライブ コンバータ (FAT32) ウィザードでは、FAT32 と互換性のないウイルス対策プログラムやディスク ユーティリティを探します。互換性のないプログラムが見つかった場合は、[詳細] をクリックすると、問題の説明が表示されます。互換性のないプログラムが見つからなかった場合は、[次へ] をクリックします。
5. FAT32 に変換する前にファイルをバックアップしたい場合は、[バックアップの作成] をクリックします。Windows 98 のバックアップ プログラムがインストールされていない場合は、インストールを求めるメッセージが表示されます。

6. 処理を続行する準備ができたら、[次へ] をクリックし、もう一度 [次へ] をクリックします。

   コンピュータが再起動され、変換が開始されます。ドライブの容量が大きい場合や、ドライブの空き領域がほとんどない場合は、ドライブの最適化と変換の処理が終了するまでに、1時間以上かかることがあります。

   変換が終了すると、変換が成功したかどうかを示すメッセージが表示されます。

   警告：　ウイルス対策ソフトウェアを使用している場合は、パーティション テーブルとブート レコードが変更されたことが検出され、それらを "修復" するかどうかを確認するメッセージが表示されることがあります。修復は実行しないでください。修復を行うと、コンピュータのブート レコードまたはパーティション テーブルが変更され、ドライブおよびドライブ上のすべてのデータにアクセスできなくなることがあります。

   ---

7. 変換に成功した場合は、[完了] をクリックします。これで変換が完了しました。

   変換に失敗した場合は、理由を示すメッセージが表示されます。

ハード ディスクを最適化する

デフラグ ユーティリティを使うと、ディスクのデータが再配置され、各ファイルはディスクのさまざまな領域に散在するのではなく、連続したブロックに格納されるようになります。格納情報の最適化により、ディスクのパフォーマンスが向上します。最適化に必要な時間は、使用するハード ディスクの容量とディスク上のデータの量によって異なります。

▶ ハード ディスクを最適化するには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] をポイントします。次に、[アクセサリ] をポイントし、[システム ツール] をポイントします。次に、[デフラグ] をクリックします。
2. [ドライブの選択] ダイアログ ボックスで、目的のドライブを選択します。
3. 開いているプログラムをすべて終了し、[OK] をクリックします。

   最適化が開始されます。

ネットワークを使う

ここでは、コンピュータをネットワークに接続する方法、フォルダおよびプリンタを共有する方法、および**ダイヤルアップ ネットワーク**機能を使用する方法について説明します。

インターネットへの接続については、後の「インターネット接続を設定する」を参照してください。

ネットワークに接続する

[ネットワーク コンピュータ] アイコンがデスクトップに表示されている場合は、既にネットワーク接続が設定されているので、この部分は読まなくてもかまいません。

ネットワークは、クライアント コンピュータとサーバー コンピュータから構成されます。ネットワークに接続され、共有リソース (資源) を使用するコンピュータは、**クライアント**と呼ばれます。共有情報を含む中心的なコンピュータは、**サーバー**と呼ばれます。

ネットワークに接続するには、コンピュータに適切なハードウェアをインストールしておく必要があります。必要なハードウェアには、ネットワーク アダプタ (ネットワーク カードまたはその他の装置) とケーブルが含まれます。

ネットワークで情報をやり取りするには、追加のハードウェアのほかに、特定のソフトウェア コンポーネントがインストールされていなければなりません。コンピュータをネットワークに接続するには、次のようなソフトウェアが必要です。

- クライアント ソフトウェア。コンピュータをサーバーに接続できるようにします。
- **プロトコル**。ネットワークを経由して通信するときにコンピュータが使う言葉のことです。2 台のコンピュータが通信するためには、同一のプロトコルを使わなければなりません。
- サービス ソフトウェア。ファイルやプリンタの共有などの機能を利用できるようにします。

ネットワークに接続する前に、使用するソフトウェアの種類を確認しておく必要があります。クライアント ソフトウェアと構成オプションについては、ネットワーク管理者に問い合わせてください。Windows 98 は、ネットワークに接続するために必要なその他のコンポーネントを自動的に検出し、インストールします。また、セットアップ中に TCP/IP ネットワークを自動的に検出し、インストールします。

TCP/IP 以外のネットワークに接続している場合、または Windows 98 のインストール中にネットワークに接続していない場合は、次の手順に従って操作します。この手順では、ネットワーク ケーブルなどによって、コンピュータがネットワークに物理的に接続されていることを前提としています。シリアル ケーブルやパラレル ケーブルでコンピュータを接続することもできます。

個別の接続方法の詳細については、Windows のヘルプの [キーワード] タブで「ケーブル接続」を検索し、説明を参照してください。

▶ コンピュータをネットワークに接続するには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントします。次に、[コントロール パネル] をクリックし、[ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。
2. [ネットワーク] ダイアログ ボックスで、[追加] をクリックします。
3. [クライアント] をクリックし、[追加] をクリックします。

   クライアント ソフトウェアの一覧が表示されます。
4. [製造元] ボックスの一覧で、使用するネットワーク ソフトウェアの製造元の名前をクリックします。
5. [ネットワーク クライアント] ボックスの一覧で、使用するクライアント ソフトウェアを選択し、[OK] をクリックします。

   クライアント ソフトウェアがコンピュータに追加されます。
6. [ネットワークの設定] タブで、クライアントを選択し、[プロパティ] をクリックします。
7. ネットワークの構成オプションを指定し、[OK] をクリックします。

   ネットワークのオプションがわからない場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。
8. [OK] をクリックし、再起動するかどうかを確認するメッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。

   クライアント ソフトウェアがインストールされ、コンピュータが再起動されます。

フォルダやプリンタを共有する

Microsoft ネットワーク クライアントまたは Novell ネットワーク クライアントを設定すると、ドキュメントや使用するコンピュータに接続されたプリンタを、ネットワーク上のほかのユーザーと共有できます。ファイルやプリンタを共有するには、2 種類のアクセスのうち、どちらをほかのユーザーに与えるかを選択しておかなければなりません。

- 共有レベルのアクセス制御は、既定のアクセス設定です。共有リソースごとにパスワードを設定できます。
- ユーザー レベルのアクセス制御では、各共有リソースにアクセスできるユーザーを指定できます。パスワードを設定することはできません。

▶ **共有レベルのアクセス制御からユーザー レベルのアクセス制御に変更するには**

1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントします。次に、[コントロール パネル] をクリックし、[ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。
2. [アクセスの制御] タブをクリックし、[ユーザー レベルでアクセスを制御する] をクリックします。
3. [ユーザーとグループの一覧が保存されている場所] ボックスに、使用するドメイン名またはサーバー名を入力し、[OK] をクリックします。

   指定したドメインまたはサーバーについての追加情報を入力するように求めるメッセージが表示されることがあります。
4. コンピュータを再起動します。

▶ **ファイルとプリンタの共有を設定するには**

1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントします。次に、[コントロール パネル] をクリックし、[ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。
2. [ネットワーク] ダイアログ ボックスで、[ファイルとプリンタの共有] をクリックします。
3. 目的の共有オプションのチェック ボックスをオンにし、[OK] をクリックします。次に、もう一度 [OK] をクリックします。

   ファイルとプリンタの共有サービスをインストールするために、Windows 98 の CD-ROM またはセットアップ ディスクの挿入を求めるメッセージが表示されます。新しい設定を有効にするには、コンピュータを再起動しなければなりません。

ファイルとプリンタの共有サービスを設定したら、フォルダやプリンタを共有できます。共有すると、フォルダまたはプリンタのアイコンが、フォルダまたはプリンタに手が添えられたアイコンに変わります。

▶ **共有レベルのアクセス制御でフォルダを共有するには**

この手順で、ドライブ全体を共有することもできます。フォルダを選択する代わりに、ドライブのアイコンを選択します。

1. マイ コンピュータで、共有するフォルダをマウスの右ボタンでクリックし、[共有] をクリックします。
2. [共有] タブで、[共有する] をクリックします。
3. [共有名] ボックスに、フォルダを表す名前を入力します。

   [コメント] ボックスに、必要に応じてフォルダの簡単なコメントや説明を入力します。
4. [アクセスの種類] で、[読み取り専用]、[フルアクセス]、[パスワードで区別] のいずれかをクリックします。

   どの種類のアクセスを選択しても、パスワードを追加できます。
5. パスワードを使用したい場合はパスワードを入力し、[OK] をクリックします。
6. パスワードをもう一度入力し、[OK] をクリックします。

   フォルダのアイコンが、フォルダに手が添えられたアイコンに変わります。

▶ ユーザー レベルのアクセス制御でフォルダを共有するには

1. マイ コンピュータで、共有するフォルダをマウスの右ボタンでクリックし、[共有] をクリックします。
2. [共有] タブで、[共有する] をクリックします。
3. [共有名] ボックスに、フォルダを表す名前を入力します。

   [コメント] ボックスに、必要に応じてフォルダの簡単なコメントや説明を入力します。
4. [追加] をクリックします。
5. [ユーザーの追加] ダイアログ ボックスで、アクセス権を与えるユーザー名をクリックします。

   ユーザーの一覧をスクロールすることもできますが、ユーザー名を入力すると一覧が自動的にスクロールします。ネットワークに接続しているすべてのユーザーに同一のアクセス権を与えるには、[すべてのユーザー] を選択します。
6. 選択したユーザーに与えるアクセス権の種類をクリックします。

   [読み取り専用] では、ユーザーはファイルを読み取ることができますが、ファイルを変更することはできません。

   [フルアクセス] では、ユーザーはファイルの読み取り、削除、および変更を行うことができます。

   [個別に設定] では、ユーザーのアクセス権の組み合わせを指定できます。
7. ユーザーとアクセス権の追加が終了したら、[OK] をクリックします。

   フォルダのアイコンが、フォルダに手が添えられたアイコンに変わります。

▶ 共有レベルのアクセス制御でプリンタを共有するには

1. マイ コンピュータで、[プリンタ] フォルダをダブルクリックします。
2. 共有するプリンタをマウスの右ボタンでクリックし、[共有] をクリックします。
3. [共有] タブの [共有する] をクリックします。
4. [共有名] ボックスに、プリンタを表す名前を入力します。

   [コメント] ボックスに、必要に応じてプリンタの簡単なコメントや説明を入力します。

   [パスワード] ボックスに、必要に応じてユーザーがプリンタを使うために入力しなければならないパスワードを入力します。
5. [OK] をクリックします。

   パスワードを入力した場合は、確認のためにもう一度パスワードを入力します。[OK] をクリックします。

   プリンタのアイコンが、プリンタに手が添えられたアイコンに変わります。

▶ ユーザー レベルのアクセス制御でプリンタを共有するには

1. マイ コンピュータで、[プリンタ] フォルダをダブルクリックします。
2. 共有するプリンタをマウスの右ボタンでクリックし、[共有] をクリックします。
3. [共有] タブの [共有する] をクリックします。
4. [共有名] ボックスに、プリンタを表す名前を入力します。

   [コメント] ボックスに、必要に応じてプリンタの簡単なコメントや説明を入力します。
5. [追加] をクリックします。
6. [ユーザーの追加] ダイアログ ボックスで、アクセス権を与えるユーザー名をクリックします。

   ユーザーの一覧をスクロールすることもできますが、ユーザー名を入力すると一覧が自動的にスクロールします。ネットワークに接続しているすべてのユーザーに同一のアクセス権を与えるには、[すべてのユーザー] を選択します。
7. [フルアクセス] をクリックします。

   選択したユーザーの名前が、画面の右側のボックスに移動します。
8. ユーザーとアクセス権の追加が終了したら、[OK] をクリックします。

   プリンタのアイコンが、プリンタに手が添えられたアイコンに変わります。

ほかのコンピュータで制御されているファイルやプリンタを使う

適切なアクセス権がある場合は、ほかのコンピュータで共有されているファイルやプリンタを使用できます。

▶ 共有フォルダまたはプリンタを使うには

1. [ネットワーク コンピュータ] アイコンをダブルクリックします。
2. 目的のフォルダまたはプリンタを制御しているコンピュータのアイコンをダブルクリックします。

   目的のコンピュータが、所属するワークグループやドメインにない場合は、[ネットワーク全体] をダブルクリックし、適切なワークグループやドメインをダブルクリックします。
3. 共有フォルダまたはプリンタのアイコンをダブルクリックし、共有フォルダまたはプリンタを使います。

ダイヤルアップ ネットワークを使う

[ダイヤルアップ ネットワーク] アイコンが [マイ コンピュータ] ウィンドウに表示されない場合は、必要なコンポーネントをインストールしなければなりません。

電話回線とモデムを使用して、どこからでも会社のネットワークやインターネット サービス プロバイダ (ISP) に接続できます。ダイヤルアップ ネットワークを使うと、アクセス権のある電子メールやフォルダなどの共有リソースを使用できます。

ダイヤルアップ ネットワークで 2 台のコンピュータを接続するには、両方のコンピュータにモデムを適切に設定しなければなりません。また、両方のコンピュータにダイヤルアップ ネットワークを設定し、接続先のコンピュータをサーバーとして設定しなければなりません。

[ダイヤルアップ ネットワーク] アイコンが [マイ コンピュータ] ウィンドウに表示されない場合は、次の手順に従ってインストールできます。

▶ **ダイヤルアップ ネットワークをインストールするには**

1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントします。次に、[コントロール パネル] をクリックし、[アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。
2. [Windows ファイル] タブをクリックし、[通信] をクリックします。次に、[詳細] をクリックします。
3. [ダイヤルアップ ネットワーク] チェック ボックスをオンにし、[OK] をクリックします。次に、もう一度 [OK] をクリックし、画面に表示される指示に従って操作してください。

重要：　接続先のコンピュータにダイヤルアップ ネットワークをインストールした後に、使用するフォルダが共有されていることを確認してください。

ダイヤルアップ ネットワークを使うと、ダイヤルする電話番号ごとに個別のアイコンを作成できます。たとえば、会社のサーバーのアイコンと MSN™ のアイコンを作成できます。新しい接続を設定すると、[ダイヤルアップ ネットワーク] フォルダにアイコンが作成されます。

▶ **接続を作成するには**

1. [マイ コンピュータ] アイコンをダブルクリックし、[ダイヤルアップ ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。
2. [新しい接続] アイコンをダブルクリックし、ウィザードの指示に従って操作してください。

各接続の動作は、プロパティで制御します。プロパティを表示または変更するには、アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] をクリックします。

[サーバーの種類] タブには、ネットワーク管理者によって指定される接続のダイヤル先のサーバーの設定が表示されます。一般に、以下の設定が適しています。

- 既定で設定されている PPP は、インターネット サーバーおよび新しい種類の NetWare サーバーなど、ほとんどのサーバーに該当します。
- 古い種類の NetWare サーバーに接続する場合は、NRN を選択します。
- Unix ネットワークに接続する場合は、CSLIP または SLIP を選択します。どちらを選択するかについては、ネットワーク管理者の指示に従ってください。
- Microsoft® Windows® for Workgroups または Microsoft® Windows NT® Version 3.1 サーバーに接続する場合は、このサーバーの種類を選択します。

ほとんどの接続では、ほかのタブの既定の設定を変更する必要はありません。

ネットワークの詳細については、次の Windows のヘルプの項目を参照してください。

- [キーワード] タブの「ダイヤルアップ ネットワーク」。
- [目次] タブの「ダイヤルアップ ネットワーク」。「トラブルシューティング」の「Windows 98 のトラブルシューティング」の下に表示されます。
- [目次] タブの「モデム」。「トラブルシューティング」の「Windows 98 のトラブルシューティング」の下に表示されます。

インターネット接続を設定する

インターネット接続ウィザードを使うと、インターネットのアカウントと接続を短時間で設定できます。接続を設定したら、ウィザードを使用して、電子メール、ニュースグループ、およびディレクトリ サービスを設定することもできます。

インターネットに接続するには、モデムを用意するか、または**ネットワーク カード**をコンピュータに適切に設定する必要があります。モデムを使う場合は、電話回線を介してインターネットに接続します。ネットワーク カードを使う場合は、ネットワーク ケーブル システムを介して接続します。

モデム経由で接続する場合は、**インターネット サービス プロバイダ (ISP)** または**オンライン サービス**にサインアップします。インターネット サービス プロバイダは、インターネット接続を提供する会社です。オンラインサービスは ISP の一種ですが、インターネット接続のほかにもさまざまなサービスが提供されます。主なオンライン サービスとしては、MSN (The Microsoft Network) などがあります。

インターネット接続ウィザードを使う

まだコンピュータをインターネットに接続していない場合は、デスクトップに [インターネットに接続] アイコンが表示されます。アイコンをダブルクリックするか、または次の手順に従って操作して、インターネット接続ウィザードを起動できます。

▶ インターネット接続ウィザードを起動するには

- [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] をポイントします。次に、[Internet Explorer] をポイントし、[接続ウィザード] をクリックします。

  インターネット接続ウィザードが起動します。

ウィザードの最初の画面に、3 つの接続オプションが表示されます。使用する環境に該当する項目を読み、画面に表示される指示に従って操作してください。

オプション 1：新しいインターネット アカウントを設定する

インターネット接続ウィザードを使用して新しく ISP を設定すると、Microsoft インターネット参照システムからプロバイダの一覧が取得されます。ISP の名前をクリックすると、その ISP についての詳しい説明を表示することができます。

オプション 2：既存のインターネット アカウントで接続する

既に ISP にアカウントを設定していて、使用しているコンピュータでインターネットに接続したことがない場合は、この方法を使います。このオプションには、インターネット接続に会社のネットワークなどの**ローカル エリア ネットワーク (LAN)** を使う場合も含まれます。ローカル エリア ネットワークを介した接続を設定したい場合は、詳細について、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

オプション 3：今後はインターネット接続ウィザードを表示しない

使用しているコンピュータに、既にインターネット接続が設定されている場合は、このオプションを使います。

電子メール、ニュースグループ、およびインターネット ディレクトリ サービスを設定する

インターネット接続ウィザードでは、電子メールやインターネット ディレクトリ サービスについての情報を求めるメッセージが表示されることがあります。このような画面は、新しいインターネット接続を作成したり、Microsoft® Outlook™ Express (以下 Outlook Express) を初めて開いたときに表示されます。

Outlook Express を使うと、インターネット経由で電子メールを送受信できます。Outlook Express では、Usenet ニュースグループを表示することもできます。インターネット ディレクトリ サービスを使うと、インターネット上の電話帳のような多数のリソースにアドレス情報を記録できます。

ウィザードを使用してこれらの機能を設定する前に、ISP から以下の情報を入手しておく必要があります。

- 電子メール アドレス。通常は、次のような形式です。
  `yourname@mycompany.co.jp`
- 認証情報。たとえば、セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA)、またはユーザー ID とパスワード。
- 受信メールを処理するサーバーの種類と名前。たとえば、種類が POP3、名前が "SERVER99" など。
- 送信メールを処理するサーバーの名前。たとえば、"SERVER99" など。
- インターネット ニュース (NNTP) サーバーの名前と、必要な場合は、ログオンの認証情報。たとえば、"SERVER99" など。
- インターネット ディレクトリ (LDAP) サーバーの名前と、必要な場合は、ログオンの認証情報。

プロトコル、IP アドレス、および DNS アドレスを変更する

インターネット接続を設定すると、[ダイヤルアップ ネットワーク] フォルダに接続ごとにアイコンが作成されます。このフォルダは、[マイ コンピュータ] ウィンドウに表示されます。複数の ISP に接続する場合は、ISP の数だけアイコンが作成されます。電話番号、ユーザー名とパスワードの設定などのダイヤルのプロパティは、接続ごとに異なることがあります。ここでは、プロトコル、IP アドレス、および DNS アドレスの 3 つの設定を手動で変更する方法について説明します。

インターネットのプロトコルを変更する

プロトコルとは、ネットワークを経由して通信するときにコンピュータが使う言葉のことです。ほとんどの ISP では、コンピュータをインターネットに接続するときに PPP プロトコルを使用しています。ISP によっては、SLIP や CSLIP など、ほかのプロトコルを使用していることもあります。使用するプロトコルについては、契約している ISP から通知されます。ISP から、プロトコルを自動的に選択する設定プログラムが提供されることもあります。

▶ インターネットのプロトコルを変更するには

1. [ダイヤルアップ ネットワーク] フォルダで、目的の接続のアイコンをマウスの右ボタンでクリックします。
2. 表示されるショートカット メニューの [プロパティ] をクリックします。
3. [サーバーの種類] タブをクリックします。
4. [ダイヤルアップ サーバーの種類] ボックスの一覧で、インターネットのプロトコルを選択し、[OK] をクリックします。

注：　モデムを使用してインターネットに接続する場合は、[使用できるネットワーク プロトコル] の [NetBEUI] チェック ボックスおよび [IPX/SPX 互換] チェック ボックスをオフにすると、最初の接続処理の速度を上げることができます。

IP アドレスを手動で入力する

インターネットに接続された各コンピュータには、IP アドレスがあります。IP アドレスとは、コンピュータを識別するための一意な番号です。接続すると、通常、ISP では自動的に IP アドレスをコンピュータに与えます。ただし、IP アドレスを手動で入力する必要がある場合もあります。IP アドレスを入力する必要がある場合は ISP から通知され、IP アドレスが提供されます。

▶ IP アドレスを手動で入力するには

1. [ダイヤルアップ ネットワーク] フォルダで、目的の接続のアイコンをマウスの右ボタンでクリックします。
2. 表示されるショートカット メニューの [プロパティ] をクリックします。
3. [サーバーの種類] タブをクリックします。
4. [TCP/IP 設定] をクリックし、[IP アドレスを指定する] を選択します。
5. [IP アドレス] ボックスに、ISP から提供された IP アドレスを入力し、[OK] をクリックします。

DNS アドレスを手動で入力する

インターネット上のアドレスを検索するには、IP アドレスを割り当てる DNS (Domain Name System) サーバーに、使用するコンピュータが接続されている必要があります。一般に、DNS アドレスは ISP によって自動的に割り当てられます。契約している ISP から DNS アドレスをコンピュータに設定するように指示されている場合は、アドレスを手動で入力する必要があります。

▶ **DNS アドレスを手動で入力するには**

1. [ダイヤルアップ ネットワーク] フォルダで、目的の接続のアイコンをマウスの右ボタンでクリックします。
2. 表示されるショートカット メニューの [プロパティ] をクリックします。
3. [サーバーの種類] タブをクリックします。
4. [TCP/IP 設定] をクリックし、[ネーム サーバー アドレスを指定する] を選択します。
5. [プライマリ DNS] ボックスに、ISP から提供された DNS アドレスを入力します。必要に応じて、セカンダリ DNS アドレスを入力することもできます。完了したら、[OK] をクリックします。

ISP に手動でログオンする

ISP への接続を設定したら、通常は自動でネットワークにログオンします。ISP で古い種類のサーバーが使われている場合は、ターミナル ウィンドウを使用して手動でログオンしなければならないことがあります。ターミナル ウィンドウを使う必要があるかどうかについては、ISP から通知されます。

▶ **接続するときにターミナル ウィンドウを開くように設定するには**

1. [ダイヤルアップ ネットワーク] フォルダで、目的の接続のアイコンをマウスの右ボタンでクリックします。
2. 表示されるショートカット メニューの [プロパティ] をクリックします。
3. [全般] タブの [設定] をクリックします。
4. [オプション設定] タブをクリックし、[接続の制御] の適切なチェック ボックスをオンにします。次に、[OK] をクリックします。

この接続を使うたびに、[ターミナル画面] ウィンドウが表示されます。この画面では、ユーザー情報 (たとえば、あらかじめ割り当てられたユーザー名とパスワードなど) の入力を求める ISP からのメッセージが表示されます。各メッセージに従って、該当する情報を入力します。その後、ISP によってインターネットに接続されます。この接続を頻繁に使う場合は、スクリプトを使用してログイン プロセスを自動化できます。

スクリプトの使い方については、Windows のヘルプの [キーワード] タブで「スクリプト ファイル, ダイヤルアップ ネットワーク」を検索し、説明を参照してください。

印刷する

Windows 98 では、プリンタの追加ウィザードを使用して、プリンタの設定、通常使うプリンタの選択、およびプリンタの設定の変更をすばやく行うことができます。ウィザードを使うと、画面に表示される指示に従ってプリンタの設定を進めることができます。

印刷の詳細については、Windows のヘルプの [目次] タブで「印刷」の下に表示されるトピックの説明を参照してください。手順に従って進みながらプリンタに関する問題の原因を調べたり、問題に対処したりするには、Windows のヘルプの [目次] タブで「トラブルシューティング」の下に表示される「印刷」の説明を参照してください。

プリンタを設定する

設定を始める前に、プリンタが正しく接続され、電源が入っていることを確認してください。また、プリンタの製造元と製品名を調べておいてください。ネットワークに接続されている共有プリンタを使う場合は、プリンタのパスも調べておく必要があります (たとえば、共有プリンタのコンピュータ名が accounting で、接続されているプリンタ名が printer1 の場合は ¥¥accounting¥printer1)。ネットワーク コンピュータでプリンタを探し、目的のプリンタのアイコンをダブルクリックする方法でも、プリンタの設定を開始できます。

注：　既に設定済みのプリンタがある場合は、[プリンタ] フォルダにプリンタのアイコンが表示されます。[プリンタ] フォルダを表示するには、[スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントします。次に、[プリンタ] をクリックします。

▶ **プリンタを設定するには**

1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントします。次に、[プリンタ] をクリックし、[プリンタの追加] アイコンをダブルクリックします。
2. 画面に表示される指示に従って操作してください。これ以降の手順は、ローカル プリンタを設定するか、またはネットワーク プリンタを設定するかによって異なります。
   - 通常、使用するコンピュータに接続されたプリンタを設定する場合は、ポートに LPT1 を選択します。
   - ネットワーク プリンタを設定する場合、ネットワーク パスまたはキューの名前の入力を求められます。入力する情報がわからない場合は、[参照] をクリックしてプリンタを探すか、またはネットワーク管理者に問い合わせてください。
3. 設定を完了すると、プリンタのアイコンが [プリンタ] フォルダに表示されます。これでプリンタが使用できる状態になりました。

通常使うプリンタを指定する

印刷ジョブは、ほかのプリンタを指定しない限り、常に特定のプリンタに送信されます。[プリンタ] ウィンドウでは、通常使うプリンタのアイコンにチェック マークが付いています。通常使うプリンタはいつでも変更できます。

▶ 通常使うプリンタを設定するには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントします。次に、[プリンタ] をクリックします。
2. 通常使うプリンタとして設定するプリンタのアイコンをマウスの右ボタンでクリックします。

   ショートカット メニューが表示されます。
3. [通常使うプリンタに設定] を選択します。

ドキュメントを印刷する

プリンタの設定が済んだら、簡単にドキュメントを印刷できます。多くのプログラムでは、[印刷] コマンドは [ファイル] メニューから利用できます。

▶ 開いているドキュメントを印刷するには

- [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。

よく寄せられる質問

以下のよく寄せられる質問 (FAQ) の一覧では、Windows 98 に関する質問の回答をすばやく見つけることができます。以下の質問を含め、Windows 98 に関する最新情報については、次のサポート オンラインの Web サイトを参照してください。

`http://www.microsoft.com/japan/support/`

印刷に関する質問

セットアップ中にプリンタを追加する必要がありますか？

セットアップの実行中にプリンタを追加するかどうかを確認するメッセージが表示された場合は、[キャンセル] をクリックすると、この手順を省略することができます。プリンタの追加ウィザードを使うと、後でプリンタを追加できます。

Windows のインストール後にプリンタを追加する方法については、前の「プリンタを設定する」を参照してください。

ドキュメントを印刷できません。

手順に従って進みながらプリンタに関する問題の原因を調べたり、問題に対処したりするには、Windows のヘルプの [目次] タブで「トラブルシューティング」の下に表示される「印刷」の説明を参照してください。

ネットワーク プリンタの設定の問題を解決するにはどうすればよいですか？

ネットワーク プリンタでの印刷に問題がある場合は、以下の点を確認してください。

- ネットワーク プリンタに対する適切なアクセス権があることを確認してください。必要に応じて、適切な権利を設定するようにネットワーク管理者に依頼してください。
- プリンタ名が正しい形式で入力されていることを確認してください。プリンタの共有名は、2 つの円記号で始まらなければなりません (たとえば、¥¥accounting¥printer1)。

デスクトップ オプションに関する質問

シングルクリック オプションに変更するにはどうすればよいですか？

既定の設定では、ファイルやフォルダを開くには、アイコンをダブルクリックします。Web ページを操作するときと同じように操作したい場合は、シングルクリックでファイルやフォルダをブラウズするように簡単に変更できます。ブラウズ オプションを変更するには、デスクトップ スタイルを変更します。デスクトップ スタイルの詳細については、「第 4 章　デスクトップの設定変更」の「デスクトップ スタイルを選択する」を参照してください。

Active Desktop とは何ですか？

Active Desktop を使うと、Web コンテンツを壁紙として表示できます。Web コンテンツには、Web ページ、ドキュメント、またはチャンネルが含まれます。Web スタイルまたは従来の Windows 95 と同じスタイルのどちらのデスクトップを使う場合でも、Active Desktop を使用できます。詳細については、「第 4 章　デスクトップの設定変更」の「Active Desktop を使う」を参照してください。

デスクトップの外観と動作を Windows 95 と同じようにすることはできますか？

シングルクリック、Active Desktop、チャンネル バー、および Web 形式のフォルダ表示の機能は、いずれも使わないようにすることができます。これらの機能を使わないようにする方法については、「第 4 章　デスクトップの設定変更」を参照してください。

Active Desktop を表示しないようにするには、デスクトップの何もない部分をマウスの右ボタンでクリックし、[アクティブ デスクトップ] をポイントします。次に、[Web ページで表示] をクリックして、チェック マークを消します。

タスク バーとウィンドウに表示されているツール バーを表示しないようにするには、タスク バーの何もない部分をマウスの右ボタンでクリックし、[ツール バー] をポイントします。次に、消去するツール バーの名前をクリックします。

インターネットに関する質問

インターネット接続ウィザードが開くのはなぜですか？

インターネット接続ウィザードでは、インターネットを使用できるようにするために必要な情報を収集します。Web ページや HTML ファイルを初めて開くときに、ウィザードが起動することがあります。ウィザードの詳細については、前の「インターネット接続ウィザードを使う」を参照してください。

"ナビゲーション取り消し" というメッセージが表示されるのはなぜですか？

インターネットに接続していないときに、Web ページにアクセスしようとしたり、検索エクスプローラ バーを使用したりすると、このメッセージが表示されることがあります。詳細については、次の「Web ページに接続しているときにエラー メッセージが表示されるのはなぜですか？」を参照してください。

Web ページに接続しているときにエラー メッセージが表示されるのはなぜですか ?

表示しようとした Web ページを開けないことがあります。この場合は、ダイアログ ボックスまたは Web ページにエラー メッセージが表示されます。たとえば、"HTTP/1.0 404 オブジェクトが見つかりません" というエラー メッセージは、表示しようとしている Web ページが存在しない可能性があることを示しています。

ほとんどの場合、この問題を解決するには、しばらくしてからそのサイトへの接続を試みるしかありませんが、これ以外の解決方法として、次の方法を試してみることができます。

- [更新] ボタンをクリックしてページを更新します。
- [戻る] ボタンをクリックして直前に表示していたページに戻り、表示したいページへのリンクをクリックします。
- Web サイトのアドレスを入力した場合は、正しく入力したかどうかを確認します。
- 別のサイトを表示します。別のサイトに接続できる場合は、最初に表示しようとした Web ページが存在しないか、正しく機能していません。
- どの Web サイトにも接続できない場合は、インターネット接続に問題がある可能性が高くなります。ISP との接続が解除されていないことと、モデムが正しく動作していることを確認してください。

チャンネルとは何ですか ?

チャンネルとは、インターネットからコンピュータにコンテンツを配信するように設計された Web サイトです。各チャンネルで、いつ、どのような情報を利用できるかは、**コンテンツ プロバイダ**によって決定されます。チャンネルのコンテンツを表示するには、チャンネル バーのいずれかのチャンネルのボタンをクリックします。

チャンネル バーには、使用するコンピュータにインストールされているすべてのチャンネルが表示されます。チャンネルを表示するためにそのチャンネルを購読する必要はありませんが、チャンネルを購読すると、そのチャンネルがチャンネル バーに追加されます。Windows 98 を初めて起動したときには、デスクトップにチャンネル バーが表示されます。いったんチャンネル バーを閉じると、チャンネル バーをデスクトップに追加し直す必要があります。

チャンネルについては、「第 4 章　デスクトップの設定変更」を参照してください。

購読とは何ですか ?

購読とは、お気に入りの Web ページに新しいコンテンツがないかどうかを Windows 98 で自動的に確認するための方法です。通知の方法とスケジュールを選択すると、Windows 98 により、新しいコンテンツがコンピュータに一定の間隔で自動的に配信されるようになります。

購読とチャンネルの違いは何ですか？

購読は、ユーザーが設定したスケジュールに従って、チャンネルなどの Web ページをコンピュータに自動的にダウンロードするためのツールです。チャンネルは、ユーザーのコンピュータにコンテンツを配信するために特別に設計された Web サイトの一種です。コンテンツ プロバイダが推奨する配信スケジュールを利用する方法と、チャンネルを購読し、独自のスケジュールを設定する方法があります。

購読とチャンネルの詳細については、「第 4 章　デスクトップの設定変更」を参照してください。

その他の一般的な質問

見つからない機能があります。

ゲーム、ユーザー補助機能、バックアップ、およびマルチメディア ツールなど、多くの Windows 98 の機能はオプションのコンポーネントです。機能が見つからない場合は、Windows 98 をインストールするときにコンポーネントがインストールされていない可能性があります。Windows 98 をインストールした後にオプションをインストールするには、コントロール パネルの [アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックし、[Windows ファイル] タブをクリックします。次に、インストールする項目を選択し、[OK] をクリックします。

お気に入りフォルダとは何ですか？

お気に入りは、よく使う Web ページ、購読、フォルダ、およびファイルへのショートカットを保存できるフォルダです。[スタート] メニューから簡単に開くことができます。



お気に入りを管理する方法については、Internet Explorer のヘルプの [キーワード] タブで「お気に入りの Web サイト」を検索し、説明を参照してください。

マイ ドキュメントの使い方がわかりません。

マイ ドキュメントは、Windows 98 のデスクトップに新しく追加された、作成したドキュメントを保存する既定の場所です。たとえば、Microsoft Excel でスプレッドシートを作成する場合、ほかの保存場所を指定しない限り、スプレッドシートはマイ ドキュメントに保存されます。

プログラムで作成するファイルの既定の保存場所を変更する方法については、プログラムのマニュアルを参照してください。

コントロールパネルの[ユーザー]アイコンはどのような場合に使いますか？

コントロール パネルに新しく追加された[ユーザー] アイコンを使うと、コンピュータのユーザー プロファイルの表示、変更、および削除を行うことができます。ユーザー プロファイルとは、デスクトップの表示、[スタート] メニュー、パスワードなど、コンピュータを使うユーザーごとの設定です。

Windows をトラブルシューティング モードで起動するにはどうすればよいですか？

コンピュータを Safe モードで起動してください。Safe モードでは、Windows が最小構成で起動され、ハードウェアやドライバの問題を解決するときに役立ちます。起動時 (電源を入れてから、Windows 98 が起動するまでの間) に **Ctrl** キーを押すと、起動オプションの一覧が表示されます。この一覧から、Safe モードを選択できます。

Safe モードでは、Windows 98 は既定の設定 (VGA モニタ、ネットワーク接続なし、Microsoft Mouse ドライバ、および Windows の起動に必要な最小限のデバイス ドライバ) を使います。CD-ROM ドライブ、プリンタ、またはその他のデバイスにアクセスすることはできません。Safe モードで Windows を起動し、設定を変更してから Windows を再起動すると、問題が解決されたかどうかを確認できるので、主な問題に対処できます。

IEEE 1394 とは何ですか？

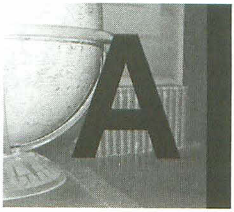
IEEE 1394 は、ビデオ、ステレオなどを含むさまざまなハードウェアをコンピュータから制御するための接続の規格です。USB (Universal Serial Bus) 規格とは異なります。



詳細については、Windows のヘルプの [キーワード] タブで「IEEE 1394 デバイス, ポート」を検索し、説明を参照してください。

付録 A

マウスの使い方



マウスは、片手で握って使う装置で、画面上のマウスポインタの動きを制御します。一般に、コンピュータで作業を行うには、マウスを使います。

注： Microsoft® Windows® 98 Operating System (以下 Windows) には、対話型の学習プログラム「マウスの使い方」が提供されている場合があります。「マウスの使い方」は、『Windows 98 ツアー』の「コンピュータ入門」から利用できます。『Windows 98 ツアー』の開き方については、この付録を読み終えた後で、「第1章 はじめに」を参照してください。



マウスを動かすと、**マウス ポインタ**が画面上を移動します。マウス ポインタを項目の上に置いて、マウス ボタンを押す (クリックまたはダブルクリックする) と、その項目に対してさまざまな操作を実行できます。たとえば、ファイルを開いて使用するには、ダブルクリックします。ファイルを移動するには、クリックしドラッグします。ファイルを選択するには、クリックします。実際に、ほとんどの作業でマウスを使うことになります。通常、マウス ポインタは矢印のような形をしていますが、この形状は場面により変化します。

次に、マウスで行う基本的な操作について説明します。

ポイントとクリック

コンピュータでの作業の大部分は、画面上の項目をマウス ポインタで指し示し (これを "ポイント" と呼びます)、マウス ボタンをクリックすることで行います。ポイントするには、目的の項目や領域の上までマウス ポインタの先端を動かします。

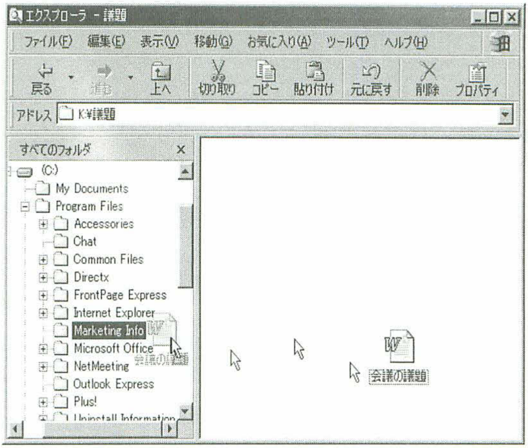
次の表は、よく使うクリックの操作を示しています。

操作	説明
	クリック：マウスの左ボタンを 1 回押して離します。
	ダブルクリック：マウスの左ボタンをすばやく2回続けて押して離します。
	右ボタンでクリック：マウスの右ボタンを 1 回押して離します。ショートカット メニューが表示されます。

マウスの左右のボタンの機能を入れ替えることができます。詳細については、Windows のヘルプの [キーワード] タブで「マウス」を検索し、説明を参照してください。

ドラッグ

画面上で項目を移動するのは、机の上で物を動かすことに似ています。たとえば、アイコンをクリックして引きずる (これを "ドラッグ" と呼びます) という操作は、鉛筆を手でつまみ上げ、別の場所に落とす動作とよく似ています。つまり、画面上の項目を移動するには、同じように、まずマウスポインタを目的の項目の上に置き、次に、マウスの左ボタンを押したままにしてその項目をつまみます。マウス ボタンを押したままで、その項目を落としたい場所までマウス ポインタを動かし、マウス ボタンを離します。次の図は、ドキュメントをフォルダにドラッグする操作を示しています。

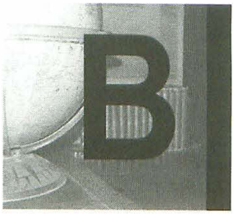


また、ドキュメント内の一部分やファイルの名前などをドラッグし、文字を選択することもできます。文字を選択するには、まず、選択したい部分の先頭にカーソル(点滅する縦線) を挿入します。次に、マウスの左ボタンを押しながら、選択したい部分の終わりまでマウス ポインタを動かし、マウス ボタンを離します。

詳細については、Windows のヘルプの [キーワード] タブで「ドラッグ, ファイルやフォルダ」を検索し、説明を参照してください。

付録 B

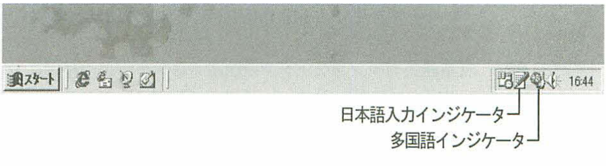
日本語の入力



Microsoft® Windows® 98 Operating System (以下 Windows) には、日本語を入力するために、日本語入力システム Microsoft® IME 98 (以下 MS-IME 98) が用意されています。日本語入力システムは、キーボードから入力した文字を日本語に変換する機能を持っています。また、Windows 98 では、日本語入力システムの種類や状態をアプリケーションごとに使い分けたり、簡単に切り替えたりできます。

MS-IME 98 を使う

日本語入力システムとして、MS-IME 98 が選ばれているときは、タスク バーに次のインジケータが表示されます。



日本語入力インジケータ

多国語インジケータに表示する日本語入力システムや言語を設定するには、コントロール パネルの [キーボード] アイコンをダブルクリックします。

日本語入力インジケータや多国語インジケータがタスク バーに表示されない場合は、[キーボード] アイコンをダブルクリックし、[言語] タブの [タスク バー上に状態を表示] チェック ボックスがオンになっていることを確認します。

日本語入力インジケータは、日本語入力モードの状態を示します。日本語を入力するには、日本語入力モードをオンにします。

 日本語入力モードがオンのとき

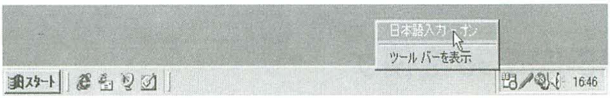
 日本語入力モードがオフのとき

多国語インジケータ

多国語インジケータは、複数の日本語入力システムや言語がインストールされている場合に表示されます。上のインジケータは、MS-IME 98 が選ばれていることを示します。ほかのインジケータが表示されているときは、MS-IME 98 以外の日本語入力システムや言語が選ばれています。

▶ 日本語入力モードのオンとオフを切り替えるには

1. タスク バーの日本語入力インジケータをクリックし、[日本語入力 - オン] をクリックします。



2. 日本語入力モードをオフにするには、日本語入力インジケータをクリックし、[日本語入力 - オフ] をクリックします。

   キーボードから MS-IME 98 を起動するには、**漢字**キーを押します。

日本語入力インジケータや多国語インジケータの詳細については、MS-IME 98 のヘルプの [キーワード] タブで「日本語入力インジケータ」または「多国語インジケータ」を検索し、説明を参照してください。

MS-IME 98 ツール バーの機能

MS-IME 98 には、入力や変換などの日本語モードの状態を示したり、環境を設定したりするために便利なツール バーがあります。このツール バーは、左端の部分をドラッグすると、自由に移動できます。また、ツール バーに表示するボタンの種類は、[Microsoft IME 98 のプロパティ] ダイアログ ボックスで変更できます。

MS-IME 98 ツール バー

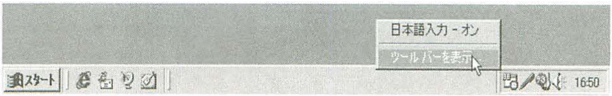


次の表は、ツール バーのボタンの機能です。

ボタン	機能
	現在の入力モードが表示されます。入力モードには、ひらがな、全角カタカナ、全角英数、半角カタカナ、半角英数、および直接入力があります。ほかの入力モードに変更するには、ボタンをクリックし、入力モードの一覧から目的のモードを選びます。
	現在の変換モードが表示されます。変換モードには、一般、人名/地名、話し言葉優先、および無変換があります。ほかの変換モードに変更するには、ボタンをクリックし、変換モードの一覧から目的のモードを選びます。
	難解な漢字や記号を入力するための IME パッドを表示します。IME パッドは、文字を入力するのに便利なさまざまなツールをアプレットという形で提供しています。詳細については、MS-IME 98 のヘルプの [キーワード] タブで「IME パッド」を検索し、説明を参照してください。
	単語や用例を辞書に登録するための [単語/用例の登録] ダイアログ ボックスを表示します。
	各種の環境を設定するための [Microsoft IME 98 のプロパティ] ダイアログ ボックスを表示します。
	MS-IME 98 のヘルプを表示します。
	カナキーと **CapsLock** キーの状態が表示されます。

▶ MS-IME 98 ツール バーを表示するには

1. タスク バーの日本語入力インジケータをクリックし、[ツール バーを表示] をクリックします。



既にツール バーが表示されている状態のときは、コマンドにチェック マークが付いています。

2. ツール バーを表示しないようにするには、日本語入力インジケータの [ツール バーを表示] をクリックし、コマンドのチェック マークを消します。

日本語入力システムを切り替える

複数の日本語入力システムがインストールされている場合、Windows 98 では、タスク バーの多国語インジケータで、目的の日本語入力システムに簡単に切り替えることができます。

▶ 別の日本語入力システムに切り替えるには

- タスク バーの多国語インジケータをクリックし、目的の日本語入力システムをクリックします。

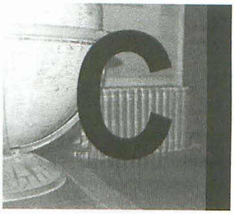


現在インストールされている日本語入力システムの一覧が表示されます。

MS-IME 98 の詳しい使い方について

MS-IME 98 の具体的な操作方法については、MS-IME 98 ツール バーから表示できるヘルプを参照してください。ヘルプでは、初めて日本語入力システムを使う方のために、日本語入力の手順、ローマ字入力とかな入力の切り替え、入力や変換の基本操作などを、例を示しながら説明しています。また、単語登録や辞書管理の方法、漢字コード表なども参照できます。

付録 C インターネットの基礎知識

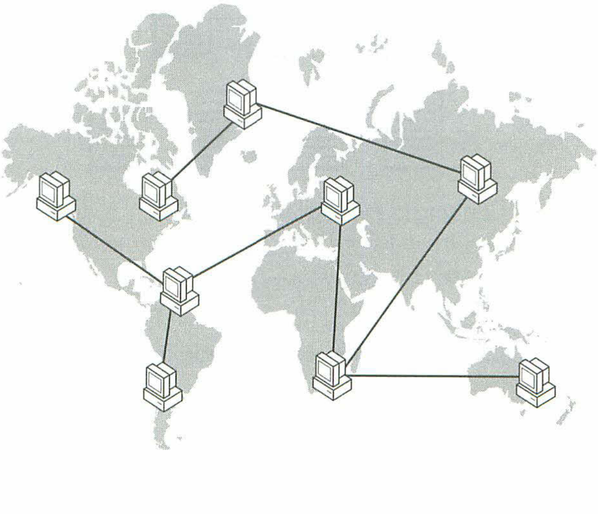


この付録では、インターネットについて簡単に紹介し、インターネットで情報を探索する方法について説明します。

インターネット接続ウィザードを使用してインターネットに接続する方法の詳細については、「第5章　高度な機能」の「インターネット接続を設定する」を参照してください。

インターネットと Web について

インターネットは、膨大な数の互いに接続されたコンピュータと考えることができます。インターネットには、世界中のあらゆる場所から接続できるので、相手がどこに住んでいてもインターネットを介して情報をやり取りすることができます。

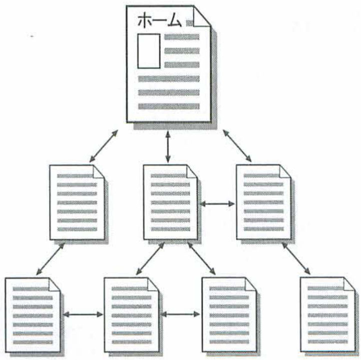


インターネットには、電子メール、ニュースグループ、およびWorld Wide Webなど、さまざまな種類の情報があります。

Microsoft NetMeetingやMicrosoft Chatなど、インターネットに関する高度な機能については、Internet Explorerのヘルプを参照してください。

機能	必要なソフトウェア(例)	用途
電子メール	電子メール ソフトウェア(Outlook Express、Microsoft Exchange)	メッセージやドキュメントの送受信
ニュースグループ	ニュースリーダー(Outlook Express、Internet News)	さまざまな話題に関するメッセージの表示
Web	Webブラウズソフトウェア	ドキュメントの表示、音楽やビデオの再生、ショッピング、調査、製品広告、研究、趣味などの情報の共有、およびファイルのダウンロード

World Wide Webは、インターネットの中でも視覚的な要素やマルチメディアの要素が豊富な部分です。Web上のファイルを表示するには、Webブラウズ ソフトウェアが必要です。このようなソフトウェアを使うと、**Webページ**と呼ばれるWeb上のさまざまな場所を表示できます。Webページの集まりが**Webサイト**です。Webサイトの最初のページは、多くの場合**ホーム ページ**と呼ばれます。



世界中の各家庭に固有の住所があるように、世界中の各Webページには固有の**インターネット アドレス**があります。このアドレスは、**URL**と呼ばれることもあります。たとえば、Windowsホーム ページのインターネット アドレスは、次のとおりです。

```
http://www.microsoft.com/japan/win98/
```

インターネットを探索する

Internet Explorer を使う場合は、Web アドレスの前に「http://」と入力する必要はありません。

Web ページを見ていく ("ネット サーフィン" とも呼ばれます) には、いくつかの方法があります。Web ブラウズ ソフトウェアのアドレス ボックスに目的の Web ページのアドレスを入力すると、その Web ページを表示できます。Web ページを表示している場合は、**リンク**をクリックすると、インターネット上の別のページに移動できます。リンクとは、下線の付いたテキストか特殊な画像で、ここをクリックすると、別の Web ページに移動できます。マウス ポインタをリンクの上に置くと、マウス ポインタが手の形に変わります。リンクをクリックすると、別の Web ページが表示されます。

ツール バーのすべてのボタンを表示するには、[Internet Explorer] ウィンドウのサイズを大きくする必要があります。

Web ページ間の移動、インターネットの検索、および Web ページの表示の更新を行うには、ツール バーのボタンを使うこともできます。



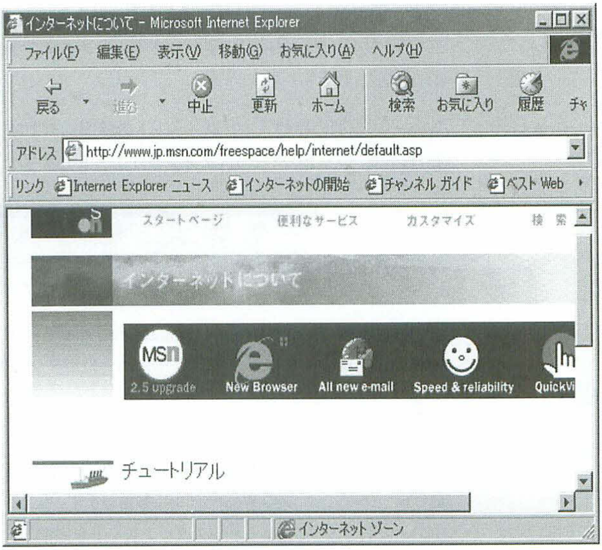
次の表は、Microsoft® Internet Explorer のツール バーのボタンと、インターネットで移動または操作を行うためのツール バーのボタンの使い方を示しています。

ボタン	説明
戻る	前に表示した Web ページに移動します。
進む	次の Web ページに移動します。
中止	Web ページのダウンロードを停止します。
更新	現在の Web ページの表示を更新 (再読み込み) します。
ホーム	ホーム ページに指定した Web ページに移動します。
検索	利用可能な検索エンジンの一覧が表示される Web ページを開きます。
お気に入り	お気に入りに指定した Web ページの一覧を表示します。
履歴	最近表示したサイトの一覧を表示します。
チャンネル	選択できるチャンネルの一覧を表示します。
全画面表示	画面をより大きく表示するために、標準のツール バーを縮小して表示し、アドレス バーを表示しないようにします。
メール	Outlook Express または Internet News を開きます。
印刷	Web ページを印刷します。
編集	Web ページを編集できるように FrontPage Express を開きます。

インターネットとWebページを探索する方法についてさらに詳しく学習するには、Internet ExplorerのWeb入門のページを参照してください。次の手順を実行するか、またはアドレス バーに「www.jp.msn.com/freespace/help/internet/」と入力します。

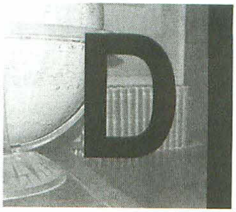
▶ Internet ExplorerのWeb入門を開くには

1. デスクトップの[Internet Explorer]アイコンをダブルクリックします。
2. [ヘルプ]メニューの[Web入門]をクリックします。



付録 D

ユーザー補助機能



マイクロソフトでは、すべての人にとって使いやすい製品とサービスの提供に努めています。この付録では、Microsoft® Windows® 98 Operating System (以下 Windows) をより使いやすくするための機能、製品、およびサービスについて紹介します。

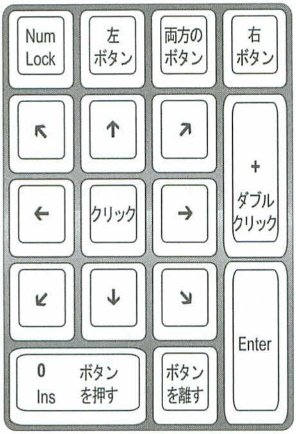
- 運動障害のある方や、聴覚に障害がある方のための、Windows をより使いやすくする Windows 98 の機能
- 体が不自由な方のための製品やサービスについての情報

Windows 98 では、これまでの機能に加えて次のような拡張機能を提供しています。

- **ユーザー補助の設定ウィザード**　視力、聴力など身体の障害に合わせて Windows を使いやすく設定できます。
- **Microsoft 拡大鏡**　画面を見やすくするために、画面の一部を拡大できます。
- **デスクトップの新しいハイコントラスト配色**　画面の色、フォント サイズ、およびスタイルをさらに詳細に設定できます。
- **マウス ポインタをより見やすくするための新しいオプション**　ポインタの動きを追跡しやすいように設定できます。

Windows のユーザー補助機能

Windows 98 には、表示、サウンド、マウス、およびキーボードの設定を変更して、Windows をより使いやすくするさまざまなユーザー補助機能が用意されています。たとえば、マウスが使いにくい場合は、コントロール パネルの [ユーザー補助] でマウス キー機能の設定を利用すると、テンキーで**マウス ポインタ**を動かすことができます。次の図は、各キーの用途を示しています。



注：　NEC PC-9800 シリーズのコンピュータを使用している場合は、使用するキーが異なる場合があります。詳細については、Windows のヘルプでユーザー補助の各オプションを検索し、説明を参照してください。

Windows 98 のユーザー補助機能を使うには、ユーザー補助のオプションをインストールしなければなりません。次の手順でユーザー補助のオプションをインストールし、ユーザー補助の設定ウィザードと Microsoft 拡大鏡を実行します。

▶ **ユーザー補助のオプションをインストールするには**

1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントします。次に、[コントロール パネル] をクリックします。
2. [アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックし、[Windows ファイル] タブをクリックします。
3. [ユーザー補助] チェック ボックスをオンにし、[OK] をクリックします。次に、画面に表示される指示に従って操作してください。

ユーザー補助のオプションがインストールされていた以前のバージョンの Windows からアップグレードした場合、Windows 98 独自のユーザー補助機能を使うには、これらのオプションを更新しなければなりません。

▶ ユーザー補助のオプションを更新するには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントします。次に、[コントロール パネル] をクリックします。
2. [アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックし、[Windows ファイル] タブをクリックします。
3. [ユーザー補助] チェック ボックスをオフにし、[OK] をクリックします。次に、画面に表示される指示に従って操作してください。
4. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] をポイントします。次に、[コントロール パネル] をクリックします。
5. [アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックし、[Windows ファイル] タブをクリックします。
6. [ユーザー補助] チェック ボックスをオンにし、[OK] をクリックします。次に、画面に表示される指示に従って操作してください。

▶ ユーザー補助の設定ウィザードを使うには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] をポイントします。次に、[アクセサリ] をポイントし、[ユーザー補助] をポイントします。次に、[ユーザー補助ウィザード] をクリックします。

   ユーザー補助の設定ウィザードが起動します。
2. 画面に表示される指示に従って操作してください。

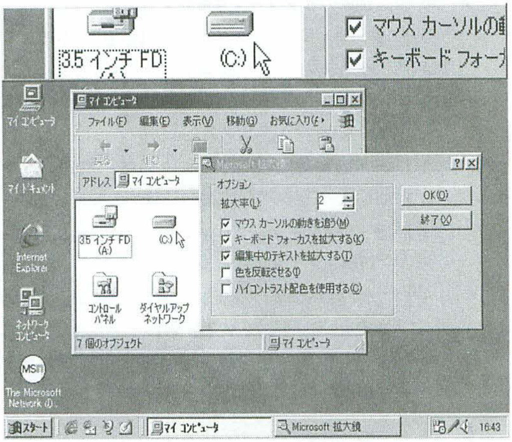
▶ Microsoft 拡大鏡を使うには

1. [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] をポイントします。次に、[アクセサリ] をポイントし、[ユーザー補助] をポイントします。次に、[拡大鏡] をクリックします。

   [Microsoft 拡大鏡] ダイアログ ボックスが表示されます。画面が分割され、上の領域にマウス ポインタ付近の画面の一部が拡大表示されます。

2. 拡大率とオプションを選択し、[OK] をクリックします。

[Microsoft 拡大鏡] ダイアログ ボックスを閉じるまで、拡大された領域が表示されたままになります。境界の横線をマウスでポイントし、上下にドラッグすると、拡大された領域のサイズを変更できます。



詳細については、Windows のヘルプの [キーワード] タブで「ユーザー補助」を検索し、説明を参照してください。ユーザー補助のショートカット キーについては、「付録E　キーボード ショートカット」を参照してください。

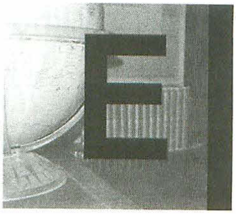
体の不自由な方のための情報

マイクロソフトでは、体の不自由な方のための製品やサービスについての情報を、次の Web サイトで提供しています。最新の情報については、このサイトを利用してください。

`http://www.microsoft.com/japan/enable/`

付録 E

キーボード ショートカット



キーボードには、ショートカット キーと呼ばれる特定の機能を実行する特別なキーまたはキーの組み合わせがあります。このキーを使うと、手順を省略できます。Windows 98 では、以下のキーボード ショートカットを使用できます。Windows のヘルプの [キーワード] タブで「ショートカット キー」を検索し、説明を参照することもできます。

ユーザー補助機能のショートカット キー

ユーザー補助機能のショートカット キーを使うには、コントロール パネルの [ユーザー補助] で、ショートカット キーを使用可能にしておく必要があります。

目的	キー
フィルタ キー機能のオンとオフを切り替える	右 **Shift** キーを 8 秒間押し続ける
ハイコントラストのオンとオフを切り替える	左 **Alt** + 左 **Shift** + **PrintScreen**
マウス キー機能のオンとオフを切り替える	左 **Alt** + 左 **Shift** + **NumLock**
固定キー機能のオンとオフを切り替える	**Shift** キーを 5 回押す
切り替えキー機能のオンとオフを切り替える	**NumLock** キーを 5 秒間押し続ける

注： NEC PC-9800 シリーズのコンピュータを使用している場合は、使用するキーが異なる場合があります。詳細については、Windows のヘルプで「ショートカット キー, Microsoft 拡大鏡」および「ショートカット キー, ユーザー補助」を検索し、説明を参照してください。

一般的な Windows キー

アプリケーション キーのあるキーボード (Microsoft Natural Keyboard または互換キーボード) を使用している場合は、アプリケーション キーを使ってショートカット メニューをすばやく開くことができます。

目的	キー
プログラムのメニュー バーをアクティブにする	**F10**
メニューのコマンドを実行する	**Alt** キーを押しながら、メニューに下線付きでかっこ内に示されている英字キーを押す
マルチ ドキュメント インターフェイス (MDI) 対応のプログラムで、現在のウィンドウを閉じる	**Ctrl + F4**
現在のウィンドウを閉じるか、プログラムを終了する	**Alt + F4**
コピーする	**Ctrl + C**
切り取る	**Ctrl + X**
貼り付ける	**Ctrl + V**
削除する	**Del**
ダイアログ ボックスで、選択した項目についてのヘルプを表示する	**F1**
現在のウィンドウのコントロール メニューを表示する	**Alt + Space**
MDI プログラムで、コントロール メニューを表示する	**Alt + -** (ハイフン)
選択されている項目のショートカット メニューを表示する	**Shift + F10**
[スタート] メニューを表示する	**Ctrl + Esc**
直前に使用していたウィンドウに切り替える	**Alt + Tab**
ほかのウィンドウに切り替える	**Alt** キーを押しながら **Tab** キーを繰り返し押す
元に戻す	**Ctrl + Z**

デスクトップ、マイ コンピュータ、およびエクスプローラで使うキー

次の表は、項目を選択した状態で使用できるショートカット キーを示しています。

目的	キー
CD-ROM の挿入時に自動再生しない	**Shift** キーを押しながら CD-ROM を挿入する
ファイルをコピーする	**Ctrl** キーを押しながらファイルをドラッグする
ショートカットを作成する	**Ctrl** + **Shift** キーを押しながらファイルをドラッグする
項目をごみ箱に入れずに直ちに削除する	**Shift** + **Del**
ファイル検索のダイアログ ボックスを表示する	**F3**
項目のショートカット メニューを表示する	アプリケーション キー
ウィンドウの内容を最新の状態に更新する	**F5**
項目の名前を変更する	**F2**
すべての項目を選択する	**Ctrl** + **A**
項目のプロパティを表示する	**Alt** + **Enter**、または **Alt** キーを押しながら項目をダブルクリックする

マイ コンピュータとエクスプローラで使うキー

目的	キー
選択したフォルダと、そのフォルダのすべての親フォルダを閉じる	**Shift** キーを押しながら閉じるボタンをクリックする
次の表示に進む	**Alt** + →
前の表示に戻る	**Alt** + ←
1 つ上の階層のフォルダを表示する	**BackSpace**
すべての項目を選択する	**Ctrl** + **A**
最新の情報に更新する	**F5**

エクスプローラだけで使うキー

目的	キー
選択したフォルダを折りたたむ (展開されている場合)、または1つ上の階層のフォルダを選択する	←
選択したフォルダを展開する (折りたたまれている場合)、または1つ目のサブフォルダを選択する	→
選択したフォルダを折りたたむ	**NumLock + -** (テンキーのマイナス記号)
選択したフォルダを展開する	**NumLock + +** (テンキーのプラス記号)
選択したフォルダに含まれているすべてのフォルダを展開する	**NumLock + *** (テンキーのアスタリスク)

ダイアログ ボックスで使うキー

目的	キー
現在の操作を取り消す	**Esc**
コマンドをクリックする	**Alt** キーを押しながら、下線付きの文字のキーを押す
選択されているボタンをクリックする	**Enter**
次のオプションに移動する	**Tab**
前のオプションに移動する	**Shift + Tab**
次のタブに移動する	**Ctrl + Tab**
前のタブに移動する	**Ctrl + Shift + Tab**
ボタンが選択されている場合は、クリックする チェック ボックスが選択されている場合は、オンとオフを切り替える オプション ボタンが選択されている場合は、クリックする	**Space**
[名前をつけて保存] または [開く] ダイアログ ボックスで、選択されているフォルダの 1 つ上の階層のフォルダを開く	**BackSpace**
[名前をつけて保存] ダイアログ ボックスの [保存する場所] ボックスの一覧、または [開く] ダイアログ ボックスの [ファイルの場所] ボックスの一覧を表示する	**F4**
[名前をつけて保存] ダイアログ ボックスまたは [開く] ダイアログボックスの表示を更新する	**F5**

Internet Explorer で使うキー

目的	キー
選択したリンク先に移動する	**Enter**
リンクのショートカット メニューを表示する	**Shift + F10**
新しいページを表示する	**Ctrl + O**
次のページに移動する	**Alt + →**
前のページに移動する	**Alt + ←**
次のフレームに移動する	**Ctrl + Tab**
前のフレームに移動する	**Shift + Ctrl + Tab**
次のリンクに移動する	**Tab**
前のリンクに移動する	**Shift + Tab**
ドキュメントの先頭に移動する	**Home**
ドキュメントの末尾に移動する	**End**
新しいウィンドウを開く	**Ctrl + N**
現在のページまたはアクティブなフレームを印刷する	**Ctrl + P**
現在のページを更新する	**F5**
ドキュメントの先頭に向かってスクロールする	↑
ドキュメントの末尾に向かってスクロールする	↓
ドキュメントの先頭に向かって大きくスクロールする	**PageUp**
ドキュメントの末尾に向かって大きくスクロールする	**PageDown**
ページのダウンロードを中止する	**Esc**

用語集

この用語集では、技術的な用語や概念について説明します。用語集の用語は、各章で取り上げられるときに、太字で表記されています。

A

Active Desktop (アクティブ デスクトップ)
Web ページやチャンネルをデスクトップの壁紙として使えるようにする機能。「チャンネル」、「壁紙」も参照してください。

ActiveX
Web ページ上で対話的なコンテンツを提供するためのマイクロソフトの技術。

C

CD-ROM (Compact Disc Read-Only Memory)
大容量記憶装置の 1 つ。コンパクト ディスクまたは CD とも呼ばれます。CD-ROM を使うには、CD-ROM ドライブが必要です。ユーザーが CD-ROM に情報を格納することはできません。

D

DVD
大容量のコンパクト ディスク。映画を分割せずに格納するのに十分な容量があります。DVD ディスクを使うには、DVD ディスク ドライブまたは DVD プレーヤーが必要です。

F

FAT (File Allocation Table)
オペレーティング システムで、ハードディスクでのファイルの格納場所を管理するために使用される方式。「最適化」、「ファイル システム」も参照してください。

H

HTML (Hypertext Markup Language)
Web ページの作成に使う言語。HTML ドキュメントを表示するには、Web ブラウズ ソフトウェアを使わなければなりません。「Web ページ」も参照してください。

L

LAN
「ローカル エリア ネットワーク」を参照してください。

U

URL (Uniform Resource Locator)
「アドレス」を参照してください。

USB (Universal Serial Bus)
マウス、モデム、ゲーム コントローラ、およびキーボードなどの外部装置を接続するためのハードウェアの規格。プラグ アンド プレイ機能をサポートしているので、アダプタ カードを追加したり、コンピュータを再起動したりしなくても、新しい装置をコンピュータに簡単に追加できます。

W

Web
「World Wide Web」を参照してください。

Web サイト
関連する Web ページの集まり。

Web スタイル
デスクトップの表示オプションの1つ。Web上で操作するのと同じように、シングルクリックでコンピュータの項目を操作できます。

Web ブラウズ ソフトウェア
World Wide Web、HTML ドキュメント、およびその他の情報源を見るために使うソフトウェア。Internet Explorer は Windows 98 に含まれている Web ブラウズ ソフトウェアです。

Web ページ
World Wide Web 上の場所。通常は、Web サイトの一部です。Web ページという用語は、HTML ドキュメントという意味で使われることがあります。

Windows エクスプローラ
「エクスプローラ」を参照してください。

World Wide Web (ワールド ワイド ウェブ)
インターネットの中でも、視覚的な要素やマルチメディアの要素が豊富な部分。単に Web と表記されることもあります。Web は多くの Web ページからなります。Web を探索するには、Web ブラウズ ソフトウェアというプログラムを使います。「インターネット」、「Web ページ」も参照してください。

あ

アイコン
プログラム、ディスク ドライブ、ファイル、フォルダ、またはその他の項目を表す小さな絵。

アドレス
ファイルのある場所を示す情報。アドレスを使うと、インターネットや使用しているコンピュータにあるファイルを見つけることができます。インターネットのアドレスは、URL とも呼ばれます。「アドレス バー」も参照してください。

アドレス バー
インターネットや使用しているコンピュータにあるファイルを開くための方法の1つ。アドレス バーにアドレスを入力すると、そのアドレスのファイルが開きます。

アプリケーション
「プログラム」を参照してください。

インターネット
世界中に広がるコンピュータのネットワーク。インターネットにアクセスできる場合は、学校、政府、企業、および個人などの膨大な数のサイトから情報を取り出すことができます。「World Wide Web」も参照してください。

インターネット アドレス
「アドレス」を参照してください。

インターネット サービス プロバイダ (ISP)
インターネットへのアクセスを提供する会社または組織。通常は、サービスは有料です。一般に、ISP に接続するには、モデムを使います。

イントラネット
会社や学校など組織内専用のネットワーク。インターネットに接続されていることもあります。

ウィザード
複雑な作業を手順を追って段階的に行うことができるツール。

ウィンドウ
プログラムや、フォルダまたはディスクの内容が表示される画面上の四角形の領域。同時に複数のウィンドウを開くことができます。

エクスプローラ
使用するコンピュータやネットワーク ドライブの内容を階層構造で表示するためのツール。

エクスプローラ バー
[検索] ボタンや [お気に入り] ボタンをクリックしたときなどに、ウィンドウの左側の部分に開くウィンドウ領域。

お気に入り
ユーザーの好みの Web ページへのリンク。

オフライン
ネットワークまたはインターネットに接続されていない状態。

オフラインで表示
インターネットに接続せずに Web ページを表示すること。Web ページをハード ディスクにコピーしてから、ネットワークまたはインターネットの接続を解除した後で、その Web ページを後で表示することです。

オペレーティング システム
コンピュータを稼働させるために必要な Windows 98 などのソフトウェア。プログラムやハードウェアの働きを制御します。

オンライン サービス
さまざまなコンテンツやインターネットへのアクセスを購読者に提供するインターネット サービス。

か

壁紙
デスクトップの背景。Windows 98 では、あらかじめ用意されれている絵 (ビットマップ) や HTML ドキュメントから背景を選択できます。ユーザーが独自のファイルから選択することもできます。

既定 (の設定)
あらかじめ選択されているオプションや値。たとえば、マウスの使い方では、ダブルクリックにより項目を開く設定が Windows 98 の既定の設定です。

キャッシュ
コンピュータでファイルを一時的に格納するフォルダ。

クライアント
サーバーと呼ばれる別の中心的なコンピュータに接続するコンピュータ。クライアント コンピュータは、サーバーによって共有されているファイル、プリンタ、およびその他のリソースを使います。「サーバー」も参照してください。

検索エンジン
見つけたい情報を Web から検索するためのツール。ウィンドウで [検索] ボタンをクリックすると、Web ベースの検索エンジンの一覧が表示されます。

購読
Web ページに新しいコンテンツがないかどうかを確認するように Internet Explorer を設定すること。新しいコンテンツがあれば通知するか、またはコンピュータに自動的にダウンロードするように設定できます。

コンテンツ プロバイダ
インターネットを使用して、ニュース、天気、ビジネス レポート、および娯楽などの情報を提供する企業。

コントロール パネル
ハードウェアやソフトウェアの設定を変更するために使うツールのグループ。

さ

サーバー
ネットワークへのユーザーのアクセスを制御するコンピュータ。クライアントと呼ばれるほかのコンピュータが使用できる共有リソースを格納したり、制御したりします。「クライアント」も参照してください。

最新の情報に更新
Web ページやウィンドウの内容を表示し直すこと。ボタン上では、[更新] と略記されています。

最適化 (デフラグメント)
ハード ディスクのファイルを連続したセクションに再配置する処理。ハード ディスクを使用するうちに、1 つのファイルが断片化する (ハード ディスクの異なる領域に分散する) ことがあります。断片化は、ディスクの処理速度が低下する原因になります。Windows 98 に付属するデフラグを使うと、ディスクの性能を向上させることができます。「FAT」も参照してください。

シャットダウン
システムの終了処理を行うこと。Windows 98 では [Windows の終了] コマンドを使うと、シャットダウンが行われ、コンピュータの電源を切ったり、再起動したりするための準備が整います。

従来の Windows スタイル
Windows 95 のデスクトップに似た形式でデスクトップを表示するオプション。

ショートカット
ファイルやフォルダにリンクしているアイコン。ショートカットをダブルクリックすると、リンク先の項目が開きます。

ショートカット メニュー
項目をマウスの右ボタンでクリックしたときに表示されるメニュー。

た

ダイアログ ボックス
プログラムに対して情報を指定するためのウィンドウ。

ダイヤルアップ ネットワーク
電話回線とモデムを使用して、別のコンピュータに接続するための機能。

ダウンロード
モデムやネットワーク接続を使用して、別のコンピュータから自分のコンピュータにファイルをコピーすること。たとえば、Web からハード ディスクにファイルをダウンロードします。

タスク バー
プログラムを開いたり、コンピュータの項目を参照したりするために使うツール。通常、画面の下端に表示され、[スタート] ボタン、ツール バー、時計、およびその他の機能が含まれます。

ツール バー
作業を行うためにクリックするボタンをまとめて配置したもの。

ツールのヒント
画面上の項目についての短い説明。項目の上にマウス ポインタを置くと表示されます。

チャンネル
インターネットからユーザーのコンピュータにコンテンツを配信する Web サイト。ユーザーが Web サイトを購読すると、チャンネルではそのコンテンツをインターネットからユーザーのコンピュータに自動的にコピーします。「チャンネル バー」も参照してください。

チャンネル バー
コンピュータで利用できるチャンネルの一覧を表示するデスクトップ オプション。

ディスク ドライブ
ファイルを格納するためのハードウェア。ドライブにはアルファベット 1 文字 ("C" など) が割り当てられます。

デスクトップ
コンピュータの画面上の作業領域。「Active Desktop」も参照してください。

電子メール
インターネットやネットワークを介してやり取りする電子メッセージ。電子メールでは、テキストだけでなくファイルを送受信することもできます。

ドキュメント
プログラムを使用して行った作業を保存するときに作成されるファイル。たとえば、ワード プロセッサのファイル、スプレッドシート、およびビットマップなどがあります。

ドメイン
情報やリソースを共有する、ネットワークで接続されたコンピュータのグループ。

ドライバ
オペレーティング システムで特定のハードウェアを制御するために使われるソフトウェア。

ドライブ
「ディスク ドライブ」を参照してください。

な

ネットワーク
2 台以上の接続されたコンピュータ。ドキュメント、プログラム、およびプリンタなどのリソース (資源とも呼びます) を共有するために使われます。「ワークグループ」も参照してください。

ネットワーク カード
コンピュータをネットワークに接続するために、コンピュータに挿入するハードウェア。

は

ハイパーテキスト マークアップ言語
「HTML」を参照してください。

ハイパーリンク
「リンク」を参照してください。

パス
コンピュータやネットワーク上の特定の場所を指定する方法。コンピュータ名、ディスク ドライブのラベル、フォルダ名、およびファイル名を含めることができます。

ビットマップ
絵に使われるファイルの 1 種類。

ファイル
ディスクに格納されたプログラムやドキュメント。

ファイル システム
オペレーティング システムによりファイルの名前付け、格納、および管理が行われる全体的な機構。たとえば、MS-DOS や以前のバージョンの Windows では、FAT16 ファイル システムが使われています。Windows 98 では、FAT16 または FAT32 を使用できます。

フォルダ
ファイルなどをまとめて格納できる場所。ほかのフォルダを格納することもできます。

ブラウザ
「Web ブラウズ ソフトウェア」を参照してください。

ブラウズ
Web ブラウズ ソフトウェアなどを使い、インターネットまたは使用するコンピュータにある項目を表示して見ていくこと。

プログラム
特定の処理を行うためにコンピュータで使われる指示の集まり。たとえば、Microsoft Word はワード プロセッサ プログラムです。アプリケーションと呼ばれることもあります。

プロトコル
コンピュータがネットワークを介して相互に情報をやり取りするために使う規則の集まり。

プロファイル
特定のユーザーについての Windows 98 の設定を集めたもの。配色、スクリーン セーバー、およびデスクトップの背景などのユーザー設定が含まれ、複数のユーザーが独自の設定を保つことができます。

ポインタ
「マウス ポインタ」を参照してください。

ホーム ページ
Web サイトの出発点にあたるページ。通常、サイト内のページへのリンクがあります。

ま

マイ コンピュータ
自分のコンピュータまたはネットワーク ドライブに格納されたファイルの管理に使用できる機能。マイ コンピュータからは、システム ツールにアクセスすることもできます。[マイ コンピュータ] アイコンはデスクトップに表示されます。

マウス ポインタ
画面に表示される、通常は矢印の形の絵。マウスの動きによって制御されます。メニュー、アイコン、リンク、およびその他の画面上の項目を操作するために使います。

マルチメディア
文字、画像、音、およびビデオなどを組み合わせたもの。

右クリック
マウスの第 2 ボタンで項目をクリックすること。通常、マウスの第 2 ボタンは右ボタンです。項目をマウスの右ボタンでクリックすると、ショートカット メニューが表示されます。

メニュー
ほとんどのウィンドウの上部に表示されるコマンドの一覧。

モデム
コンピュータ間でデータを伝送するためのハードウェア。通常、電話回線を介してデータを送ります。「ダイヤルアップ ネットワーク」も参照してください。

ら

リモート ユーザー
モデムおよびダイヤルアップ ネットワークを使用してネットワークに接続しているユーザー。

リンク
クリックすると別の場所に移動するように設定されたテキストまたは絵。通常、リンクの上にマウス ポインタを置くと、マウス ポインタが手の形に変わります。

ローカル エリア ネットワーク (LAN)
同じ場所にある、相互に接続されたコンピュータの集まり。

ログオン
ユーザーを識別し、特定のユーザーとしてコンピュータにアクセスできるようにするための手続き。通常、ログオンするには、自分のユーザー名とパスワードを入力します。

わ

ワークグループ
一般に、ネットワークで接続された、プリンタなどのリソースを共有するコンピュータの集まり。1つのネットワークが多数のワークグループからなる場合もあります。「ネットワーク」も参照してください。

索引

A

C

D

F

H

I

L

M

あ

い

う

え

な

に

ね

ふ

本製品に関するご質問は、ハードウェア製造会社
または、販売元へお問い合わせください。

このマニュアルの表紙についている正規の"Certificate of Authenticity"(出所に関する証明書)は、お客様がコンピュータ システムとともに入手されたソフトウェアが、Microsoft Corporationより正規にライセンスされた製品であることを証明するものです。

正規製品であるかを確認するその他の方法:
このマニュアルの表紙には、複製防止のために特殊な素材が織り込まれています。正規製品である場合には、表紙の青色の部分をこすると、"GENUINE"という文字が表示されます。

製品が不正商品だと思われる場合は、お手数ですが、マイクロソフト株式会社 違法コピー対策担当窓口 03-5454-7985までご連絡ください。

本製品に関するご質問は、ハードウェア製造会社または、販売元へお問い合わせください。

X03-36012

Microsoft